

【日記の日付…昭和8年1月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

寒気強カラス温和風無ク好キ元旦ナリ八時起床口ヲ漱キ
衣服ヲ更メ祖先ノ靈ヲ拝シ洋館ニ階ノ座敷ニ於テ家人ノ祝
儀ヲを亨ケ祝膳ニ向フ十時半洋装ニ改メ鳥居坂岩崎邸ニ
赴キ社長御夫婦ニ新年ノ賀儀ヲ述べ屠蘇雑煮ノ後昨
年ノ吉例ニヨリ参邸ノ各自ヨリ筆蹟ヲ徴セラレタリ余ハ
短冊ニ

若水て口をそゝきて 大君の御代やすかれと

いのる今日かも

ト外ニ除夜ノ俳句ヲ「ヌタ」クリテ辞去

一時歸去壽美全道明治神宮ニ裏山道ヨリ参詣ス本年

ノ参詣人ハ例年以上ト見受ケラル拝殿ニ近ツクヲ得ス御賽銭

ハ遠方ヨリ投シタリ全処ニテ近藤夫婦長男卜期セスシテ会合ス

相前後シテ吉祥寺ノ別邸ニ入ル近藤夫婦等ハ晚餐後八

時頃辞シテ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月2日（月）】

【予記 等】

「天気」

曇

【本文】

雪空ニテシヽラ寒シ甲州境ノ連山ニハ白雪ヲ觀ル余ハ正午近ク
迄睡眠ス

午后貳時頃原田芳太郎夫人年始ニ来ル閑談八時過小堀ニ送
ラレテ歸ル

御題朝海

旭

万千船ゆきこふ海の波静初日にはゆる旗を
かさして

海原のもやの貼れまに茜さす初日のとかに立
登りけり

凱旋の將軍のせて暁に入り来る船に萬歳
の声

今日はかり海女も着飾るはれ衣つどふ濱辺
に初

は朝日まばゆし（かゞやく）

海原に初日を拝む水兵の胸にも宿る 大君の

為タメ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

天気朗ニシテ風無ク絶好ノ正月日和ナリ
直田ノ家ハ引揚ケノ荷造ニ忙カシク見ユ終日客来ナク静
穏ナリ

鶉来て庭の芝生に群遊ふ

年の始めはのどかなりけり

晚餐後少シク胸痛ヲ覚ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇

【本文】

本日モ正午近ク迄休ミタリ
午後貳時別邸ヲ出デ三田蜂須賀侯爵邸ヲ吊問ス故
正昭侯旧臘三十一日急逝セラレタルガ為メナリ故侯ハ温
和親シミ深キ仁十一月末満州ノ旅行ヨリ歸リ特ニ余ニ
談合シタキ事アリトテ特使ヲ以テ十二月上旬晚餐ニ招カ
レタルモ差支ノ為断リタリ今更思ヘハ残念ノ事ヲシタリ
十二月十五日万葉聴講会ノ席ニ会合シタルトキハ何ノ異状モ認
メザリシニ今急變ヲ聞ク惜ム可シ侯爵邸ノ應接間ニハ
星野錫永田市長近藤滋弥男今村繁三接伴役坂本
中將等アリ靈前ニ焼香シテ退出歸莊于時午后五時ナリ
一今朝ノ新聞ニテ一両日前ヨリ重体ヲ傳ヘラレタル内田嘉吉
氏昨日逝去＊セ＊ラレタルヲ知ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇雨

【本文】

昨夜ヨリ壽美ハ仮想住宅ノ設計ニ陶醉シ居レリ
午前十一時頃起床終日引籠リ居レリ
夜分直田吉太郎ノ妻里女ヲ招キ歸郷旅費トシテ金百圓ヲ
手交ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雪雨

〔予記〕

蜂須侯爵告別式

午后壺時ヨリ弍時

青山斎場

【本文】

昨夜ヨリ雨曉近ク雪トナル積ム事数寸午前九時頃ヨリ

再度雨トナレリ十一時吉祥寺ヨリ出社諸氏ノ賀正ヲ受ク

蜂須賀侯ノ会葬ニハ名刺ヲ坂本正治氏ニ托ス

多門中將凱旋ニ付祝辞ノ書面ヲ仙台第二師団司令部

付ニテ出ス

弍時半退出大森入新井ノ邸ニ故内田嘉吉氏ヲ吊問ス

若宮宮崎ノ両氏世話シ居レリ四時歸宅直ニ車ヲ吉祥寺

ニ廻シ壽美ヲ迎ヘシム全人六時過歸邸

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時十分出社々々長室会議ニ列席ス
午后尅時半斯波航空会長引見航空輸送会社持株
壱万四千余（全数九百余ノ内）株主トシテ第一位ニアルニ付之レヲ
利用シテ取締役一名ヲ出スコトニシタシトノ冀望アリ余ハ之
レヲ了シ時機ヲ見テ尽力ス可シト答ヘ置
製鐵常務松田貞二郎氏兼二浦所長萩野友助氏
出京ニ付挨拶ノ為帶同シ来ル之レヲ奨励シ置ク
光村ノ倉成文太氏来訪
力士玉錦横綱ニ昇格ノ為メ遣物ヲ贈ラル依テ祝儀
トシテ金五拾圓ヲ全關後援会ニ贈ル
故内田嘉吉邸ニ香典式拾圓ヲ贈ル
故本山彦一氏ノ葬儀ニハ花輪（三拾五円）ヲ贈リタル旨大
阪商事支店長ヨリ通知アリ
四時退出池ノ端ノ会合ニ臨ミ囲碁三等賞トシテネツク
タイ壱筋ヲ得タリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高松宮殿下ヨリ
茶菓ヲ賜ハル可キ
御沙汰アリ
午後三時ヨリ四時
参殿ノコト
八日会

【本文】

午後三時日伯中央協会総裁高松宮殿下ノ御召ニヨリ
高輪御殿ニ伺候茶菓ヲ賜ハル召サレタル者会員其他
約六十名
御殿外大石良雄自刃ノ遺蹟ヲ見ル庭園樹木鬱
蒼背ト右ニ櫺ノ木前ニ大ナル楓樹アリ下レハ盆地ニ溪流ア
リ境内ハ旧細川中邸ナリ四時半歸宅
六時山口ニ到リ八日会ニ臨ム欠席郷、藤山、池田ノ三氏
賓客ハ三土鐵相ナリ十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田原村上両家結婚

披露豊嗣子

正輔長女

帝国ホテル五時半

夫婦請

玉錦横綱昇格

披露会

午后六時丸ノ内会館

断

【本文】

午前十一時半出社

午后貳時商工会議処理事渡辺鐵藏氏東京商工会

議所議員改撰ノ件ニ付来訪来月ノ改撰期ニ一級ヨリ

商事会社立候補ノ依頼ナリ

君塚勝彦氏来訪

西本願寺本萬葉集豫約代金一時払五拾七圓ヲ竹柏

会（本郷西片町十番地佐々木信綱内）ニ支払フ

内田嘉吉氏葬儀ニ付名刺ヲ坂本正治氏ニ托ス

五時半壽美ノ来ルヲ待合セ帝国ホテルニ於ケル田原豊

氏嗣子保正ト村上正輔氏長女崑久子ト結婚披露ノ宴ニ

臨ム宴会ノ終リニ三好重道氏媒妁トシテ新郎新婦ヲ紹

介シ余ハ来賓ヲ代表シテ家族制度ヨリ忠孝ノ道ヲ説キ

親子夫婦間ノ友達遇ハ西洋文明ノモタラシタル弊毒ノ一ナリト

断シ親子夫婦ノ間ニモ秩序礼節ナカル可カラズト結ヒタリ余興

ハ伯霍越ノ海勇造九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

濱口雄幸氏墓前
献燈加入ヲ承諾ス

【本文】

昨夕尼野雀之介氏ヨリ
吾レ病氣ノ為中山チヨ次郎ヲ代人トシテ尼野ノ家相続人
ノ件及良一ノ件相談ニヤリ夕御面会頼ム「アマノ
トアリ今朝中山氏見ヘタルモ就寐中午后四時半ノ来訪
ヲ約ス

十一時半出社々長室会議ニ臨ム東京商工会議所議員トシテ
候補者ヲ社内ヨリ立ツルコト并ニ航空輸送会社ニ重役割込ノ件
ニ付社長ノ了解ヲ得タリ 電話

午后貳時高知縣知事坂間棟治氏坂本一氏ノ紹介ニテ来訪
縣財政ノ窮状ヲ訴ヘ師範學校改築費（約三十万円外ニ安
藝ノ高女二十万）調達方ニ付岩崎家ノ考慮ヲ願ヒタシトノ話ア
リ

松村亀太郎氏及膳桂之助氏来訪「四時半歸宅待合セ居
タル中山氏ニ面会見エ尼野氏ノ意向ヲ聞ク良一ノ意志ニヨル可キモ
ノト思フニ付全人ノ意向ヲ糺シ何分ノ返事ス可シト答ヘ置、
夜分戸田按摩ヲ呼ブ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝十時半網屋ノ主人手代全伴拵付来国光ノ短刀（五百圓）加藤
清正懷刀写勝光ノ＊百五拾円＊短刀及新刀照明ノ懷劔（貳百円）ノ三
口ヲ持参ス国光、勝光ノ二振ヲ預リ置

正午出社々長ト対談、

午后昨日舟越氏ヨリ傳聞ニ關シ人事ニ付斯波航空会長
ニ注意スル処アリ

四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月12日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時半商事上海支店長田阪一郎氏病氣快方ニ赴キ
タルニ付挨拶ノ為メ来訪初メテ田中清三郎副長ノ不始末
事件ヲ聞ク全乗出社々長室会議ニ列ス

露国大使トラヤノスキー氏ノ使トシテ小野俊一（英二郎息）

氏来十八日夕夫婦案内ニ付内意聞取ノ為メ来訪家

内病氣自分モ微恙ノ為メ夜分ノ宴会ヲ差扣度旨

ヲ述ベ断リタリ

熊田與四郎氏来訪横江嘉純氏ヲシテタワオノ木材ヲ

以テ自分肖像ヲ浮彫ニサセタキニ付半面ノ写真借用

方申出アリ一周日ノ内何トカス可シト返事ス

四時退出歸宅

壽美ハ鳥居坂夫人ニ高輪別邸ニ於ケル新年ノ宴

ニ招カレ午后一時半之レニ臨ミタリ

戸田来ル（九時）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午前十一時五十分家庭事務処ニ於ケル新年午餐会
ニ臨ム茅町男ハ一昨夕古奈ヨリ歸京セラレタリ
午前貳時長島隆二氏來訪岩崎家々庭ノ道唱浮
説ニ關シ注意スル処アリ坂本正治氏ヲ招キテ協議ス
シカゴ博覧会出品勧誘ニ關スル農相官邸協議会ニ
付三宅川商事會長ヲ招キテ加藤恭平氏ヲ自分代理
トシテ出席セシムルコトニ相談ス
四時退出歸宅
夜九時戸田按摩ヲ招ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

丸山亀吉長男亀久治
井上達二長女千代子
結婚披露
學士会館午後六時
二人請

【本文】

午前十一時出社々長室會議ニ列ス
午后貳時赤星理事ヲ招キ会社出入ニ付余ノ身辺ヲ警護
スル者拾人ニ対シ来廿一、二日明治座觀覽券ニ各自金貳
圓ヲ添へ慰勞ノ意味ニテ傳達ヲ依頼ス一同喜ンデ
挨拶ニ来ル
工業俱樂部事務員中村元督氏經濟聯盟ト聯合シテ
来十九日新年宴会開催閣僚招待ノ件ニ付余ノ了解ヲ
得可ク来ル余ハ余ノ意志ニ反シ早急取極ノ輕忽ヲ責
メ行テ大橋事務ノ意向ヲ糺サシム
四時退出歸宅中村氏追ヒ来リ大橋氏ニモ叱責セラレ今后如
斯事ヲ操返サヽルニ付觀過セラレンコトヲ乞フ依テ理事ヘノ挨
拶ヲ条件トシテ之レヲ許ス
下ノ關森氏ノ紹介ニテ久留米ノ人玉井翁（七十才）来ル壽美指圧
ノ療治ヲ亨ク六時夫婦仝伴學士会館ニ赴キ丸山（弘前ノ人）
井上両家結婚披露ノ宴ニ臨ミ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万朝報社主催

野人国事懇談会

小石川表町西川洋食本店

后一時ヨリ 断

楠公会集会

一ツ橋＊教育＊会館午后十一時

断

【本文】

午前十一時頃玉井＊碧石＊翁来ル壽美療治ノ後午后貳時頃ヨ
リ三時半ニ亘リテ自分モ指圧ノ治療ヲ亨ク按腹ノ後余
ノ胃病ハ輕微ナレバ三回位ニテ全治ス可シト云ヘリ
后四時調髪ニ赴ク寒威強シ

朝の海

朝まだき波も静に泊り舟^{トマ}苦^もの阿^{あい}以間に炊煙

＊の＊たつ

舟人の朝けの煙管もれて浦風あわく立のほり
けり

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

商工大臣案内

正午工業倶楽部、請

農林大臣、案内

官邸十一時半、

代理加藤恭平、

易學全好会案内

華族会館（青木信光）

三時ヨリ四時

小玉吞象本年国易

発表 断

【本文】

工

午前十一時十分出社々々長ト対談ノ結果商業会議処三菱
商事代表候補ハ早川茂三氏ニ決定其旨三宅川会長ニ
通告ス

正午工業倶楽部ニ於ケル志俄古博覧会ニ關シテノ商工
大臣ノ招待ニ出席式時歸社農林大臣全様ノ趣意ニ於
ケル官邸ヘノ出席ハ加藤恭平氏ニ代理ヲ托シタリ

式時半道家斉一郎氏池田家処有牛込ノ家式賣却（三万五
千圓）并ニ家政婦操縁付ノ件ニ付相談ニ来ル操ヘノ手宛
ハ五千圓ハ過少尅万圓相当ナル可シト注意シ置ケリ
四時半退出歸宅壽美廣沢ノ細君ト共ニ玉井翁ノ療治ヲ
亨ク

熊本ニ於テ三十余年癩病患者救済ニ努力シ昨年物故シタ
ル英国夫人リデル嬢ノ一周年記念資金募集ノ旨森村男
爵ヨリ聞及ビ（尅口尅田トノコトニ付）十口拾田ヲ森村男ニ手交ス
上塚司氏来訪アマソナ研究所ヲ財団法人組織スルノ件報告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雪雨

〔予記〕

神戸高陪権太郎長男

正彦ト御手洗忠孝五

女八重子ト＊結婚＊披露

兵庫音羽花壇

午後四時

二人断

癩豫防協会理事長

麻布南浦園午后

五時

断

商工会議所新年祝

詞交換会

東京会館正午断

【本文】

朝九時五十分田原豊氏子息結婚ノ挨拶ニ来ル

十一時出社々長室会議ニ列シ倉庫会社任期満了取締役

福田立五氏ニ關シ提言スル処アリ

午後一時井上角五郎氏代トシテ明石鷹一郎氏来訪国民學院

經費不足ノ分年内貳万円ノ内三菱三井ヨリ各五千円更ニ援助

ヲ得度トノ依頼アリ創立ノ際已ニ壹万五千円ヲ寄附シアルニ付詮

議ニ及ヒ難ク考フルモ三井ヨリ御相談アルトノ事ナレバ其上ニテ確タル

御返事可致ト答ヘ書類ヲ三好氏ニ渡し置

上塚司（大蔵參與官）来訪坂本正治氏財団法人理事就任ノ

依頼アリ六ヶ敷カル可シト答ヘ置、

中野金次郎氏来訪三橋信三ヲ倉庫業者ヨリ商工会議処

議員ニ撰挙ノ件ニ付話アリ

四時退出歸宅

中村元督氏来訪九条公重体ニ付十九日新年宴会開催ノ件

ニ付注意スル処アリ郷経済聯盟会長ト協議流会ノコトニ決ス

夕刻玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

一木宮内大臣案内
華族会館午后五時

請

見合ノ通知十六日

【本文】

午前十一時二十分出社

午后一時五十分（憲兵司令部雇丸ノ内八六〇八七）豫備陸軍

憲兵大尉林信枝氏来訪民間ト軍ト融和ノ為經濟

界ノ情報ヲ得ンガ為メナリ本人ハ長州人久原鮎川ト知合
ト云フ

藤村義朗氏来訪無線電信社長後任并ニ首相不敬

事件ニ付情報ヲ齎ラス

三時半田原豊氏矢作博士独大使、ボツシム其他アイゲノ

人々招待ニ付列席願度トノ意向ニテ内意問合セアリ微

患可成静養致度旨ヲ以テ断ル

全四十分退出共楽俱樂部ニ立寄り歸宅

夕刻玉井翁ニ療治ヲ亨ク

尼野家相続ノ件ニ付田岡良一二向ケ書面問合セヲナス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

全産常任委員会
工業倶楽部正午、
取止、
正午聯合新年宴
工業倶楽部、
井上準之助氏追悼会
協議会午后式時半
工業倶楽部

【本文】

午前十一時工業倶楽部ニ於ケル全国産業常任委員
会ニ臨席諮問商店法并ニ災害扶助規則ノ答申ヲ
可決引続キ別室ニテ井上準之助氏追悼協議会ニ臨ミ
發起人并司会者等ノ役割ヲ決定シ式時出社々長
ハ酒井栄蔵氏ト面談中ナリ
午後四時半退出光悦ニ於ケル寄合ニ臨席九時歸宅
十七日作
雪空に夕刻■の寒さかな

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

神楽坂署演武初式

案内

午前九時ヨリ 断、

正午工業倶楽部理事会

【本文】

十時網屋ノ手代来訪来国光（五百円）及盛光（百五十拾円）

二口ノ短刀買物国光ノ短刀ハツナキ及研仕直ノ為手代
ニ持歸ラシム

十二時出社一寸社長ニ対面直ニ工業倶楽部ノ理事会ニ
赴キ月末総会ニ呈出ス可キ議案其他ヲ決定シ食事ヲ

共ニス折柄在郷軍人会長鈴木莊六大將來訪大橋

新太郎氏全席ニテ面会明日水交社ニ於ケル会合ニ出
席ヲ約束ス式時歸社

松村亀太郎氏来訪

四時退出歸宅玉井翁ニ療治ヲ亨ク

共楽落札、赤銅鳳凰頭太刀（丹後守直道七〇円）和亭

花鳥ノ双幅（三壱円）大内鍍金手炉（二五円）青貝軸盆（二二円）
ノ四点ヲ受取ル

片岡直温氏寄贈回顧録ニ対シ挨拶ノ端書ヲ出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

雀見祐輔氏歓迎会
主催国際聯盟協会
丸ノ内中央亭 正午

断

在郷軍人会長鈴木莊六
氏案内水交社
午后五時 請
海軍中將中野直枝
陸軍中將和田亀治
総務理事
陸軍中將赤井春海

【本文】

朝九時半長島隆二氏ヨリ電話アリ依テ全氏先日
来訪ノ件ニ付外廓ヨリ取調ヘタル処尽ク実績ナキ旨
ヲ告ク氏ハ其旨ヲ体シテ先方ニ交渉ス可シト返事アリ
十一時半出社々長室会議ニ列ス
十二時半午餐ノ際坂本正治氏ニ前項ノ次第ヲ傳ヘ全時
ニ田中光顕翁子孫手形弁済ニ關シ高井秘書ニ交渉
ノ結果全氏ヨリ更ニ翁ノ意向ヲ糺ス可ク夫迄ハ弁済見
合セ呉度ト全人申出ノ旨茅町男ニ傳言ヲ依頼ス
午后四時四十五分退出五時水交社ニ於ケル在郷軍人会々
長鈴木莊六大將ノ招宴ニ臨ム来会者ノ内会關係者以外
ノ者ハ大橋新太郎藤山雷太、有賀長文、原邦造氏以外ハ多
クハ代理者其数十五六名斗会长ノ挨拶ハ軍人会館維持
金募集ノ意ナリ余ハ一同ヲ代表シテ之レガ答辞ヲ述ブ副
会长ハ和田、中野ノ両陸海中將総務部長ハ赤井中將ナリ八時
過歸宅暫クシテ田岡良一仙台ヨリ来ル尼野上京ノ為
中山然ニ仙台迄出掛今晚先ンシデ歸京シタリトノコトナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

東和佛教協和会主催

日満鮮懇親会

東京会館午后五時

断

【本文】

昨夜十時頃ヨリ雪降ル今曉積ム事六寸斗怙

梢点花ノ觀アリ

良一十時頃尼野氏旅館ニ赴ク行クニ臨ミテ更ニ注

意スル処アリ三時過歸宅協議ノ末良一ノ貯金

五千圓ヲ呈供スルコトニ同意ス（結果ハ自分ニ及ブコト承知）

晚餐後良一更ニ尼野ノ仮寓ヲ訪ヒ其意ヲ傳

ヘタル処其厚意ニ対シ感謝之意ヲ表シ只々末女ノ

將來ニ付一言依頼シタキニ付面会承引アリタシトノ

コトニ付（良一電話）明朝十時半面会ス可シト答ヘ置キ

タリ良一今夜歸仙ノ途ニ就キタルヤ疑ハシ

大道に達磨居ならぶ雪の朝

松の根に雪をツンザク劈く福寿草

積む雪の枝に紅梅二ツ三ツ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

銀行重役会午前十一時
東洋協会大阪ビル、
午後五時 断

【本文】

朝ハ朝日ヲ見タルモ午后ヨリ曇リタリ雪降ラザレバ
幸ナリ

午前十時半尼野雀之介氏中山長二郎氏全道来

訪尼野ハ殆ント矢明ニ近ク歩行難義ナリ本人ノ口上ニ
ハ良一万事ヲ引受ケ呉ル、トノコトニ付自分モ安神シテ
引取ルモ全人モ若造故末女縁談ノコトハ何分御配慮
頼入ルトノコトニ付左様ナコトハ余リ心配セヌガヨイ姉
相談ノ上宜キニ取斗フ可ク自分モ命アレバ良一ノ相談
相手ニハナル可シト申置ク十一時十五分辞去自動車ニテ
宿迄送ラス

十一時半銀行重役会ニ臨席午餐ヲ共ニシ一時出社

漆戸起一氏来訪樺太ニ於ケル木材ニ付テ話アリ

石黒農林次官来訪茨城ニ於ケル農士學校へ補助金

三万円交付ノ挨拶トシカゴ博覧会へ援助金依頼ノ為也

四時退出歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

濱田舟越高橋渋谷

四氏案内

山口

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス
午后斉藤延氏ヲ招キ多門二郎中將（第二師団長）凱旋ノ
軍情上奏ノ為依田旅團長ト共ニ上京中閑暇アラバ
一タ全氏ヲ招キ度廿七日ノ晚都合聞合セラレタシト依頼ス
午后四時偕行社新館ニ多門中將ヲ訪問ス豫期ノ通
閑院宮殿下ニ召サレテ不在ナリ名刺ヲ残シ置、
四時半山口ニ赴キ舟越氏外圍三名ノ招宴ニ列ス開宴迄三
宅川氏ト碁戦四目負九時退出歸宅退出ノ前ヨリ
胃痛ヲ感ス途中痛ヲ忍ビテ宅ニ入ルヤ就寐妻女ノ
手当ヲ亨ク約二時間ニテ治ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

明治戦役記念塔建設会

会長徳川家達案内

華族会館后五時

断

北海道倶楽部新年

宴会大阪ビル、レインボー

グリル、五時半

断

万国婦人子供博覧会

上棟式日比谷公会堂

午前十時夫婦案内

断

全上総裁久邇大妃殿下

賜餐十二時半

帝国ホテル 請

【本文】

昨夜ノ胸痛鎮リタルモ尚為念引籠リ安臥ス

直人ヲ以テ万国婦人子供博覧会総裁久邇宮大妃

倪子殿ノ賜餐ヲ断ル本日ハ特ニ拝謁ヲ賜ハル筈ナリキ

午後五時半玉井翁来ル壽美ト共ニ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老將會 午后四時

児玉謙次氏幹事
請

万葉聴講会

華族会館午后五時

明治神宮奉賛会

理事会午前十時

芝田村町飛行館三階

断

【本文】

春霞棚引

朝九時電話ニテ人事課遠藤氏ヲ呼出シ田中光顕
翁秘書高井氏ノ昨夕ノ来意ヲ確メ出勤ノ途次家
庭事務処ニ立寄り翁ハ弁済ヲ望ムノ意志ナル旨ヲ
告グ社長室会議ノ席ニテ其事ヲ串田氏ニ傳ヘ茅
町当座ヨリ支払ヲ依頼ス小切手ハ羽野氏出勤ノ上
振出シノ事トス

老將會及万葉聴講会ノ出席ヲ断ル

赤星陸治及水田政吉氏引見井上角五郎氏ニハ千

田氏ヲ應對セシム

三時半退出歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク寿美ハ近

藤淑子ニ招カレ明治座見物ニ赴キ十時廿分歸宅
八時半典夫来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国防義会凱旋將軍
勸迎茶讌 断、
日清生命館永楽俱
楽部午後式時半、
多門二郎＊中將＊、依田四郎少將、
本庄繁、植田謙吉、室
兼次各中將、
郵船重役会午後式時

【本文】

午前十一時出社十二時前社長出社三菱石油会社増
資貳百万圓ノ件ニ付社長ノ了解ヲ求メ之レヲ船田氏ヨリ
舟越氏ニ通告セシム
午后式時郵船会社ニ赴キ重役会ニ列ス三時退出共楽
倶楽部ニ立寄ル
五時歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

ゆきかよふ轍ワラヂの音も知らぬ氣に御堀の鴨は
やすらひにけり

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列席ス

午后京王電鐵社長井上篤太郎氏三菱銀行宛振出

八万三千圓也ノ手形茅町男爵期日肩代リノ分ヲ配

達証明ノ書面ニ全封田中光顯翁（蒲原町宝珠荘）ニ

送ル

三時半退出上野科学博物館ニ赴ク歸途田島ニ立寄

リタルモ過日預ケタル畫幅（周文）ノ代リトナル可キモノヲ

見出サス九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

報知新聞社案内

古式角力大会

午前十時

【本文】

午后一時寿美全道吉祥寺ニ赴キ五時廿分歸宅

夜七時療治ノ為玉井翁来ル

此朝正彦神戸ヨリ来京朝飯後九時半ノ汽車ニテ石ノ巻
ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部總會
及評議員会
午後四時

【本文】

午前十一時出社
午後一時鉦業会社重役会列席」土居貞弥氏来訪
午后四時工業倶楽部ノ總會ニ赴キ昨七年度ノ収支財
産目録八年度ノ豫算ノ承認ヲ得評議員ノ補欠
指名ヲナシ次テ評議員会ニ入り理事監事及評議員会
副長ノ指名撰挙ヲ了ヘ理事会互撰ノ形式ニテ事務
理事ヲ撰任シ事務理事互撰ニテ自分再ヒ理事長ニ就
任ス評議員副会長ノ補欠ハ内藤久寛氏ト決定此日ノ
出席大橋橋本有賀、原富太郎、門野重九郎、三谷一三
武藤其他両三名ナリ四時五十分歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク
此日共樂落札、正廣短刀拵付（二十八円）東山慶隆小刀
（三拾円）長船秀助太刀身（三拾七円）ノ三口ヲ受取ル
（太刀値段付ニ秀助四百圓トアリ）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大久保利武長男利謙

ト米田国臣長女八重子

ト結婚披露

東京会館午后四時ヨ

リ五時迄 一人請

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列席

午后貳時松村亀太郎氏来訪

午后四時退出東京会館ニ於ケル大久保米田両家結婚披

露ノ茶ニ臨席 中島商相ニ会合昨夜佐和田一雄氏

ニ依頼（書面ニテ）シタル八日会ニ吉田茂大使招待ノ

件ニ付全氏ノ心添ヲ依頼ス五時歸宅

夜十時鮎川義介来訪自動車会社統制ノ件ナリ

午后日本電通社長光永星郎氏日本新聞協会書記長

兒玉璋一氏ヲ以テ来月十日東京会館ニテ催サル可キ東

久邇宮殿下参謀本部ニ御轉任歡迎午餐開催ノ発

起人ノ一員タル事ノ勧誘アリ其顔振ヲ見テ承知ノ

返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京米穀取引処

案内〇時半

明治座 断

【本文】

今曉正彦石ノ巻ヨリ帰京

午前十一時半出社

午后三時退出歸宅

正彦午后五時半時国ヲ訪ヒ全処ヨリ午后七時半ノ

汽車ニテ歸任

全五時網屋手代来ル来国光短刀及勝光懷刀代

六百五拾圓ヲ小切手ニテ渡ス共樂落札ノ三口ヲ鑑定

セシメタルニ慶隆ハ上作秀助ハ帽子ニ疵アルモ参考品

トス可ク自分トシテハ始メテ觀タルモノト云ヘリ正廣ハ

新刀劣作傷物ナリト答フ全時ニ黒塗羽車紋散

ニ蒔絵貝正賀ノ懷劔ヲ研直シノ為メ全人ニ手

渡シス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

井上準之助氏追悼会

協議会午後三時

工業倶楽部 請

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス

鉱業会社ヨリ湧別炭鉱炭塵爆破ノ為メ死七

名傷十三名ヲ出シタリトノ悲報ニ接ス

田中光顕翁ヨリ挨拶ノ電報ヲ彦弥太君ヲ介シテ茅

町男ニ呈出ス

午後貳時十五分工業倶楽部ニ赴キ井上準之助氏追悼

会ノ協議会ニ臨ム席上土方日銀総裁ヨリ井上氏講

演集（約三千ページ）刊行ニ付社長ヘノ傳言（任意寄附

最高貳千円、全員三万円、六冊）ノ依頼アリ三時十分退出

歸宅

此日井上日召以下十三人豫審終決有罪トシテ公判ニ

移サル

玉井翁来ル

弁天町日本家縁外硝子戸取付落成

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

本日ハ節分ナリ温和ニテ凌キ易シ朝十時半山内家
仙石稔氏来訪取次限リニテ断リタリ挨拶ス可キモノ
ナリ十一時二十分出社
午后赤星氏携帯ノ肥後造大刀（中身永正祐定）及宮
本武藏ノ二行書ヲ觀ル
一松村亀太郎氏来訪
故堀達氏長男進氏石橋甫氏二伴ハレ挨拶ニ来ル
膳桂之助氏来訪大阪付近流布怪文書及軍部青
年將校近頃報蜜偵書ヲ持参ス
五時歸宅
七時半玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

媒姻瀬下清氏

新村志仞人嗣子千春卜

高橋鍊逸三女貞衛卜

結婚披露

東京会館午后五時半

二人請

国際聯盟談話会

午後二時 協会室

断

【本文】

午前十一時出社井上氏講演集発刷寄附ノ件社長
及茅町男ニ話シ社長ハ弍千圓茅町ハ全額ヲ自分
ニ委セラレタリ（坂本正治氏電話）社長室会議ハ別段ノコト
ナシ

午后一時弍十分田上郷平氏引見加藤武男氏ニ紹

介ノ名刺ヲ渡ス

午后五時半退出壽美全伴新村高橋両家ノ結婚

披露ノ宴ニ臨ム松竹梅ノ弹琴及伯雀三人兄弟ノ余

興アリ勸銀理事原口男爵新郎ノ上役トシテ挨

拶シ余ハ干杯ノ任ヲ勤ム九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

愛国＊機＊土佐号命名献
納式土佐仁淀川礮、
断、

【本文】

昨夜来ノ冷氣ニ冷ヘ込タルカ又ハ昨夜ノ食物ニアテラレタ
ルカ今曉下痢腹痛ヲ覺ユ懷炉ノ為メニ凌キタリ正
午近ク迄安臥
午后七時半玉井翁来ル
全九時半島村秀雄来ル家庭ノ件相談ノ為メナリ宿
泊セシム
昨夕泰豊助氏脳溢血ニテ新橋うなき屋宮川ニ於テ頓
死
眞下氏ヘノ病氣見舞金貳百圓ヲ斉藤浩介氏宅ニ送
リテ山岡氏ヘノ送金ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

警察後援会第一回
理事会午后一時日本
倶楽部

【本文】

島村秀雄ハ余ノ出勤スル際ハ尚家内ニ申添度事
アリトテ扣ヘ居タリ歸宅後家内ヨリ聞ク処ニヨレバ色々家
庭上ノ難義話ヲ為シタリトノ事ナリキ彼児モ亦遂ニ薄
志弱行ノ徒カ家内ハ旅費トシテ百圓ヲ與ヘ本人ハ
午後一時半友人ヲ訪問スルトテ辞去シタリトノ事ナリ
十一時半出社々長欠勤
午后倉成文太氏来社光村工場経営ニ付深ク注意スル
処アリ全人涙ヲ流シ居レリ
是レニ先チ午后一時日本倶楽部ニ於ケル警察後援会第
一回理事会ニ臨席財団法人組織許可後始メテ会
合ナリ郷鎌田ノ両氏不参原嘉道氏ヲ理事長ニ推ス
他ハ議定ノ通りナリ十五日前後ヲ初ノ表彰会トナス事
ニ決ス式時退出歸社
三時半退出共楽倶楽部ニ立寄ル築地ノ会合ニ臨ミ
九時歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時頃地震アリ気温少シク上ル
朝十一時神戸島村宅ヨリ電報ニテ秀雄ノ去来ヲ問合
セ来ル有ノ俚返事ス
十一時十分出社々長室会議ニ列ス会議後社長ヨリ造
船研究処ヲ理研ニ寄贈ノ件ニ付話アリ全意ヲ長シ
置ク午后全件ニ付斯波造船常務引見手續キ其他ニ
付注意スル如アリ
午后一時長沢林太郎氏来訪岩崎家々憲其他ニ關ス
ル件ナリ家系ハ取調ノ上返事スルコトトス
午后三時半芝増上寺ニ於ケル秦豊助氏ノ告別式ニ臨ミ
四時歸宅玉井翁ノ治療ヲ亨ク
此日横濱大谷嘉兵衛氏死亡ニ付串田氏ト共ニ各香典
式拾圓贈付方ヲ横濱倉庫支店ニ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

八日会

幹事内藤、及自分

来賓吉田大使茂

出席、

【本文】

午前十一時半出社

午后経済聯盟ノ高島氏来訪井上氏ノ追悼会ニ付余ニ土

方氏ヨリノ依頼トシテ食卓演説ノ冀望アリ止ムヲ得ザルモノ

トシテ承諾ス

四時歸宅和服ニ改メ六時前山口ニ於ケル八日会ニ臨ム当日ノ

幹事ハ余ト内藤久寛ノ兩人ナリ本夕珍ラシク全員出席

来賓吉田茂大使ヨリ近ク旅行シタル支那要人ノ意向

トセネバニ於ケル聯盟ノ空気が聞キ一同歎息ス余興ハ

貞山ノ話ナリ賓客辞去一同退出セントスル際郷氏脳貧

血ヲ起シテ一時心配ス医師ノ来診スル処差シテ憂フ可キ

モノシ後事ヲ中島男ニ托シテ歸宅于時十一時ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月9日（木）】

【予記 等】

「天気」

晴曇

「予記」

清風会

花月午后四時 断、

海軍協合評議員会

午后一時半水交社 断

井上準之助氏追悼会

午后五時半

工業倶楽部 請

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス社長ヨリ東京海上コンツ
ロールノ件ニ付昨日私邸ニテ加藤武男氏立会午餐ノ席
ニテ私的交渉ヲ進メタル旨ノ内話アリ

午后五時工業倶楽部ニ赴キ井上準之助氏ノ追悼会ニ

臨ム本日ハ丁度一回忌ニ当ル当主四郎未亡人、五郎其他

末女、女婿

、霍原夫妻等臨席セラル司会者上方

久徵氏吊詞池田成彬（郷氏病氣ニ付）氏、追悼ノ詞山本達

雄内相、井上四郎氏挨拶ニテ式ヲ終へ晚餐会ニ移リ司会

者ノ演説二次テ指名ニテ余ハ約十分追懷談ヲ試ム

余ニ続キテ稲畑氏ハ大阪ヲ代表シ米山氏ハ海外周遊者

井阪氏ハ同級生ヲ夫々代表シテ追懷ノ辞ヲ述ブ九時閉会

歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時半出社出社ニ先チ網屋ノ主人小倉惣右衛門氏手代ト共二十時來訪因州池田家出拵付長光大刀（千貳百円）全高基短刀（家康＊佩刀＊■因州侯ニ下賜ノ写）（三百円）

原ノモノハ中身來国次ト聞ク）及拵付経家ノ大刀ノ三口ヲ預ル

正午帝国ホテルニ於ケル東久邇宮殿下名古屋ヨリ参

謀本部御轉勤勸迎午餐ニ臨ム主催者ハ新聞協会

及国士館ノ連中清浦伯勸迎ノ辞徳富氏演釈頭山

満氏ノ殿下万歳ニテ終ル余ハ殿下ノ右鳩山文相、加藤

寛治大將、小笠原長生子爵ノ隣ニ席次ス右ハ小橋

一太床次竹二郎氏在余ハ小笠原子爵ヨリ秀島英五郎

氏ガ金波楼主人ノ名付親ナリト聞ク平知章ノ名文ニ付應

答ヲ重ネタリ式時過歸社三時退出上野ニ赴キ八時半

歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

自動車賃三島ヨリ

土肥迄

拾一円、一圓チップ

【本文】

今明両日ハ紀元節ト日曜ニテ二日続キノ休暇ニ付兼テ
目論見居タル豆州土肥行ヲ決行壽美ト女中鈴木

ロク（トシト呼ブ）ヲ伴ヒ十一時廿五分中央驛発式時四十七分

三島驛着自動車（土肥迄拾壹円チップ一円ヲ與フ）ニテ修善寺

道ヲ馳セ右折船原温泉ヨリ土肥ノ新道ニ入ル土肥ニ近ヅク

ニ從ヒ断崖危険ヲ感ズ五時頃土肥着明治館ニ入ル日暮

前海岸迄散策ス西風吹キ白波立ツ思フタ程ノ場処ニ

アラズ明治館ハ行届キタル旅館ナルモ湯ハ案外微温

ナリ

十時就寐式時頃寿美胃痛ヲ訴フトシ温蒸ニテ漸ク
医ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

明治館松

宿料女中共 一貳、五〇

茶代 一〇、〇〇

女中 五、〇〇

自動車土肥ヨリ峰迄

拾五円、一円チップヲ

與フ

【本文】

午前八時半目醒ム一時ハ壽美ノ容体ニヨリ引返サント思ヒ

シモ今朝案外良好ナルヲ見テ奥伊豆周遊ヲ決行ス午前

中壽美ハ女中ト案内者ニ伴ハレ摘草ニ出掛ケタリ其間

余ハ土肥神社ニ参詣ス郷社ナレドモ古木鬱蒼トシテ神

々敷境内ニ大ナル櫓ノ古木アリ田畑ノ宅地トナル可キモノアル

モ湯ノ噴出ノ有様ニテハサシテ望マンキ処ニモアラズ午餐後一時

半自動車ヲ雇フテ旅館ヲ発ス西沿岸松崎町ニ至ル迄ハ風

光明美ナリ就中小下田ノ眺岳園、堂ヶ島ノ仙洞、安良里ノ港

亀甲島等ノ勝地アリ松崎ヨリ那賀川ニ沿フテ内地ニ入り箕

作ニテ天城越ノ本道ニ合シ途次蓮台寺ノ温泉ヲ觀テ下田ニ入ル

先ツ寶福寺ニ唐人お吉ノ墓ヲ訪ヒ（松蔦改葬ス）夫ヨリ花街近ク

ノヘルリトノ開港談判処了仙寺ニ至リ（お吉ノ籠アリ）米国最初ノ

領事館タリシヲ仙玉泉寺ニ迂回シタウンセント、ハリス、及通譯ヒユースケン

ノ居間ノ跡ヲ訪ネ（お吉及お福ヲ擁シタル処）港内弁天島ニ松陰（吉田）

ノ遺蹟ヲ偲ヒ東海岸白濱ヨリ峰ノ温泉ニ至リ玉峰館ニ投宿ス

于時午後五時半ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

玉峰館払

宿料女中共 一参、〇〇

番頭女中ニ 五、〇〇

（箱）

自動車賃三島迄

拾壺円、一円チップ

運轉手ハ信切ナリキ

【本文】

本日ハ余寒ノ節稀ナル好天気ナリ九時半玉峰館
ヲ立チ来ノ宮ニ参詣ス境内ニ樟ノ大木アリ樹齡九
百年以上ト云フ目通り直径貳間ニ近シ全社ニ河津祐泰
祐成時宗ナト合祀シアルト思ヒシハ誤リニテ別々谷津ニ
河津八幡アリ社前ニ河津ノ力石アリト聞ク又旅館ニ近
ク紀州頼宜ノ生母お万ノ方ノ生家ノ跡アリ大ナル蘇鉄
残レリ峰ノ温泉ハ谷津ノ温泉ト共ニ河津川ニ沿ヒ旧河
津莊ナリ借切自動車ニテ三島驛ニ向フ湯ケ野温泉ヲ
經テ天城山ニ入リ中腹ヲ横断シテ湯ケ島温泉ニ出ツ途中
下車シテ淨蓮ノ瀧ヲ觀ル山中第一ノ瀑布ナリ吉奈修善
寺ヲ歷テ十二時半三島驛着一時十九分發東上途次
女中ロクヲ大船ニテ下車藪入セシム四時十五分東京駅
着全半歸宅待合セ居タル玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時四十五分出社宮尾舜治氏ノ紹介ニテ富本晴朝
二氏来訪日高牧場ノ件ナリ三菱トシテハ牧場経営ノ意
志ナク茅町岩崎男爵ニ於テモ小岩井、末廣以上擴張
ノ意向アル可シトハ思ハレザルモ兎モ角御来意ハ家庭事
務処ノ坂本正治氏ニ傳ヘ置ク可シ御面会アル可シト申置ク
入江栄吉氏来訪子息就職ノ件ナリ戸畑鑄物ニ紹介
サレアリトノコトナリ
社長室会議ニ列ス重要議事ナシ
午后松村亀太郎及倉城文太別々ニ来訪
三時五十分退出共樂俱樂部ニ立寄り五時歸宅
玉井翁来ル」夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

水難救済会

評議員会

華族会館午前十一時

断

工業倶楽部常任委

員会顔合セ正午 請

国際観光委員総会

鐵道省第一会議室

午后四時 請

三土蔵相案内

帝国ホテル午后六時 断

【本文】

午前十一時出社一ヶ月間満州国旅行近ク帰京シタル

航空会社囑託笹本中將ヨリ社長、理事列席彼地ノ

話ヲ聴ク

正午工業倶楽部ニ赴キ各部常任委員改撰後ノ

顔合セ会ニ臨ミ午餐ヲ共ニス式時歸社

午後四時鐵道省第一会議室ニテ開会セラレタル国際觀

光委員総会ニ臨ミ国際的日本宣傳ノ方策如何トノ

諮問案ヲ議シ五時半特別委員ヲ設ケ別室ニテ

審議中中座シテ東京会館ニ於ケル青木松木両家ノ

結婚披露ノ宴ニ臨ム媒妁安達房治郎氏ノ新郎新

婦紹介ノ際僭越ナガラト断リタル■耳立タリ（コレニテ

二度目）土方日銀総裁ノ來賓代表演説モ思ノ外引立

タザリキ壽美ハ余ト別々ニ参会シタリ九時頃歸宅

【欄外】

信先子嗣子爵ト幹一郎氏次女由己子ト結婚

青木松木両家結婚披露 東京会館五時半 両人請

東洋協会例会午後五時大阪ビル 断

【日記の日付…昭和8年2月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

老将会 断

幹事深井英五

万葉聴講会 断

西岡竹次郎氏一時ヨリ

式時ノ間約束

赤星氏ニ伊豆峰

温泉地方ノ図面

式葉ヲ渡ス

【本文】

雪空ノ模様アリシモ降ルニ至ラズ

昨夕宮内大臣ノ交迭アリ＊湯＊浅倉平氏一木喜徳郎氏

二代ル

十一時十分出社々長室会議ニ臨ム

午后一時半西岡竹次郎氏来ル来月廿八日長崎市会

議員改撰ニ付援助ヲ乞フ應諾難敷旨返事ス

光村利之氏来訪工場経済ニ付注意スル処アリ

山内家之令仙石稔氏来訪侯爵家ノ財政ニ付注意

ヲ乞フノ俵爵豊景君ヨリノ傳言ナリ先ツ試算表ヲ

拝見シタシト申置ク

大浦泰輔氏引見日露戦役奉天奪取後將軍連ノ

寄セ書ト彦根屏風類似ノ写真ヲ持参ス冀望

無之旨返事

有賀長文氏吉田茂氏＊見本三好氏ニ渡ス＊雑誌創刊ニ付六ヶ月間ノ費用

式万円分擔ノ件ニ付来訪銓議ノ上返事ス可シト申置ク

帰途祝為メ牛込中町ノ湯浅邸ニ

立寄ル

【欄外】

五時歸宅玉井翁ノ療治ヲ享ク

【日記の日付…昭和8年2月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

東園子爵ト約束

一時ヨリ式時ノ間ニ来訪
ノ筈

【本文】

昨夜半ヨリ雪今朝積事寸余終日降続キ夜十時頃
止ム積雪五六寸ニ及ブ

十一時二十分出社

午后尅時東園基光氏来訪婦人子供博覧会協賛会

寄附依頼ノ為メナリ三好常務ニ傳ヘ置

牧山耕藏氏来訪長崎日々新聞引受改築ニ付式拾円

株千株引受依頼ノ為メナリ六か敷カル可シト返事一應

詮議スル事トス

式時頃長津江水電ノ件ニ付臨時社長室会議アリ

此日共楽落札手柄山氏繁鑑身（十七円）青貝朝鮮膳

（十二円五十銭）亀山焼染付片口形向附五客（二十円）ノ三点ヲ
受取ル

四時半退出歸宅玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝曇り十一時頃ヨリ晴天トナル暖和ナリ十一時出
社々長室会議ニ列ス会議後社長ヨリ造船研究処
理研ニ寄附速進ニ付話アリ
商事常務加藤恭平氏ヲ招キ牧山氏申出ニ付意見ヲ
聴取ス拒絶ハ不可ナリトノ事ナリ
倉成文太氏来訪上場引越交付金ノ模様報告アリ
午后一時日本倶楽部ニ於ケル警察後援会第二回理
事会ニ臨ミ第一回ノ褒賞金額ヲ決定ス藤沼総監
モ列席ス表彰式ハ廿五日下午一時半警視廳ニテ行フ
事トス列席ノ有賀氏ニ対シ吉田茂氏申出ノ国家創刊ニ
付テノ助勢ハ遽ニ同意難致旨ヲ話シ預リ置タル創
刊號内容表ヲ直人ヲ以テ全氏ニ返却ス
三時半退出歸宅玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜ヨリ寒威再ヒ至ル西風吹ク

午后一時半壽美ト三越ニ到リ伊藤博文公ノ遺物

展觀ヲ見ル書幅文書頗ル多シ就中 明治天皇

ヨリ公ニ賜リタル宸翰ノ如キ又英昭太后ヨリ公ニ賜

リタル御詠草ノ如キ聖恩ノ深キヲ偲ハシム

全時ニ金沢ノ漆工及陶工ノ製品展覧会ニテ黒塗卓

（四拾五円）皿（貳円五十錢）ヲ購ヒ盆栽ノ内豊後梅

（八円五十錢）藤ノ花（三円余）ノ二鉢ヲ購ヒ藤ノ分ハ

＊杏雲堂＊東太病院入院中ノ長岡徳治氏ニ見舞トシテ贈ラシム
五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐二十日会

丸ノ内常盤、五時半

幹事、江口、和田、

断

癩豫防協会理事会

内相官邸午前十一時半

請

【本文】

朝八時半熊田與四郎氏来訪窪田阡侖氏タワオ分

骨ノ碑ニ余ノ揮毫ヲ乞ハンガ為メナリ伊藤信愛氏ト

相談ノ上ニス可シト返事ス

午前十一時出社全十一時半内相官邸ニ於ケル癩豫防

協会ノ理事会ニ臨ミ十二時四十分歸社

全式時半信託会社重役会ニ臨ム会後各務氏ヨリ東

京海上ヲ全然三菱ノ傘下ニ置クニ付テノ計画ニ關

スル内談アリ（十万株払込済ノ東京海上株ヲ三菱ニ引受之レニ

代ルニ三菱海上ノ三菱株ヲ以テシ而シテ倍加ノ増資乃チ三

千万円ヲ六千万円トナサントスルナリ）

斯波造船常務ヨリ来ル四月長崎市会議員改撰ニ

付意見申出アリ全時ニ牧山氏申出ノ長崎日々株引

受懇請ノ書類ヲ全氏ニ渡シ置

四時半退出丸ビルニ立寄り五時半歸宅玉井翁ノ

療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱保険重役会

欠席、

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス審議ノ件数多ク〇時半ニ及ブ

午后壺時半乃木講元締服部眞彦中將來訪乃

木神社向ニ乃木館建築（豫算七万円）ニ付寄附勸

誘ノ為メナリ考慮ス可シト答ヘ置、

午后参時松村光三氏（商工参與官）来訪製鐵合同ニ

付商工、大蔵交渉ノ経過ニ付報告アリ

四時半退出歸宅五時半玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

傷病軍人及

兵役義務者 待遇改善

期成会発会式発起人

総代大谷尊由、案内、

東京会館后一時

断、

【本文】

朝十時網屋ノ手代野田過般研キニ遣ハシタル貝正賀

ノ懐劍ヲ持参ス研上代、白鞘及ツナキ代紫糸下ケ緒及

刀袋新調代計式拾五円ヲ支払フ此序ニ過日来預リ

置タル家康拵写真高基ノ短刀一口ヲ返シ備家経家

ノ拵付太刀ハ買取ノコトトシ代金四百円ヲ交付ス外ニ長

光千式百円ト申出ノ分千円ナレバ引受ク可ク主人ト相談

ス可シト申渡ス十一時十五分出社

正午工業倶楽部ニ赴ク当日経済聯盟ニテ土岐陸軍政

務次官、林桂中將、永田少將（参謀本部々長、）谷少將

（聯盟会議ニ参列シタル仁）山岡軍務局長（少將）ヨリ軍ノ意向

ヲ聴ク為メ会合ヲ催シタルヲ以テ之レニ臨ミタルナリ三時歸社

四時半光悦ノ寄合ニ赴キ九時歸宅

此夕壽美ハ井上ヲツレ藪入代リニ歌舞伎座ヲ見物シタリ

十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

藤田謙一氏東京商工
会議処議員引退

披露

丸ノ内会館午後五時
断

化学工業懇話会

工業倶楽部后五時
断

明治座

【本文】

午前十一時出社々々長室会議ニ列ス

午后貳時斯波造船常務理研所長大河内正敬子ヲ

伴ヒ来ル依テ社長代理トシテ造船処ノ研究所ヲ理研

ニ寄贈ス可ク詳細ノ手續ニ付テハ斯波氏ト協議アリタ

シト申置ク

過日自分ヨリノ依頼ニヨリ赤星氏ガ伊豆峰温泉ニ

差遣ハシタル神林栄次郎氏来社全処ニ付テノ報告

ヲ齎ラス写真及図面ヲ預リ考慮スル事トス

午后三時壽美ノ来ルヲ待チ明治座ニ赴キ菊、吉合同

劇ヲ觀ル水難救済会ノ為メ償ヒタル切符五枚ノ内三枚

ハ原田芳太郎＊夫人＊、谷田＊夫人＊及森川未亡人ニ贈與ス森川ハ末子

代理トシテ来ル八陣守護城二幕、乞食三人、小町桜

各老幕、御所五郎蔵建引式幕吉右衛門ノ八陣ノ清

正菊五郎ノ墨染尤モ妙五節蔵ハ老幕ヲ残シテ歸宅

九時半頃ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

關東産業団体

聯合会講演

司法書記官 池田克氏

午后四時半 出席返事、

東山農事坂本案内

夕新奇樂（？）

【本文】

朝十時半網屋ノ野田喜代重經家太刀代金受取書持

参同時ニ長光ノ太刀ハ当方申出ノ値段千圓ニテ依頼人

承諾セリトノ事ナリキ依テ明日会社ニテ小切手ヲ渡ス可ク

約束ス十一時半出社

午后貳時郵船会社重役会ニ臨ム之レニ赴カントスル廊下ニテ

社長ニ会合昨日造船研究所理研ニ寄贈ニ付大河内子

爵ニ談合ノ模様ヲ話ス

午後三時歸社四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り六時新

喜楽ニ於ケル東山農事ノ招宴ニ臨ム清吉浪華節ノ

余興アリ九時退出歸宅義介夫婦来訪中ナリ待合セ

居タル玉井老人ノ治療ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

駒井長一郎卜木村京子

結婚披露

學士会館午后六時

一人 請

国際聯盟協会談話

丸ノ内二ノ十二、協会集會室

午后貳時 断

間電氣總務課長

引見

【本文】

朝十一時十五分出社々長室會議ニ臨ム社長ハ今朝熱海ニ赴カレ欠勤

午后一時神林栄次郎ヲ招キ再應峰温泉ニ付全氏取調ヘノ模様ヲ聴取シ今一度ノ調査ヲ依頼ス

全一時四十分警視廳ニ赴キ警察後援会第一回感

謝狀贈與式ニ臨席ス式ニ先チ評議員会アリ式場ニ

テ謝狀ニ附帶シテ渡シタル金額三千四百五拾圓原理事

長（乗道）ノ挨拶ニ対スル某水上警察署長ノ答辭立派

ナル者ナリキ終テ一同廳内ノ設備ヲ見學ス指紋簿、紫外

線消防仕設押収品等ヲ觀ル最後ノエロノ映畫ハ眞

ニ可警モノナリキ四時半歸宅

午後六時學士会館ニ於ケル駒井、木村（林次郎）両家結婚

披露ノ宴ニ臨ム若槻男爵臨席セルヲ以テ挨拶ハ大丈夫

ト思ノ外木村氏来リ頼ム堅ク辭シテ三井ノ南条金雄氏ヲ

主賓トス八時半歸宅

此日長光ノ太刀代千圓ヲ網屋ノ手代野田喜代重ニ渡ス

【欄外】

警視廳ニテ有賀長文氏ニ日本新聞援助打切りノ件ヲ談合ス

【日記の日付…昭和8年2月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝七時半正彦神戸ヨリ出京明日健彦ノ婚禮ニ参
列ノ為メナリ着直ニ桐島ノ長男ト川越附近ノコルフ
ニ赴ク

今朝電話ニテ眞下正太郎（医）氏昨夜直腸癌ニテ
死去ノ旨全氏宅ヨリ通知アリ午前十一時半夫婦打揃
フテ悔ニ立寄ル夫ヨリ直ニ甲州海道ヲ歴テ吉祥寺
別邸ニ赴ク庭園ノ紅梅白梅咲キ初メタリ五時四十分
歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田所美夫（美治次男）

ト日比谷平左衛門長女倭

子ト結婚披露

東京会館午后五時半、

一人 請

立原健彦

結婚披露

丸ノ内会館午后

壽美一人 請

山岡万之助氏二女美佐子

ト櫻井義功長男義

正ト結婚披露

華族会館后五時半

媒妁青木信光子 断

【本文】

午前十一時出社

午后一時半自宅ニ於ケル故眞下正太郎氏ノ告別式ニ

臨ハ氏ハ耶蘇ハ勿論仏徒ノ戒名ヲ望マズトノ遺言ニ

基キ葬式ヲ神葬ニ改メタリトノコトナリキ氏ハ余カ吉

岡鉦山出張中（明治四十四年十二月）腸チブスニ罹リタル際

久原ノ旨ヲ体シテ来リテ月末余ガ病床ニ待シタル事アリ

爾来氏ガ久原ヲ辞シテ出京セル以来余ガ家族ノ病症

診断ヲ依頼セリ故ニ氏ガ病ニ伏スルヤ勉メテ慰藉ノ誠

ヲ尽シタリ今氏ヲ送ルニ關シ感慨ナキ能ハズ

鉦業会社ノ重役会欠席

午后五時半東京会館ニ於ケル田所、日比谷両家ノ結婚披

露ノ宴ニ臨ム来賓三百四五十名媒妁俵孫一氏夫婦ノ

紹介（新郎新婦ノ）ニ対シ主賓若槻男ノ挨拶及鈴木莊六

大將ノ新郎新婦万歳ノ干杯アリ九時歸宅

壽美正彦ハ丸ノ内会館ニ於ケル健彦結婚披露ノ宴ニ臨

ミ十時歸宅正彦ハ直ニ十一時*半*ノ上野発汽車ニテ浅間山麓ノ

菊地 同伴スキ―ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年2月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム

午后近ク退職シテ龍岡町ノ家職トナル可キ鉾業小樽

支店湧別出張員井手正治挨拶ニ来ル

造船会社ノ斯波常務長崎市会議員改撰ニ付全地ノ

模様ヲ報告アリ

藤田政輔来訪京都別荘構内ノ地所不用分千百坪ヲ

左隣（向テ）ノ地所七百拾坪ヲ買入同値段（翌日聞糺ス処

先方申出九万円）ニテ岩崎ニテ引受ノ冀望アルヤ否ヤ問

合セ呉レ度トノ事ニ付其旨ヲ羽野氏ニ話シ取次キヲ依

頼ス

午后三時半退出池之端ノ例会ニ臨ミ九時歸宅玉井翁尚

待受ケ居レリ依テ治療ヲ亨ク夕刻ヨリ空相曇リ

降雨又ハ降雪ノ模様アリ

此日神林栄次郎翁豆州峰ヨリ帰り再應取調ニ付報

告アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時十五分出社

午前一時半社長出社昨日藤田政輔ヨリ依頼アリタル

京都南禅寺ノ扣地賣却ノ件羽野氏ニ傳言ヲ頼ミ

置タル処社長之レヲ聞キ直接ニ尋ネアリ尚値段地

坪等正確ナル問合セノ依頼アリ賣入ノ後ハ諸戸清六

氏ト分割相談ノ豫定ナリ此序ニ日本新聞援助打

切ノ件ハ来ル四日青木有賀両氏内揃フテ小川氏ト会

見ノ上取極メノ事ニ去ル廿五日両氏間ニ協定セリトノ件

ヲ報告ス

午後三時半退出昨夕池ノ端ノ旗亭ニ置忘レタル眼鏡ヲ

受取り直ニ黒門町田島ニ赴キ雲泉ノ山水（百拾円）文

晁富士（三拾円）ノ式幅ヲ購ヒ帰途天神下黒崎富蔵

方ニ立寄り改装ヲ依頼ス

五時歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク晚餐後典夫来ル

日産新式■株ノ配当請取証ニ調印シテ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

清風会午后三時より

新橋花月

出席、

日仏会館學長アツカン氏

歸国ニ付后六時半送

別会 断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス会議後社長ニ昨夜

政輔ニ就キ糺シタル地所藤田ノ分千百坪旧モルガン御雪ノ地

所七百拾坪先方申出九万円ナル旨ヲ告ク社長逡巡ノ色ア

リ依テ決定ヲ保留ス可ク政輔（在大阪）ニ電報ス午后

社長更ニ義介ノ意向ヲ傳承シ加藤武男氏ノ意見ヲ

聞キ七万円ナレバ千百坪引受ク可シトノ事ナリ再應

其旨大阪ニ電報ス」六ヶ敷カル可キモ交渉ス可シト政輔

ヨリ返電アリ

午後四時新橋花月ニ於ケル清風会ニ臨ミ囲碁四面三

敗一勝九時歸宅玉井翁ノ療治ヲ亨ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

M、G、B、Lodge 大佐東京ク
ラブ送別晩餐会

二月

断 十三日

三陸大震災

上野季三郎氏葬儀

青山斎場

大毎、東日城戸取締役

会長就任披露歌

舞伎座 断

【本文】

午前十一時半出社

午前一時半竹中組ノ小林利助氏光村工場新築ノ設計

書ヲ持参ス依テ全道大崎ニ赴キ敷地ヲ臨検ス四面

道路二面シ交通ノ便ヨク絶好ノ地処ナリ序ヲ以テ天現

寺ニアル現工場ヲ巡視シ機械配置并ニ執務ノ模

様ヲ視査定ノ方針ヲ立ツ工場ニハ松村及光村利之ノ

両人居合セ案内セラル四時歸宅

薄暮玉井翁来ル

正彦ハ夜拾時頃信州ノスキーヨリ歸宅

本日午前二時四十余分近来稀有ノ強震アリ寿美ハ

未タ就寝セス余モ衣服ヲ着更ヘ震返シニ備フ幸ニ事

ナシ朝刷ノ新聞ニヨリ三陸地方ニ五十年来ノ大震海嘯

アリタルヲ確ム午後二至リテ次第ニ災害ノ大ナルヲ知ル仙

台早川及良一宅ニ電報ニテ安否ヲ糺ス夜半無事トノ

報アリ―午后九時義介来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日満軍熱河承德

占領、

正彦午后一時ノ富士

号ニテ歸神大禮

太刀一口ヲ與フ

午后会社ニテ君塚勝彦

氏引見「孝道」ノ見

本刷ヲ手交ス

早瀬義正氏告別式

香典拾円ヲ贈ル

【本文】

午前十一時出社々長室會議ニ列シ岩手宮城福島三

縣ニ亘リタル震災救助寄附金ヲ三万圓ト決定シ直

ニ内務省ニ申込ノ事トス

神林栄二玉峰館主（峰温泉）稲葉時太郎ノ返書

ヲ持参ス当方望ノ地所破談ニナリテハコマル式万参千円

ニ値引ス可シトノコトニ付更ニ式万圓迄値引スルナレバ買主同

道臨検ス可シト交渉セシム

長島隆二氏来訪彦弥太君ニ關スル件ニ付先方ノ見込

ヲ述べ今一層取組ス可キヤ否ヤトノ尋ネニ付当方依頼

ノ限リニ非ラス貴殿ノ意志ニマカスト返答ス当人ハ進ンテ

取調ス可キ腹ト見ヘタリ

倉成文太氏昨日工場ニ参リタル挨拶ニ来ル入江栄吉氏

モ子息ガ戸畑ニ入社出来タル礼ニ見ヘタルモ行違面会セズ

四時退出帰途共楽俱樂部ニ立寄ル夜分玉井翁

来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

團男爵一周忌追憶会
午後五時半工業倶楽
部 断
日本高等拓植學校
卒業式午前十時
断

【本文】

昨夜ヨリ雨
本日團男爵一周忌ニ付昨夕待夜供饌ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

岩崎清七氏案内

丸ノ内常盤后六時
断

成溪高等學校卒業式
（第六回）案内

銀行総会
午前十時

【本文】

曇天時々雪降り来ル

午後新任宮内次官大谷正男氏挨拶ノ為メ来訪

午后四時半退出池ノ端雨月荘（支那料理）ニ赴キ光悦及
桑名ノ女將連ニ馳走ス九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム三宅川商事会長ヨリ
米国金禁輸并ニ兌換停止ニ付全社ニ及ボス可キ影響
ヲ聴取ス

午后鉱業ノ村上取締役ヨリ来三十日長男結婚ニ付

案内ノ内相談アリ九州出張ノ豫定ナルヲ以テ断リ置、

三陸地方震災救済寄附金三百圓ヲ千田氏ニ手交

シ商工会議所ニ送付ヲ依頼ス

四時退出歸宅夕玉井翁来ル

壽美ハ自分出社ノ際全車日本橋青柳博士ノ病院ニ

赴キ肩骨ノ辺リノ微痛ニ付珍断ヲ亨ク別段介意ス

ル程ノモノニアラザルヲ聞キ安心ス

壽美内田山ニ末子未亡人ヲ見舞フ

夜八時鈴木康道氏来訪田坂氏辞職ノ意見ニ付余

ノ胸中ヲ糺ス為メナリ病氣全快ノ上ニテ篤ト考慮ス可シ

ト注意ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

神戸村野工業學校
第九回卒業式案内

八日会山口

幹事 郷、池田

主賓大角海相
請

【本文】

雪積ム事二寸斗午后晴ル

朝十時半網屋主人小倉惣右衛門氏手代野田喜

代重全道刀劔五口ヲ持参ス内来国眞及盛光

ノ大小（千弍百円）及關兼次（三百円）長脇差ノ三口ヲ

預リ置、

正午十二時出社、松田製鐵常務引見

午后四時半退出山口ニ於ケル八日会ニ臨ム賓客ハ大角

海相食後時局ニ付談話ヲ交換ス欠席スルモノ郷池

田ノ両幹事及中島商相ノ三人福井氏幹事ヲ代理ス

食後余ハ胸部ニ不快ヲ覺エタルモ強テ滞席ス十一

時半歸宅玉井翁尚余ヲ待ツ依テ療治ヲ亨ク

此日共樂落札ノ大雅堂山水絹本大幅ヲ受取ル代

金五拾五円

神保林栄二翁峰玉峰館主人ヨリノ手紙ニ通フ赤星

氏ヲ介シテ送リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

工業倶楽部経済
研究会講演

午后四時半断

正彦送金、

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス牧山耕蔵氏及永
富以徳ノ兩人訪ネ来ル牧山氏ハ断リ永富ハ千田氏
ニ應接セシム

午后藤村紫朗氏ヨリシカゴ博覧会ニカゝル寄附金ノ催
促状ヲ接手ス之レヲ三好常務ニ渡し置、

商事ノ茂木一郎氏退社ノ挨拶ニ来ル

正彦ニ本月分以降ノ家計費トシテ全人神戸銀行支
店特別当座口ニ金貳千圓ヲ振込ム

松村亀太郎氏来訪

田原製紙ノ会長ヲ招キ中川工場増資ニ付注意スル処
アリ

午後四時退出歸宅夜分玉井翁来ル処得届ノ草案
ヲ認ム

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月10日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雪

〔予記〕

箱根宮城野忠魂碑
落成式午後一時

【本文】

朝九時五十分横江嘉純氏来訪熊田與四郎氏依頼
ノ浮彫肖像製造ノ為メ三十分ニ亘リテ余ノ半面ヲ写シ
タリ

十一時十五分出社理事会傍聴

午后一時半牧山氏申出ノ長崎日々新聞株金募集ノ件ニ付
加藤恭平氏引見

田原氏聞糺ノ件ヲ彦弥太君ニ傳へ置、

倉成文太氏来訪オフセツト機械新規据付ノコトハ昨日

松村亀太郎氏ニ申聞ケタル通り見合ス様注意ス

奥村政雄氏来訪東洋窒素寄附并ニ出資ノ件ニ付詳

細報告アリ

神林栄二氏引見明日天気ナレバ午后ヨリ豆州行ヲ約束
ス

四時退出歸宅夕玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雪

〔予記〕

松岸線全通式

銚子市濱町正午

鐵道省断十日

【本文】

今晚積ム事三寸斗庭内銀世界ノ觀アリ三月ニ入リテ

兩度ノ大雪珍ラシキ事ナリ本日午后ヨリ日曜日ニカケ家

内全伴神林栄二氏ト豆州峰ノ地処見分ニ赴ク心積リ

ナリシモ見合セタリ

十一時出社々長室會議ニ列ス

午后岡田忠彦母堂葬儀ニ付名刺ヲ船田一雄氏ニ托ス

全三時半退出帰途共樂俱樂部ニ立寄ル

濱口故首相墓前献燈費分擔額四拾圓ヲ工業俱

楽部内山地土佐太郎氏ノ事務処ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

正午迄睡眠ス
午后三時上野府美術館ニ赴キ美術院ノ習作展ヲ
觀ル帰途黒門町田島ニ立寄り漢銅香炉壺基
ヲ購フ代七拾圓五時半歸宅
夜八時田阪一郎氏来訪身上ノ件ニ關ス話終リテ預
リ置キタル来国眞、盛光ノ大小及關兼次ノ小刀ヲ鑑
定セシム国眞及兼次共ニ銘刀ナリト歎賞ス十時半
辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月13日（月）】

【予記 等】

「天気」

雪晴

【本文】

午前貳時頃ヨリ又雪降り今朝積ム事貳寸斗午后
皆晴

朝十時白仁武氏来訪全氏從弟大阪西区京町堀通四丁目

二四元亨商会十時元ノ販買セル古賀貞周氏ノ稼

行山ヨリ稼堀セル朝鮮螢石今回三菱製鐵ノ一手販

売トナリタル為十時失業ノハメニ立至ルニ付從來大阪ニテ

販賣セル貳百五十屯位ノ鉾石（六軒ニ）下請ニ付依頼アリ

依テ出社ノ上松田常務ニ話シ松田承諾セルヲ以テ十時ヨ

リ直接松田ニ話ス可ク白仁ニ電話ス

十一時二十分出社々長欠勤

山内家々令仙石稔氏全家々憲、昭和六年度収支決算全

八年度収支豫算書等四冊ヲ持参ス預リ置、

君塚勝彦、膳桂之助氏来訪「西岡竹二郎氏貳時過

来訪訓戒スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

山口、午后五時半
川井源八氏全舟会
入会案内 請
郷商工会議所会頭
重任挨拶ノ案内
工業倶楽部
午後六時 断
鮮満協会長水野氏
案内大阪ビル地階午
后六時第十一回鮮満
ノ夕会 断

【本文】

午前十一時改装壽美ノ青柳病院ニ赴カントスル
ニ全車出勤セントス偶ニ動気強ク搏チ胸痛ヲ覚
ユ遽ニ出社ヲ止メ平臥静養ス暫クニシテ愈ユ壽美
モ亦病院行ヲ見合セタリ乍然青柳博士ト電話ノ結果
ハ夫婦ニ対スル手宛ノ方法ニ付テハ要領ヲ得タリ
会社欠勤ノ影響ハ著敷社長并ニ茅町男爵ノ
神經ヲ鋭敏ニシ特ニ再三社医佐藤要人氏派遣
ノ旨ヲ傳ヘラル依テ身体ノ検査ヲ受クルコトトス薄暮
要人氏来ル診断ノ結果ハ心臓ノ内部ニ別ニ異状ナ
キヲ確メタリ血圧最高百五十五、最低八十五胃弱ノ影
響ト見ルノ外ナシ
電話ニテ本夕山口ノ案内ヲ断ル船田、青木、桐島等ヨリ
続々見舞ノ電話アリ

【欄外】

国民工業學院、評議員会午后五時交詢社断

【日記の日付…昭和8年3月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老将会 新喜楽
幹事生田定之 請

夜十二時処得届ヲ四谷
税務署ニ郵送ス

【本文】

会社ヨリハセメテ本日ハ静養ス可シト注意アリタルモ
其必要モ感ゼサルニ付午后一時出社直ニ家庭事務処
ニ赴キ茅町男爵ニ昨日心配ヲカケタル件ニ付挨拶ス
全式時半信託会社ノ重役会ニ臨ム各務会長欠席
全三時社長再度出社面会茅町男ヨリ言傳依頼
ノ岩崎家婦人子供ノ名義ニテ傷病軍人慰問金寄贈
ノ件ヲ傳ヘ了解ヲ得タリ全時社長ヨリ東京海上増
資案畧商工省ノ了解ヲ得タル旨各務氏ヨリ報知ア
リタリト聞ク
大阪ノ河合義次氏来訪閑談時余預リ置タル文晁
并ニ大雅堂蕪村合作山水ノ式幅ヲ返ス
午後四時半松田製鐵常務ヨリ一昨十三日牧田、
渋沢正雄（富士鋼ノ）ト製鐵合同案ニ付工業倶楽部ニ
テ意見ヲ交換シタル旨話アリ
五時半歸宅夕刻玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

横江嘉純約束五時
断■事、

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム
昨日橋本圭三郎氏三菱製紙会社ニ於テ新ニIGヨリ
メタノール製法特許権買入ニ關シ江戸川工業所ニ
於テ背信ノ行為アリトシ来リテ訴フル処アリ本日製紙
ノ田原会長ヲ招キ其行懸リヲ聴キ行キテ橋本氏ニ
弁明セシムル事トス
筑豊鉱業処長横井帶刀氏引見現況ヲ聞ク
三宅川、三谷両会長引見
今朝出勤前電報ニテ横江氏トノ約束ヲ断リ明朝十
時ヲ約ス
奈良大將ノ母堂九十四歳ニテ郷里栃木縣ニテ病死
大將宛吊電ヲ送ル
午后四時半退出築地ノ例会ニ臨ミ九時半歸宅
会社ヨリ買入ノ眞珠代ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

華族会館午后五時

万国婦人子供博覧会

総裁久邇大妃佐殿賜餐

上野精養軒○時半請断

日本生命館（高島屋）

落成披露

午后四時 請

万国婦人子供博覧会

開会式午前十時

上野公園二本杵原

断

【本文】

晴天ナレド風強シ本日上野精養軒ニ於ケル 久邇宮

大妃殿下ノ御賜餐及万葉聴講会ハ御断致シタリ

今朝十時横江嘉純来宅浮彫下地ノモデルトナル

十一時半奈良大將ノ宅ニ赴キ吊詞ヲ述ブ（香典貳拾円持参）

折良ク楠瀬梅子（大將獨リ娘）来リ合スニ面会

十二時十分出社」神林栄二来訪明日午后豆州ニ赴クコトヲ約ス

午後一時斯波造船常務ヨリ自動車製作引受ニ付合

同自動車会社ノ株式若干（千又ハ弐千）引受ニ付相談アリ

異儀ナキ旨申置

鮎川義介来訪貴族院議員ノ件ナリ断リ置ク序ニ

斯波常務申出ノ件ヲ傳ヘ置

午後四時ヨリ経済聯盟ノ催トシテ陸軍中將林桂氏熱河

ノ戦没等ニ就テ海軍少將日比野正治氏ヨリ時局ト海軍ト

ノ演題ニ就テ講演アリ会长郷氏欠席ノ為聯盟会事務

員中西川二郎氏来社余ニ坐長タランコトヲ求ム依テ日本生命

館落成ノ見分ヲ断リ直ニ工業倶楽部ニ赴キ講演者ヲ紹介ス

来聴者約百名六時過歸宅

【欄外】

日本經濟聯盟研究会＊茶話会＊工業俱樂部午后四時林桂中將及日比野海軍少將講演

【日記の日付…昭和8年3月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

工業倶楽部清興会

午後六時 断

燃料問題座談会

全協会長坂本俊馬

案内

鐵道協会午後六時

断

大日本国粋会本部

専務理事大田進一

帝国ホテル午前十時

断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム

午後一時ノ特急富士ニテ壽美全道女中鈴木ロク

ヲツレ神林栄二全伴豆州下河津峯温泉ニ向フ

全三時十八分沼津下車自動車ヲ雇ヒ（十五円、一円

心付）静浦長岡ヲ歷テ三島街道ニ出テ天城山ヲ越ヘ

湯河野ヨリ左折峯ニ向ヒ五時十五分全所着字太田

ノ豫定地ヲ見分六時過キ玉峰館ニ入ル

途次雑唱

酒匂てるてる箱根は曇る富士の裾野に雪

積るサーヨイヤサ

静の浦辺にすなどる海女も東風コチに吹かれて

戀はらむサーヨイヤサ

天城越ゆれは大瀧三瀧河津川辺ノ湯乃

煙りサーヨイヤナサッサ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夕見分豫定地ハ満足ノモノニ非ス今朝館主稲葉
時太郎全道壽美、神林、ロクヲ伴ヒ他ノ賣地三ヶ処
ヲ見分シ谷津温泉ヨリ河津神社ニ詣デ社前ノ力
石ヲ視（三郎祐泰力持チノ石約七十貫）見高濱ノ内今居
ノ濱新開地ノ風光ヲ賞シ全処＊奈＊須温泉出張所ニテ井
上博士ニ会合一時過自動車ニテ帰館（一円）
午后三時頃再度木宮ヨリ太田附近ノ地処ヲ見廻リ
最後ニ谷津午前ノ地処ヲ見分シ村役所ニツキ地籍
ノ謄写ヲナサシムルコトトス（神林ニ命ス）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴 雨

〔予記〕

過日ノ暴風ノ為白濱
神社境内松ノ大木ノ
倒レタルモノ多キヲ惜
ム

【本文】

神林ハ朝ノ内村役場ニテ谷津手前賣地（一八七反強
一ハ三百五十坪双方共鑿泉ノ権利アリ合計弐千四百六十
坪余）ノ図面ヲ謄写シ来レリ依之館主稲葉ト全道
標的ヲ建テシメ跡ヨリ行テ之レヲ見分ス地籍面ヨリハ
宏ク且溪流ノ利用ス可キモノアルヲ以テ之レガ買収ニ傾キ
タルモ尚本日中ニ決定ス可シト館主ニ傳ヘ歸館折柄寿
美後レテ歸館近傍富家ノ廃跡ニ格好ノモノアルヲ告ゲ
来ル依テ同道其所ヲ見分ス溪流水量豊富庭園
頗ル佳致アリ山間ニテ光線ハ乏シキ憂アルモ天城下風ノ
襲フ処ニアラズ先ツ上々ノ地点ナリ全処ハ賣地ニアラザルモ
持主製糸失敗ノ為メ銀行ニ擔保ニ差入レアリト聞キ館
主ヨリ持主（寧ロ其兄ヲ介シテ）ニ交渉セシムルコトトス
神林ハ明日母ノ十七回忌ニ当ル旨ヲ断リ四時過キ歸京
自分ハ壽美ロクト自動車ニテ白濱ニ赴キ白濱神社ニ
詣テ全処ノ絶景ヲ賞ス白砂ノ濱ハ十余町ニ亘レリ白濱
村ハテン草ノ收穫地共産組織ニテ積立金モ四十万円一見富有ノ
村ナリ薄暮歸館雨降り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝雨晴レタルモ夜来ノ風尚強シ十時十五分頃玉峯館ヲ辞ス其前中丸一平氏夫妻、井上氏妻嬢、ト共二来リ訪ハル井上博士ハ東海岸ヲ歴テ歸京スルト云フ余等ヲ乗セタル運轉手ハ先月余等ヲ三島ニ送リタル仁ニテ若ケレドモ注意ク余等安心シテ赤城越ヲナシタリ（三島驛ニテ拾貳円ヲ與フ）
一時十九分三島發四時十五分東京驛着迎ヒ来ルヲ待チ合セ（四時半過）四時四十分頃歸宅
仙台良一ヨリ十九日夜男子出産母子健全ノ電報ヲ接手（昨朝着）夜分祝狀ヲ發送ス
土佐幸猪ヨリ宅之助五月幟ニ付取調返信アリ注文依頼ノ返事ヲ出ス典夫モ亦来リ北村染工場ノ返書ヲ持参ス北村工場へ幸猪ト打合セ着手スル様返事ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京倶楽部員

A、C、Lottis氏送別会
午後七時四十五分 断

富民協会職モ先亮

新理事長案内

東京会館后十一時
半

断

斉藤総理案内

官邸午后五時半断

海外教育協会設立
ノ件

【本文】

朝十時半網屋ノ野田来ル来国眞盛光ノ大小ヲ留
メ關兼次ノ小刀ヲ返却ス国眞盛光ノ大小百圓引
ト申出ツ

十一時廿分出社々長ヨリ三菱海上会社持分ト東京海上
増資株拾万株ト交換ノ件遽ニ進涉シタリトノ報
告ヲ受ク

全半三菱海上ノ重役会ニ列席前項ノ案件ヲ承
認ス

全式時半東京海上ノ重役会ニ臨ミ年度決算并ニ
前項ノ議案ヲ承認ス四時半退出歸宅

在社中神林栄二来訪「牛込薬王寺町八五坂本謹吾八
才少女俄ニ病歿式拾圓程仁慈ヲ仰キ度ト書面ニテ
申出アリ全額ヲ恵與ス

故濱口首相墓前鳥居燈籠建設費（別口）四拾圓ヲ
氏二三勇士銅像建設費三拾円ヲ（金杉英五郎ノ

事務処）＊安田銀行＊二贈ル久埜昇秘書取扱

【欄外】

〔左欄外〕

立教大學卒業式午后二時半断

〔右欄外〕

夜分亀山俊藏来訪

楠公会常務理事福田弘氏面会申込アリ来月中旬迄
旅行ノ旨ヲ以テ断ル

【日記の日付…昭和8年3月23日（木）】

【予記 等】

「天気」

曇晴

「予記」

志立鐵次郎氏案内
仁葉館午後六時

請

断

紅葉館志立氏ノ案
内氣ノ進マザルヲ以テ
断リタリ

第四回処*得*税 納入済、

【本文】

昨夜半ヨリ降雨暁ニ至リテ止ム午後ヨリ皆晴氣
温高マレリ十一時出社々長室會議ニ臨ム
午后憲兵司令部ノ林信枝大尉來訪在郷軍人青年
團ノ名義ヲ以テ配布シタル怪文書ノ件ナリ氏辞去ノ
後船田氏ニ糺シタルニ当方ニテハ全様ノモノ地所部ヨリ先
キニ報告アリタルモ余ノ不快ヲ慮リワザト余ニ示サ、
リシトノコトナリ（名士暗殺ノムシカヘシ教唆）
松村龜太郎氏來訪
桑原羊次郎氏（松江市東茶町十九番地住）ノ手紙携
帶藤川勇造氏（淀橋区戸塚町三丁目八六六電話牛
込四一二二番）來訪桑原氏ハ余カ神戸在勤中ノ銀行仲
間ナリ全氏三十年来蒐集ノ浮世画約百点処分方ニ付テノ
依頼ナリ写真帖ニヨリ名品ノ尠ナカラザルヲ知ルモ大金（廿
万円）ヲ抛ツノ勇氣ナシ之レヲ社長ニ示スモ亦全様ナリ依テ之
レヲ断ル藤川氏ハ彫刻家ト聞ク四時半退出

【欄外】

夜分鮎川義介來ル」夕刻玉井翁來ル

【日記の日付…昭和8年3月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

朝十時横江嘉純氏熊田與四郎氏同伴来宅半面
像浮彫原型製作ニ關シ批評ヲ求ムル為メナリ十一時
十五分兩人辞去次テ出社理事會傍聴
商工省川久保商工局長中島商相ノ書面携帶シ
カコ博覽會出品助成金出損方ニ付依頼アリ到底
御冀望通りニハ参ラザル可キモ幾分ノ出資ハ近日中
ニ申立ツ可シト返事ス
復興博物館翼賛會長ヨリ新築博物館決定圖
六葉青写真ヲ送リ來ル（翌日参考之為社長、差出シ置）
土居貞弥氏來訪
加藤商事常務ヲ招キ上海ニ於ケル田中副長背任事件ニ
聯關シテ依托品賣上計算ニ付糺ス処アリ全時ニ新嘉
披支店齊藤齋治処罰ノ件ニ付当局者トシテノ考ヘヲ
聞ク
四時半退出池ノ端ノ會合ニ臨ミ九時半歸宅
本朝書生宮島英雄 父ニ伴ハレテ來リ見ユ壽美引見

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

小雨曇

〔予記〕

日本職業指導協会
理事長赤司鷹一郎氏
案内

東京会館午前十一時半

断

日仏会館午餐会

断

慈恵会医科大学第

七回卒業式后一時半

東京女子大學卒業式

學長安井てつ、十時

杉並区上井草町

【本文】

午前十一時出社々長室會議ニ列ス

午後峰温泉玉峯館主稲葉時太郎ヨリ買受冀望

ノ地処先方手離ス可ク承引シタルモ評價ハ館主ニ任ストノ事

ニ付当方意向承知致シ度ト申来ル坪数不明ニテハ値

段取極兼ヌルニ付実測圖製作送付アリタシト返事ス

神保林栄二氏右ノ件ニ付来社全様ノ返事ヲナサシムル事
トス

来国眞及盛光ノ大小ニ付用度係寺沢万三氏ヲ以テ網屋

ニ交渉ノ結果千圓迄ニ値引ス可シトノコトニ付小切手ヲ以

テ代金ヲ全店手代野田喜代重ニ支払フ

午后四時退出歸宅

全五時工業俱樂部中村成嘉氏重光前駐支公使

慰籍会其他ノ件合ノ為来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

修養団支部長聯合

会長招待晩餐会

後援会長森村男爵

目黒雅叙園午后六時

断

【本文】

寒冷後カヘリノ模様箱根大雪ト聞ク

午后〇時四十分山本直文ヲツレ吉祥寺ニ赴ク紅梅咲

誇リ風情アリ小林茂本日新宿ノ病院通ヒニ兄ノ処

ニ先周ヨリ仮寓ノ処歸宅其先弁天町ニ立寄ル

六時歸宅途次調髪ニ立寄ル

夕玉井翁来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

慈恵会理事会

午后貳時 断

西下

【本文】

午前十一時三菱銀行重役会ニ臨ミ之レヲ了ヘテ出社
々長ニ面会今夕九州出張ノ旨ヲ告グ

午后三時退出歸宅

全六時生野出張中ノ三谷鋤業会長今朝歸京報

告ノ為メ来訪

全九時廿五分ノ汽車ニテ書生古川恒夫ヲ伴ヒ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京会館午后三時ヨ
リ四時半

原邦造長女梅子ト

丸山環三男三郎ト

結婚披露茶

一人招待 断

乙部融氏次女鈴子

ト織田正信弟定信

トノ結婚披露

帝国ホテル午後六時

二人断

【本文】

朝八時半過三宮着千代子全驛ニ出迎フ西常盤

ニ入ル古川ハ千代子ニ供シテ西常盤ヨリ直ニ長田ニ赴

ク

午后三時長田ニ赴キ宅之助ノ生長振ヲ視ル七時歸

宿

【欄外】

關東産聯主催講演会―午后四時 古翼運動ニ付テ

木内曾益検事、

日本經濟聯盟懇談会午后六時寺島海軍々務局長出席 断

【日記の日付…昭和8年3月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

独大使夫婦案内

一時 断

佐上北海道長官案内

東京会館午后六時

断

學術振興会第一回

評議員会

上野公園學士院

会館后貳時半

断

【本文】

風強シ后貳時三宮支店ニ赴キ熊谷氏ヲ伴ヒ元町散

策四時長田ニ赴キ正彦千代子全席晚餐ノ馳走

ヲ受ケ九時歸宿

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴夜雨

〔予記〕

東京会館午後六時

村上伸雄長男敏雄

ト小林武彦次女信子

ト結婚披露

二人 断

東洋協会評議員会

午後五時大阪ビル

断

【本文】

后一時半古川全伴造船処ニ赴キ工場ヲ視察四

時明石ニ赴キ加藤伊之助（尾張屋）ノ店ヲ訪ヒ古染

付ノ中皿式十人前ヲ代金式百参拾圓ニテ買物直接

東京ニ送付セシム尚全人処持ノ刀劔ヲ視ル七時歸宿

全十時五十六分神戸驛發西下正彦、康雄、幸作

熊吉等来リ見送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年3月31日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港重役会

午前十一時

請

日本郵船重役会

断

【本文】

朝八時五十一分下ノ關着原耕三、（彦島造船）板倉勝温

（商事）山崎敬栄（倉庫）小村千太郎（鉱業若松）高橋

（鉱門）ノ出迎ヲ受ケ古川ヲ大吉ニ留メ小村若松支店長全伴

若松支店ニ赴キ全処ニテ旭硝子、ソーダ両工場長ヲ引

見シテ入港錢値下ノ陳情ヲ聴取ス

十一時ヨリ築港会社ノ重役会ニ臨ム会ハ弐時半終ル硝

硝子工場長ノ陳情ヲ徳田支配人ニ取次キ置ク若松支

店ニ引揚ケタルトキ貝島太市氏孕子来ル

小村、吉田（九炭）横尾（新入）井上（牧山コークス）ノ四氏全道大

吉ニ入ル門司支店倉庫、彦島造船処長等九人ト

晚餐ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際聯盟協会

丸ノ内中央亭正午
断

【本文】

久振リニテ山陽道晝間ノ乗車ヲ思ヒ立チ朝九時廿六分
原、小村、板倉、山崎高橋ノ諸氏ニ見送ラレ下ノ關発
車午后八時三分神戸驛着相川、熊谷両氏ノ出迎ヲ受
ケ西店ニ入ル

途中虹ノ松原にて

飛々の島も畸しきなかめなり緑照りはふ虹の
松原

夜十時正彦、島村、中村、山下（？）ノ三氏ヲ伴ヒ来宿晩
餐ヲ催促シ一時頃迄飲ム自動車ニテ送りカヘス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

后八時半長田ニ到リ宅坊ヲ視ル元氣ナリ機嫌ヨシ曾
根忠兵衛氏来訪

四時答禮トシテ曾根氏ヲ往訪七時正彦千代子幸作ヲ
ツレ宝屋ニテ晚餐古川及興之助ノ兩人ハみつばに五
円ヲ與ヘテ牛肉食ニ赴カシム與市ニハ五円ヲ與フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

后武時長田ニ赴キ千代子、幸作、恒夫ヲツレ電車ニテ
有馬ニ赴キ停車場ノ食堂ニテ喫茶休憩ノ後瑞宝
寺ニ散歩豊公ノ遺跡ニテ紅楓見事ナリト聞ク六時
五十七分発ノ電車ニテ薄暮長田ニ歸リ八時半歸宿
雨模様ナリ

正彦ハ本日ノ大祭日ニ内燃機ノ遠足会ノ幹事トシテ
京都ニ赴キ不在宅坊次第二肥ヘタリ

律外一名ノ女中ニ五円宛幸作ノ母ニ五圓ヲ與フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

岡実氏案内不在中

新戸部博士招待

星ヶ岡茶寮午后

五時 断

【本文】

后式時田中倉庫支店長引次キ栗田銀行支店長
来訪

西林霍雄氏（歯科医）依頼ノ岡山吉形氏処蔵刀劔

三口新藤五国光、兼定、及祐定ノ三口ヲ預リ来ル吉形
氏村長在職三十年本年観櫻ノ御宴ニ召サ、ルノ光栄ヲ
得出京ノ費用ニ宛テンガ為メ賣却セントスルモノナリ
午后八時四十分発ノ急行ニテ歸東

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

仏練習艦ジャンダーク
号乗組勸迎会
日仏会館催
薩摩治兵衛氏別
荘后三時ヨリ五時
断

【本文】

朝九時東京驛着全二十五分歸宅壽美ヨリ留守中
ノ報告ヲ聞ク
全十一時半出社々長ヨリ製鐵合同ニ付松田製鐵常
務ヘノ注意ノ点ヲ聞ク
午餐後三谷鉷業会長ヨリ会社重役会ノ経過及因
幡水電對通信省ヘノ交渉ノ顛末ヲ聴取ス
用度ノ寺沢萬三氏ニ托シテ携ヘ歸リタル刀劔三口ノ鑑
定ヲ網屋主人ニ頼マシム
是松準一氏及倉成文太氏引見
后四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

内田外務大臣案内

午餐 官邸、

重光公使主賓

断

明石＊市東本町＊ノ加藤伊之助方

ニテ買入ノ古染付

差味皿二十枚ヲ送

リ来ル完全ナリ

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム重要案件ナシ社長

欠勤

午後一時十分茅町男ヨリノ電話ニテ家庭事務処ニ

訪問過日田中光顕翁挨拶ニ見ヘ男爵ヨリ翁ノ為メ

出資シタル八万余円ハ聖像建設境内整備費ノ内

ヘ寄附トシテ受入レタル旨ノ報告ヲ得タリトノコト并ニサク

酸製造合成工業会社ト三菱製紙トノ紛議及

ヨリ男爵ヨリ訴ヘ出テタル大正九年独逸ニテ海軍ノ為メ

造船会社武田秀雄氏名義ニテ買入レタル軍需品其他ニ

關シ不当利得ノ件ニ付余ノ注意ヲ促カサレタリ歸社ノ後

加藤商事常務及田原製紙ノ会長ヲ招キテ聞糺ス処

アリ軍需品ハ加藤寛治大將ノ独ニテ買物セルモノナルコト

ヲ確ム

松本警保局長来訪思想悪化対策ニ付氏ノ私見ヲ示

サル四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月7日（金）】

【予記 等】

「天気」

曇

【本文】

朝十時半出社ニ先チ横江嘉純氏来訪改作ノ為メ
彫像ノ原型製作中ノモノヲ持歸ル
全十一時半出社

神戸ヨリ持歸リタル岡山市縣町長吉形氏処蔵ノ刀劔三口
ノ内新藤五国光及和泉守兼定ハ網屋主人小倉
惣右衛門氏ノ鑑定セシメタル結果ハ正眞トシテ受取り難
ク天正祐定ハ眞物ナルモ價格ハ五拾円位家蔵ノ
價值ナシトノコトニ付寺沢氏ニ頼ミ貴重品扱トシ鐵
道便ヲ以テ神戸ノ西林鶴雄氏ニ返送其旨全氏ニ
案内ス

上塚司氏アマソン移民組合ノ件ニ付来訪書類ヲ三好
氏ニ渡し置「引續キ」松村亀太郎氏来訪光村工場会
計不始末ニ付話アリ
松田製鐵常務引見「神林栄二峰温泉主人ノ手紙持参
四時退出共楽俱樂部ニ立寄り六時歸宅夜分国司
浩介氏来訪寿美面会

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

八日会賓客若槻
幹事土方、藤山
請

【本文】

午前十一時出社々長室會議ニ列ス
午後一時志貴ヲ招致シ後藤江戸川工業所長ニ面会シタキ
旨ヲ傳ヘ全時ニ井レ出 ヨリ社長宛呈出ノ書類ニ關
シ対策ノ為メ船田氏ヨリ其後ノ經過ヲ聴取ス
茅町男ヨリ午前ノ電招ニヨリ一時半家庭事務処ニ
訪問前二項ノ件ハ尚能ク対策ヲ講究ス可シト傳ヘ
余ノ意見ヲ開陳ス男爵ハ家族ヲ伴ヒ十八日頃迄末
廣農場ニ赴カルノ筈ナリ
歸社加藤商事ノ常務ヲ招キ茅町男爵ノ意向ヲ傳ヘテ
対策ヲ講究ス
午後五時半退出小松屋ニ立寄り全所立替金參百拾八円
五十錢ヲ支払ヒ山口ニ於ケル八日会ニ臨ム本日ハ會員病氣旅
行又ハ差支ノ為メ串田大橋、内藤及*余*四人ニテ賓客若槻男ノ
態々伊東ヨリ来リ会スルニ対シテ氣ノ毒ナリキ十時近ク男辞
去引違ヒニ中島商相他ノ宴席（主人タトシ）ヲ終ヘテ臨席
政変ニ關シ所見ヲ述ブ十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

午後一時壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ帰途鮎川義介
夫婦（春子モ全席）ニ丸梅ニテ晚餐ノ馳走ヲ受ク料理
口ニ適シ各皿共尽ク平ゲタリ為メニ満腹歸宅後一時胸
痛ヲ覺ユ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

比律賓經濟視察
團招待懇談会
工業俱樂部
午后三時 断

君塚勝彦氏来訪大
人病氣再ヒ重リタリ
ト聞テ金百円ヲ見
舞トシテ渡ス

【本文】

午前十一時半出社々々長ニ中島商相ノ傳言ヲ移ス
午后一時半仙石稔氏来訪
神林栄二氏玉峰館主ヨリ送リ来リタル峰候補地ノ
図面ト手紙ヲ持参ス熟考ノ上返事スルコトトス
若槻禮次郎男紹介ノ法政大學教授木村増太郎
氏引見全氏滞独中見分シタル世界經濟研究所ニ
倣ヒ一昨年来全研究所開始安田、并ニ取引処員ノ
釀金ニ維持シ来リタル為替下落ノ為メ資料購入費
ニ支障ヲ来シタルニ付何分ノ援助アリタノコトナリ詮議ス
可シト答ヘ材料ヲ船田氏ニ渡シ詮議セシムルコトトス
江戸川工業所ノ後藤所長ヲ招キメタノール製造ニ關シ
（1）合成工業ニ加入ハ当方ヨリ申込タルヤ（2）合成工業ニテ優
先供給ヲ議決シタル際値段ノ低キ場合ハIGノ製品ヲ使
用スルノ義務アルコトヲ明カニシタルヤ否ヲ糺ス
元ノ鉱業会社会計方西田稔光村工業雇入ニ付来訪中ノ松
村亀太郎氏ニ全人ヲ引合ス「四時半退出巢鴨ニ母ヲ見舞フ
テ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

商工会議所 新旧顧問并議員送迎会及
渡辺理事送別会
午後六時 請
重松公使歡迎会
正午工業俱樂部
請
聖徳太子千三百十二年
御忌法要 后二時
東京美術學校講堂

【本文】

気温回復花辨漸ク綻ヒントス十一時出社々長室会議
ニ臨席
正午工業俱樂部ニ於ケル京坂八団体聯合ノ重松*元*駐支公使
ノ歡迎会ニ臨ム公使ハ昨年五月天長節祝賀ノ野筵ニテ
上海事件直後全地ニ於テ白川植田、ノ諸將ト共ニ負
傷遂ニ隻脚切断ノ止ムナキニ至リ歸來別府ニ静養八ケ
月本月上旬始メテ入京セラレタルモノナリ兒玉日華実業協
会々頭ノ挨拶ニ対シ公使ノ答辞ヲ以テ終ル会衆式百余名
内田外相有吉駐支公使、船津総領事、谷亜細亜局長ナド
来賓ノ内ニ見ユ
其席ニテ合成工業粉糾事件ニ付橋本圭三郎氏ニ対シ先ツ
各自ノ経営ヲ認メ其結果ヲ見テ双方合同又ハ一方廃棄ノ
コトトシテハ如何ト提言シ全氏ハ今夕ノ組合会合ニ協議スルコトトシテ
別レ歸リテ田原氏ヲ招キ之レヲ傳ヘテ了解ヲ得タリ
気分スグレザルヲ以テ今夕商工会議所ノ招宴ヲ断リ五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇雨

〔予記〕

内田嘉吉氏追悼会
工業倶楽部后五時

請

全産聯合常任委員
会并ニ労働会議
出席者送別会

午前十一時 請

【本文】

午前十一時十五分工業倶楽部ニ赴キ全国産業団体
常任委員会ニ出席顧問トシテ議事ノ経過ヲ傍聴シ
了テ労働會議出席ノ政府及資本代表送別ノ午餐

会ニ臨ム郷委員長ノ送別ノ辞ニ対シ兩代表ノ答辭及

丹羽社会局長官ノ演說アリ二時終ル

次テ橋本圭三郎氏ノ冀望ニテ牧田環氏ト昇坐合成

工業脱退事件ニ付協議ヲコラス牧田氏ハ昨日橋本氏

ヲ介シテナシタル余ノ提案ニ対シ後日合併ノ際ノ紛糾ヲ憂

フルヲ以テ江戸川工業処任意ノ経営ノ許ニ分工場ノ名義ニテ

発程セラレタシトノ意見アリ考慮ス可シト返事ス

三時出社海軍ニ需品買入ニ付出井ノ申立ニ付三宅川会長

并ニ谷田友治氏ノ意向ヲ聴取ス

著シク疲労ヲ感スルヲ以テ会費ヲ膳桂之助氏ニ托シ内

田氏追悼会ノ出席ヲ断リ五時歸宅雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

後藤新平伯五周年

忌追悼会

東京会館后五時半

断

富田氏約束一時ヨリ弑時

【本文】

今朝社長ヨリ拾時半迄ニ出社申越アリ全時出社出井申

越ノ件ニ付審議ヲ重ネ寧ロ此際当方ヨリ進ンテ事情ヲ告

白スルヲ是ナリトシ（社長茅町モ全意見）武田秀雄君ヲ煩ハス

事トシ午后永原伸雄氏全伴武田氏海軍省ニ藤田次官ヲ

訪フコトトス

午餐ノ際志貴貴榮藏氏ニ昨日工業倶楽部ニテ牧田氏ヨリノ提

案ヲ田原氏ニ傳言ス」光村工場ノ倉成文太及松村亀太

郎ノ両氏ヲ引見ス現会計係ナル倉成親戚ノ者ヲ外交係ニ轉

勤ヲ許サハル件ニ付倉成不滿ノ色アルモ背任ノ疑アルヲ以テ止ムヲ

得ス」坂本正治氏引見、

神保榮二氏引見峰ノ地処ニ付三万圓ヲ極度トシテ交渉

スル様玉峰館主人ニ申送ラシム

志貴氏ニ傳言ノ件ニ付田原製紙会長後藤氏全伴シ来リテ

意見ヲ闢ハス結局纏ル様考慮スルコトトシテ辞去、

永原氏ヨリ海軍次官訪問ノ模様報告ヲ受ク五時退出

【欄外】

〔欄外左〕

社長明日ヨリ約一周間京都ニ赴カル、ニ付留守中ノコト依頼アリ

〔欄外右〕

富田幸次郎氏午后一時來訪因幡水電及山陽水力葛藤ノ件ニ付訴フル処アリ考慮ノ
余地ナシト思フモ一應ハ当局者ニハカル可シト傳ヘ書類ヲ預リ置ク（翌日船田氏ニ渡
ス）

【日記の日付…昭和8年4月14日（金）】

【予記 等】

「天気」

半曇

「予記」

工業倶楽部理事会

正午

暹羅公使夫妻

シヤム協会歡迎会
后六時四十五分、

燕尾服帶勲

東京会館会費拾円

請

片岡直温氏夫人

昨夜八時死去

【本文】

朝十時網屋主人手代野田全伴長光象簾出来ノ旨ヲ

以テ持参ス良ク出来タリ工賃五拾圓ヲ支払フ全時ニ
携帶シタル延壽國時、総宗拵付大小及繁昌祐

定拵付短刀二口之内國時総宗ノ大小ヲ預ル（代金千
三百圓）

十一時半出社々々長ニ面会十二時工業倶楽部ニ於ケル理事

会ニ出席郷、大橋、有賀ノ専務理事挙テ出席理事

山本悌二郎氏モ久振リニテ出席審議ノ原案ヲ可決シ

午餐ヲ共ニス食後有賀氏ト松本警保局長ヨリ示談

ノ件并ニ帝都防衛仕設費寄附ノ件ヲ協議ス山本悌

二郎氏ヨリ廿七八日八日会員招待ノ意向ヲ聞ク

二時歸社々々長ヨリ東京海上保険増資株全社重役社

員三菱海上重役社員并關係者ニ約式万八千余株分配ニ

關シ協議ヲ亨ク并セテ瀬下、堤両氏三菱海上辭職内諭ノ

件ヲ依頼セラル」時事新報社員喜多重一氏引見

疲労ノ為メ今夕暹羅ノ出席ヲ断リ（会費拾円ヲ大倉喜七郎氏宛ニ送り）歸宅改装
片岡氏宅ニ赴キ直温安両氏ニ悔ヲ述ブ遺憾今夕伏見ノ本邸ニ送り十七日宮葬ノ筈

神式

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

川井源八長男保ト小林
一郎富美子トノ結婚
披露坂本正治夫婦媒妁
帝国ホテル午后六時
一人請

【本文】

午前十一時出社今朝藤田海軍次官ヨリ永原理事ヲ本省ニ招キ出井事件ニ關スル挨拶ハ為替ノ事モ取調ノ結果其取極ニ付全然承認ヲ與ヘタルモノニ付本省トシテハ何等ノ異議ナシトテ預ケ置キタル書類之返却ヲ受ケタリトノ事ナリ社長午后一時ノ汽車ニテ京都別邸ニ赴クニツキ停車場ニ赴キ其旨ヲ告ゲシム尚社長室會議ニ於テ今朝飯田定雄氏青木氏自宅ニ招致説得ノ模様ヲ聴取更ニ仝氏ニ出井意向ヲ探ル事ヲ依頼ス
神保栄二氏玉峰館主人ノ手紙ヲ持参ス当方ヨリノ申入ト行違ヒト見ユルニ付更ニ当方ノ書面ニ対スル返事ヲ促サシム
午后二時寿美ト三越ニ赴キ宅之助ノ為メ五月飾ノ兜ヲ購フ皆具約三百六十余圓神戸ニ直送セシム
三時歸宿田原後藤ノ両氏来リテ牧田氏提案ニ対スルカウ
ンターヲツフアーノ意見ヲ提出ス預リ置、
午後六時川井小林両家結婚披露ノ宴ニ帝国ホテルニ臨ミ
来賓代表ノ挨拶ヲナシ松田保男子爵干杯ノ任ニ当ル十時歸宅
賓客約三百盛会ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

午前十一時壽美ト共ニ吉祥寺別邸ニ赴キ櫻花ヲ賞ス
庭内櫻花、雪柳、レンキョ、山椿等最盛リニテ如何ニモ
美麗ナリ獨リ賞スルニ忍ビス女中ノ俊、富ノ両女ヲ招
ク赤坂長則共ニ来ル郊外ニテ摘草ヲナシ野趣ヲホシ
イマ、ニス七時半歸宅

昨夕神戸曾根忠兵衛氏ヨリ古稀還暦（妻女弍年前）

記念ノ酒杯ヲ贈ラル案内状ニ左ノ俳句アリ

起きふしの七十年や今朝の春 忠兵衛

つきたちてこゝまで来たり 春の山 喜美

依テ夫婦シテ左ノ返歌を送る

七十路や六十路の坂をのぼり来てともに

なかむる山桜かな

お供して登りてみたや花の山

桜咲く許庭には白き雪柳春の夕へを冬と見まかふ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東京海上保険総会

午前十一時

欠席ス

岩井重太郎三男隆次

ト岩崎康弥次女喜代

子結婚披露

東京会館后六時

一人請

明治神宮奉賛会

理事会外苑絵畫館

午前十時断十六日

【本文】

午前十一時半出社出社前大磯萩原唯一夫婦挨拶ニ見ユ

午餐後瀬下銀行常務ヲ招キ三菱海上保険取締役

ノ辞職ヲ内諭ス

永原理事及加藤銀行常務ヨリ東京海上保険総会ノ模

様ヲ聴取ス

土居貞弥氏来訪

午后式時半三菱信託重役会ニ列ス退散ノ際各務氏

ニ対シ三菱保険重役退職ニ關シ意見ヲ傳ヘ置、

四時半退出歸宅服装ヲ改メ壽美ト共ニ東京会館ニ於

ケル岩井岩崎両家ノ結婚披露ノ宴ニ臨ム壽美ハ食卓

ニ就カズシテ歸ル媒妁ハ土方久徴氏夫婦深井日銀副総

裁来賓代表トシテ祝詞ヲ述べ余干杯ス来賓約式百名

食卓ニテ幣原前外相ヨリ英正相バルフホアー氏モ食

卓演説ヲ為サントスルトキノ馳走ハ甘カラズト云ハレタリトノ話ヲ

聞ク九時歸宅

【欄外】

国民工學院理事長案内交詢社后六時断

【日記の日付…昭和8年4月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午後五時

延期

【本文】

午前十一時半出社々長室会議ニ列ス青木氏ヨリ出井氏引見ノ模様報告アリ

正午十河満鐵理事ヲ午餐（六階特別室）ニ招キ満州

政策ニ付全氏ト意見ヲ交換ス

全式時堤三菱保険取締役ヲ招キ資本團變更ニ付

全氏ノ辞職ニ付了解ヲ求ム全式時半ヨリ三菱保険ノ

重役会ニ臨ミ各務会長ヨリ三菱側代表一應総辞職

ノ提案アリ一同之レヲ了ス但東京海上ノ重役ハ居残りノ

事トナル」藤田政輔来訪

神林栄二氏引見」膳工業倶楽部常任理事来訪

午後四時、三谷鉾業会長ヨリ小眞木、荒川、尾去沢鉾山

ノ報告ヲ聞キ全時ニ赤星氏提出ノ高輪邸分割ノ圖面ヲ

受取ル全半退出歸宅

夜分尼野雀之助氏ヨリノ来翰ニ対シ返書ヲ認メ月末ノ

出京ヲ差止メ全氏ノ書面ヲ仙台良一ノ許ニ送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

玄米試食会工業俱
楽部后三時半 断

夕五時神林栄二氏峰
温泉ノ稻葉時太郎
氏ヲ全伴シ来ル全
処地処買入ノコトニ關
ス

【本文】

朝九時半岩崎康弥氏一昨夕全氏次女結婚披露ニ
夫婦臨席シタル挨拶ニ見ユ
正午間近ニ出社
后一時半山内豊政子来訪
全式時半築地本願寺ニ於ケル阿部吾市氏ノ告別式ニ
臨ミ帰途橋本圭三郎氏ヲ日本石油本社ニ訪ネ合成
工業ノ提案ニ対シ更ニ江戸川工場側トシテ左ノ提案ヲ
ナス

一江戸川ニ新設ス可キメタノール工場ヲ獨立ノ株式組織
トシ其株式ノ六分一以内ヲ合成工業ニテ処有スル事、
一醋酸会社以外ノ合成工業組合員ハ合成工業以外ニ
メタノール及ホルマリンヲ造ラサルコト、醋酸会社ハホルマリンヲ
作ラザルコト、一資本金百貳参拾万円―百五拾万円ヲ要スル
コト等

帰途郷古潔氏宅ニヨリ次男昨日死去ノ悔ヲ述ブ

【欄外】

楠公会総本部理事福田ナル者再三面会ヲ強要シ来リタル処本日橋本圭三郎氏ヨリ
全人ハ眞ノ楠公会ヨリ追出サレタルクワセ者ナルコトヲ確メ会見ヲ断ル

【日記の日付…昭和8年4月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

觀櫻御宴御召、

雨天ニ付御取止

警察後援会理事会

午后五時

中島商相慰勞会

山口、午后六時

【本文】

今日新宿御苑ニ於ケル觀櫻ノ御宴ハ雨天ノ為メ行幸
啓御取止ト相成リタリ」朝九時光村利之來訪

咲きほこる花も憾みに思ふらめ行幸を^{みゆき}はばむ

今日の春雨

余モ参苑ヲ見合セタリ

明石市東本町加藤伊之助方ニテ先月末出張中買

入レタル古染付中皿貳拾枚ノ代金貳百参拾貳円十五錢

（運賃共）ヲ三菱銀行神戸支店ノ小切手ニテ送金ス

午后五時日本俱樂部ニテ開催ノ警察後援会ノ理事

会ニ出席引続キ評議員会開催ノ筈ナリキ

午后六時山口ニ於ケル日本經濟聯盟＊幹部＊及十一会々員ノ催

ニカゝル中島商相慰勞会ニ臨ム会衆二十余名大橋氏

郷氏（病氣欠席）ニ代リ総代トシテ挨拶ヲ述べ商相之レニ

答フ三番ノ余興アリ九時過退出歸宅

本日山本好文ノ姉婿 好文退去ノ理由聞糺ノ為メ來訪

セリト壽美ノ話ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

日仏協会午後六時
女流飛行家モリス、
ヒリツ嬢其他歓迎
晚餐会 断

正午神林栄二来訪峯ノ
地処三万五千圓トノコトニ付
三万式千圓ニナレバ考慮ス可
シト申置ク

櫻散る庭に来て啼く
鶯ハ春の名残ををしむ
なるらん

【本文】

午前十一時五十分出社
午后一時橋本圭三郎氏来訪江戸川工業所ト合成工業
葛藤ノ件ハ一昨日当方提案通り圓満ニ和協成立
シ詳細ハ中井技師江戸川工業所ノ後援所長ト打合セ致
サス可シトノコトナリ依テ之レヲ茅町男ニ家庭事務処ニ
赴キテ報告シ歸リテ田原氏ヲ招キテ橋本氏ト協議ノ
顛末ヲ説明ス
松村亀太郎氏光村工場三月分ノ損益計算書ヲ持
参ス約七千何百円開業以来ノレコードナリ松村氏ニハ面
会ス

山本成之氏土佐人坂本正雄氏ヲ帶同来訪ス全氏ヲ紹介
シテ援助ヲ亨ケンガ為メナリ坂本氏ニハ数日前久埜秘書
ヲ通シテ断リタル事アリ依テ同様ノ趣意ニテ面会ヲ断ル
午后三時五十分退出昨夜八時享年九十歳ニテ死去シタル
馬越恭平翁ノ邸ヲ吊問焼香歸宅

【欄外】

此朝茅町御邸ヨリ宅之助初節句ノ祝トシテ緋威ノ甲冑飾ヲ贈ラル

【日記の日付…昭和8年4月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

土方日銀総裁案内

日本銀行午餐

石井、深井両氏送別

意見交換会 請

日本鉱業会総会及

懇親会

午後一時半ヨリ

断

【本文】

本日午后貳時頃ヨリ驟雨雷鳴アリ

朝九時松村亀太郎氏来訪

午前十一時十五分出社々長室会議ニ臨ム

正午日本銀行ニ赴キ石井子爵及深井日銀幅副総裁ノ経

済使節トシテ来月四日渡米ニ付送別午餐会ニ列ス会

スルモノ郷、大橋、有賀、各務、池田串田八代井坂門野藤

原、牧田藤山、内藤、森、三宅川、安川、福井、稲畑結城

等無慮貳十余人食後卓ヲ囲ミテ意見ヲ交換シ四時

半中坐歸社五時歸宅

尼野雀之介氏ヨリノ来翰ニ対シ良一ヨリ返事来ル尼野モ

遂ニ度シ難キ人間トナリタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

藤田政輔妹和子ト

オタキ フサ
愛宕通英ト結婚

披露東京会館午后

十一時半

一人請

【本文】

午后五時半壽美ト共ニ東京会館ニ赴キ愛宕藤田両
家結婚披露ノ宴ニ臨ム壽美ハ食堂ニ入ラズシテ歸ル

余興ハ若松吉三郎及吉一郎ノ常磐津老松及吉美津
（光駒）惣之助ノ清元羽衣ナリ筵ニ列スル者約式百八十名
盛会ナリ媒妁兒玉伯ノ挨拶及来賓代表伊藤文吉男
ノ祝詞モ宜ク出来タリ九時御開キトナリ全半歸宅
膳工業倶楽部＊理＊主事ヨリ經濟使節ニ対スル冀望条件
協定ノ件ニ關シ電話アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老將會幹事土方氏

請

東京慈恵院理事

会午后弐時 断

關東産聯講演会

午後五時 断

東洋協會五十五回現

勢研究会 断*午后*

国防坐談会午后六時

日本国防義会

仲十号館 断

【本文】

朝九時半田原豊氏ヨリI G当地支配人メタノール新会社

ニ合成工業加入ヲ喜バサル旨電話アリ

鬚剃り中遽ニ動悸ヲ感シ胸痛ヲ覺ユ依テ出社ヲ

見合セ静養スルコトトシ田原及膳氏トノ本日ノ会见ヲ断リ

并セテ今夕ノ老將會出席ヲ見合ス終日就寐

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

兒玉結城両氏案内
深井英五氏送別会
星ヶ岡茶寮午后五時
請
馬越恭平氏午后青
山齊場ニテ仏式告別式

【本文】

午前十一時十五分出社々長室会議ヲ見合ス
午后一時田原豊氏ヲ招キIGノ意見ニ付協議スル処アリ
有馬統則氏来訪峯温泉場ニ關シ色々話アリ玉峯館
ノ鑿井（初メノモノ）ハ小石川田島氏ノモノナリト聞ク
馬越翁ノ告別式ニ平田恒太郎氏ヲ代理トシテ臨マシム
膳工業俱樂部常任理事ヲ招キ明日正午理事会ニ付
注意スル処アリ
今夕兒玉結城両氏ノ招宴ヲ直人ヲ以テ断リ歸宅
拵付延壽国時及総宗ノ大小ヲ網屋小倉惣右衛門方
ヨリ購フ代金壹千百圓也

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

豪雨曇

〔予記〕

高輪別邸午餐

○時半

新戸部稻造博士及

海陸大臣等招待

工業倶楽部理事会

正午

井上育英会工業倶楽

部午後五時 断

日本経聯総会理事会

評議員会午前十一時

断

鉦山懇話会春季総会

及懇親会夕新喜楽

断

【本文】

朝ヨリ豪雨トナル本日招魂社ニ参列シタル兵士ノ難
義察スルニ余リアリ

午前十一時出社高輪別邸ニ於ケル準備ヲ確メ正午少シ

前高輪岩崎別邸ニ到ル大角海軍大臣先頭新戸部

稻造博士次テ来ル来賓ハ荒木陸軍大臣柳川全次

官藤田海軍次官樺山愛輔伯福井菊三郎、松

岡均平男」、小磯参謀長（満州）ハ断リ主人側ハ串田

武田、三好三谷、斯波、船田ト余ナリ午餐後新戸部

博士ヨリ米国滞在中觀察シタル米人ノ意向ニ付約四

十余分ニ亘リテ話アリ三時半退出歸社四時過ヨリ池ノ

端ノ集会ニ臨ミ九時歸宅

留守中良一生母大磯加津、歸仙ノ途次立寄ル

【欄外】

日仏会館理事会、評議員会后四時半断

【日記の日付…昭和8年4月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

山本悌二郎氏案内

蜂龍午後六時 請

帝国森林会午前十一時

理事、監事会（事務処

ニテ） 断

【本文】

朝来風強ケレトモ皆晴本日臨時大祭ニ際シ靖国神社

ニ 聖上皇后両陛下行幸啓アラセラル、ニ付諸官衙

会社敬意ヲ表シテ休業市中大ニ賑フ

午后弍時半夫婦芝浦ハーゲンベーク、サーカスニ赴キ猛獣

海獣ノ曲藝ヲ視ル海豹ノ球取尤モ鮮ナリ本日ハ休日

ニ付三回ノ催アリ余等弍回目ノ入場ナルモ満場立雖ノ地

モナキ盛況ナリ幼キ皇族ノ方台臨ナリ入場者ハ五千人

ヲ超ユト覺ユ演藝弍時間五時歸宅

六時蜂龍ニ於ケル山本悌二郎氏ノ招宴ニ臨ム招カレ

タル者ハ八日会々員ノ諸契内郷、池田ノ両氏欠席ス閑談

時ヲ移シ九時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇小雨 晴

【本文】

午前十一時出社三菱製紙ノ二国取締役ヨリIG申出
ノ顛末ヲ橋本圭三郎氏ニ報告シタル模様ヲ聴取ス
社長昨夜京都ヨリ歸京出社面会留守中ノ報告ヲナ
ス

午后一時二十五分ノ汽車ニテ壽美ト共ニ箱根ニ赴ク三時
四十五分湯本ニテ登山電車ニ乗ル頂ヨリ雨降り来ル驟
雨ノ趣アリ強羅ニ着スル頃幸ニ雨止ミ夜分ハ晴天ト
ナル櫻ハ丁度最盛リニテ華麗云ハン方ナシ昨年八
月末以来始メテノ登山ナリ湯ニ入り夕餉ヲ探ル＊清＊快ヲ覺
ユ食欲著シク昂進少ク食過ノ悩アリタリ
夕月の花

雲と湧く花に棚引夕霞かかるも淡き三日月
の影

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

全日本ロータリー大会
晩餐会、会長浅野
良三案内
帝国ホテル午後六時断

【本文】

本日ハ 今上ノ御誕生日ニ渡ラセラル一天雲無ク絶好ノ
天長節ナリ朝十時壽美ト共ニぶし、ろくノ兩人ヲツレ
早雲山麗ニ上リ金時茶屋ヨリ下リ徒走ニテ廻リテ公園
下ニ出テ歸莊十二時ヲ過クルコト五分中食後更ニ弍時ヨリ
勇ヲ鼓シ牧太郎ヲ加ヘテ大東ニ赴キ宮ノ下ヨリ強羅ニ亘
リテ櫻花爛漫ノ眺望ヲ恣ニス大東ハ目下道路改修
（正味弍間）中ニテ年内ニハ自分処有地迄ハ自動車ノ往復自
在ナル可シト思ハル五時半頃歸莊強羅ノ坂ヲ往復シテ
自分ハ豫想外ニ疲労ヲ感セザリシモ壽美ハ著敷疲
レテ見ヘタリ本日ノ登山客ハ幾千、万ノ数ヲ知ラス上リ電
車ハ常ニ満員以上ナリシ

大君ハ祝ひの今日を壽コトホぎて空さへ匂ふ花の

セサカリ
最盛

【欄外】

【日記の日付…昭和8年4月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

於京都

三高全窓会大会

断

【本文】

昨日過度ノ運動ノ為メニヤ壽美ハ朝来疲労ノ面持ナ
リ櫻華ハ昨日満喫シタルヲ以テ外出セス午后三時一全
ト共ニ自働車ニテ下山三十五分ニテ小田原ニ達ス全処ニテ四時
十九分ノ汽車ニ搭乗六時三分中央驛着、歸宅
三、四両月給料其他経費不足五拾余圓ニ対シ式百圓ヲ
牧太郎ニ渡ス全人ハ一昨日甥泰義ヲ養子トナシタリ祝トシテ
泰ニ五円ヲ支ク
貝島ヨリ宅之助初節句ノ祝品ヲ贈ラル立派ナル兜ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月1日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

高知新市町北村染工場
北村左久馬宛ニ宅之助
五月幟付属品共代金六
拾円十三銭ヲ送金ス

竹中東京工務店ニ弁天町
修理費吉祥寺日除新
調費六百六拾九円ヲ支払
フ

【本文】

午前十一時十分出社（朝森祐三郎夫婦、繁女全伴来訪）
本日ハメイデイニテ本年ヨリ労働者右翼左翼ニ分裂
各対峙シテ示威行列アリタルモ警戒厳重ノ為事ナ
カリキ竹槍式百本ヲ用意シテ左翼ノ行列ニ突入セント
計畫シタル津久井達雄ノ右翼ハ前日中主謀者ニ
十人各署ニ上ケラレタリ
今朝樺山愛輔伯挨拶ニ来社出勤前面会セス松岡均
平男引見
科學博物館長秋保安治氏シガコ博覧会见物ヲ兼
ネ欧米漫歴ノ挨拶ニ来ル倫敦巴里伯林三支店ニ紹介
依頼ニ付三宅川商事会長ニ紹介状ヲ依頼ス
神林栄ニ来社峯ノ地処三万弍千円迄ハ値引スノコトニ付台帳
面ノ坪数ヲ確メタル上考慮ス可シト答フ
君塚勝彦氏田阪一郎氏（商事金属副長トナル）引見
東京慈恵会第十回監査報告書類閲覧ノ上全会ニ返送ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月2日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

五二会

上野精養軒午後五時

会費五圓 断

世界經濟會議帝国

代表送別会 鉤業俱

楽部正午

請

藤山雷太氏案内

由邸、茶午后貳時

【本文】

午前十時四十分出社々長室會議ニ臨ム

全十二時工業俱樂部ニ赴キ日本經濟聯盟、日本工業俱

楽部東京商工会議所三團體聯合ノ世界經濟会

議帝国代表石井子爵深井英五及顧問門野重九郎

三氏ノ送別会ニ臨ム会衆貳百貳拾人郷男主人側ヲ代表

シテ送別ノ辞ヲ述ベ石井深井門野ノ三氏ヨリ夫々挨拶

アリ三時退散歸社

光村工場倉成文太來訪

乃木会館ニ關スル服部清彦中將ヨリノ書面ヲ理事

室ニ渡シ置

社長ト対談商事会社革正ノ件ナリ

四時退出歸宅

午后七時半壽美ふじ全伴下神宅之助端午ノ初節

句ニ指図ノ為メナリ

【欄外】

橋本圭三郎氏ニメタノール新会社設立ニ關シ I G ヨリ申越シ合成工業ヲ單ナル株主ト
ス

レハ承諾スル旨ヲ通シ取纏メ方ヲ依頼ス（送別会席上）三日其旨ヲニ国氏ニ通シ置、

【日記の日付…昭和8年5月3日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨、夕霽

〔予記〕

文部大臣鳩山一郎案内
実業補習教育四十
周年記念式日本青年
会館午前十時

断

藤山雷太氏案内自邸
茶午后貳時

時事新報セネウア特派員
アルビン、イー、ジョンソンノ
為メ

【本文】

朝来強雨狂風アリ十一時十分出社電話ヲ以テ昨夕速
達ノ藤山氏自邸茶ノ案内ヲ請申入ル社長ハ自邸ニ
正金正副頭取ヲ午餐ニ招キ出社セス
午後一時鉱業会社ノ重役会ニ臨ミ總會提出ノ原案
ヲ可決中坐シテ今里町藤山氏邸ニ赴ク邸ハ和洋両
館ニテ昨年新築シタルモノ建築頗ル見事ナリ恐ラク
近年鳥居坂岩崎二次クノ建物ナル可シ余ハ氏ガ時世
ニ逆行シテ壮宏ナル住宅ヲ新築シタルノ勇氣ヲ買フ
モノナリ招カレタルモノニハ新聞關係ノ仁多シ中ニ鎌田、
林権助霍見左右雄櫻内幸雄氏等見ユ福井夫人モ美
代子嬢ト共ニ来客ノ内ニアリ主人ヨリシヨンソン夫妻歡迎
ノ辞アリ余ハ四時頃一杯フ茶ヲ喫シテ辞去序ニ久原氏
宅ニ立寄り夫人及若夫人ニ面会裕ノ初節句ヲ祝シ全
時ニ幼児ニ対面ス可愛ラシキ良キ児ナリ端午飾モ勇
マシー四時半辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月4日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

海軍協会評議員会

水交社午前十時 断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス開議ノ前社長ヨリ加藤
商事常務外遊ニ付話アリ

午后一時半漆戸起一氏来訪前権興社員新井氏外一名間

島ニ於テハルプミル（二百五十万円）創立ニ付三菱ノ参加ヲ望ムト
ノコトニ付＊直接＊田原氏ニ相談ス可シト申置キ図面目論見書ヲ
取置、

藤田政輔来訪

松村亀太郎氏来訪光村新工場名義主ニ付注意スル処
アリ

三宅川商事会長引見加藤常務ニカゝル件ナリ

松田製鐵常務引見本季決算取極ノ為メナリ

五時退出共楽倶楽部ニ立寄り帰宅

四谷税務署ノ諮問ニ対シ答弁書ヲ呈出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月5日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

岡松成太郎ト川上
直之助四女延子ト
結婚披露大久保利通侯媒妁
帝国ホテル午後四時
茶一人請

【本文】

午前十時久原光夫夫婦妹全道宅之助初節句ノ
喜ビニ来ル
全十一時出社々々長三宅川商事会長ト対談ノ末加藤
常務欧行ノ件ニ付再應話アリ可成全人ノ感情ヲ
害セザル様考慮サレタキ旨注意シ置
午後一時竹中工務店ノ小林利助氏引見全人ノ説明ヲ
聞キ光村新工場出願ノ件ヲ承認ス
工業倶楽部常任理事膳桂之助氏来社引見
橋本圭三郎氏来訪合成工業組合員ハ新会社ニ対シ
代表重役ヲ出ス事ナシニ出資承引シタル旨通告アリ
本日出社＊直＊後白石多士良氏来訪地形会社資金拾五万
圓ノ内参万円自分ノ為茅町男ニ出資依頼アリ意向ヲ聞
ク可シト返事ス」磯野長蔵氏挨拶ニ来ル
后式時郵船会社東京重役会ニ臨ム利益ハ百十余万円
アリタルモ全部後季繰越ノコトトス
全四時帝国ホテルニ於ケル岡松川上両家結婚披露ノ茶ニ臨ミ五
時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月6日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス
午後一時加藤商事常務引見全氏外遊内命ニ關シテ
特ニ注意ヲ加フル処アリ
各務三菱保險會長來訪次テ全氏社長ニ面談社長ヨリハ
其結果ニ付更ニ相談アリ
三好常務ヲ招キテ松本警保局長ト船田理事全席
明後日会见セシムル事トス
君塚勝彦氏來訪
神保栄治郎峯地処ノ台帳圖外弍葉ヲ封入送り来
ル
四時退出歸宅
昨夜菖蒲湯に浴して
菖蒲湯にひたりて思ふうい孫の初の節句
の五月幟を

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月7日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時神林栄治郎氏ヲ招致シ峯、稲葉ヨリ送
リ来リタル圖面ハ兼テ全人ニ打合セシタル区域卜相
違アル旨ヲ指摘シ稲葉ニ交渉セシム
全十一時立原芳彦曄子夫婦来訪芳彦ノ
傳言ニヨリ島津源藏氏ハ来六月満期ニ際シ
松村亀太郎氏監査役退任冀望ノ意志アルヲ
確ム

后〇時半吉祥寺別邸ニ赴キ七時歸宅初メテ書

生宮島 ヲ全道ス

夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月8日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国民工業學院評議
員会午后五時交詢社
評議員当撰ト共ニ断
ル

八日会 幹事福井
断 中島

賓客芳沢謙夫氏

共楽落札唐代瓦硯
（二〇円）可翁筆寒山
拾得ノ双幅（五拾五円）
ヲ受取ル

【本文】

午前十一時出社三宅川商会长引見
正午串田氏主宰極東時報主幹満州国外交顧問ポ
ンソソリー（Ree）ノ招待午餐会ニ臨ム氏ハ支那ニアル事三
拾年満州国顧問トシテ松岡洋右氏ト全道ニ昨年十
月セネバニ赴キ近ク歸任来朝シタルモ満州并ニ支那ニ關
シテ深キ智識ヲ有シ其説傾聴ス可キ点アリ式時半
辞去
三時田原製紙会长ヲ招キ橋本氏持参ノ条件ヲ示ス
氏一部ニ強抗ナル反對説ヲトナフ余嚴シク之レヲ反駁シ
テ漸ク考慮セシムル事トス
三谷氏ヨリ佐渡出張中ノ報告ヲ聴取ス全時今朝井上角
五郎氏来リ強テ余ニ国民工業學院ノ評議員タル事ヲ
望ムトノコトニ付承諾ノ返事ヲナス「社長二三宅川ヨリノ話ヲ傳フ
四時半退出築地ノ会合ニ臨ム八日会ノコトハ断リタリ
神戸壽美ヨリ序ニ長府ノ母ヲ歸省シタキ旨申来ル承知発

電

【欄外】

(欄外右)

神楽坂警察*署(警視)*長飯島一氏前任橋高廣氏ニ伴ハレ留守中挨拶ニ来ル橋氏ハ
辞任

大阪時事新報ノ主幹トナリタリ

【日記の日付…昭和8年5月9日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇 雷雨アリ

〔予記〕

東京海上保険臨時
総会午前十一時

国際電話定時総会

午前十一時

日本経済聯盟常務
理事会

午後四時 断

【本文】

午前十時四十分出社藤伊魁氏引見

植田豊橋氏来訪東京海上ノ総会ニ赴カントスル際玄關

ニテ面会事情ヲ話シテ分袖総会ニ赴ク会ハ満場異議

ナク原案ニ決ス還テ社長ニ面会ス

午后一時半茅町男ヲ家庭事務処ニ訪ネ白石多士良

氏依頼ノ白石土木工事基礎会社ノ株金拾五万圓ノ内

三万圓出資ノ件ヲ話ス男爵ハ積極的事業ノ援助ハ断

リ呉レ度トノコトニ付其旨書面ヲ以テ断ル

全式時三宅川商会长引見、引継ギ国沢新兵衛氏来

訪山内容堂公別格官弊社トシテ祭祀セラル、ニ付社殿建

築敷地ノ費用式拾貳万圓ノ内山内家出資以外不足分四

五万圓ノ内約三万圓ヲ縣外募集ニ付相談アリ依テ之レヲ社

長ニ話シ茅町ノ意見ヲ聴クコトトス

田原豊氏来訪橋本圭三郎氏提案ノ返事ヲ講究ス

社会局部長富田愛次郎氏失業者共済制度ノ件ニ付委員

会ノ成案ヲ齎ラス四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月10日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雷雨 雹降ル

〔予記〕

中央開墾会社臨時
總會午前拾時工業
俱樂部

鳩山秀夫長男道夫ト
全一郎次女玲子ト結
婚披露ノ茶
帝国ホテル式時ヨリ
四時迄、出席ノ筈
松波博士会見約束一時
ヨリ式時ノ間

【本文】

朝十一時半出社信託会社ノ重役会ニ臨ム
午后一時半松波二三郎博士小松雄道氏全道來訪大
學教授聯盟補助ノ件依頼アリ十年一期トシ拾五万
圓ノ費用シ一年壺万五千円ノ内何分ノ援助ヲ乞フトノ趣意
ニテ三井ニモ話ス筈ト云フ詮議ス可シト答フ外ニ故莊田平五郎
氏ノ代リニ海 二入會ヲ勸誘セラレ承諾ス此方ハ
一文ノ出資モ要セストノ事ナリ＊先頃ノ＊此事ヲ三好常務ニ話シ書類＊ヲ渡ス＊
三宅川商事会長引見
社長ニ理事室ニテ松田本警保局長申入レノ共産主義瀕
漫防止對業費援助ノ件船田理事ヨリ話サル余モ
全席ス社長全意ノ模様ナリ
全式時半松村龜太郎氏來訪
午后三時帝国ホテルニ於ケル両鳩山家結婚披露ノ茶
会ニ臨ミ春子刀自ニモ挨拶シタリ後藤農相清水行政裁
判処長官、内田芳沢先現兩外相、松波博士達ト全卓ス
全四十分退出歸宅雷雨アリ卯大ノ雹降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月11日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

清風会午後三時

花月 出席

警察後援会表彰式

及理事会午前十一時

警視廳ニテ

断

五時退出花月ニ於

ケル清風会ニ臨ミ九

時半歸宅典夫

待居レリ

義介来ル十二時辞

去

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス

午後一時田原製紙会長来訪橋本氏トノ協定不調

トナリタル件報告アリ善后策ヲ考慮スルコトニ打

合セス

鈴木政友会総裁ノ紹介ヲ以テ犬養木堂筆蹟刷

行物三冊小杵某買入依頼アリ代金三拾圓ハ非

常ノ高價ト思フモ木堂故人ノ為メ買受ケタリ久埜

秘書應接ス

大橋新太郎氏ノ紹介ニテ杵謙二氏来訪余ノ写真ニ

署名ヲ求メ全時ニ昨年末配付シタル四海兄弟ノ印

刷物（七万円ヲ費ス云フ）ニ対シ五千円（以下壹千円迄）ノ援

助ヲ乞フ詮議ス可シト対ハ船田氏ニ話シ置彼レモ亦

案外ノ仁ナリキ

橋本圭三郎氏来訪善后策ニ付打合ス処アリ

倉成文太氏来訪

【欄外】

〔欄外左〕

立原茅彦島津源藏傳言ノ件ニ付松村亀太郎ニ關シ加藤武男氏ノ
意見ヲ聞ク曲寧口島津ニアリ聞流シノコトトス

〔欄外右〕

田岡茂実留守中来訪」夜分義介来訪

【日記の日付…昭和8年5月12日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

国際聯盟協会

第十三回通常総会

保険協会午後三時半

断

リ―招待午餐余

慈恵会理事及

評議員会 医院内

午后式時半

請

【本文】

午前十一時二十分出社

午后一時三宅川商事会長引見全人ノ申条ニ来月十日頃

則チ加藤恭平氏出發以前ニ決算書出来ベキニツキ総会

ヲ十二日頃トシ新取締役ノ發表後出立ノコトニシタシト加藤申

条ナリト聞キシモ少シク疑ハシク思ハルニ付尚増田會計部長

ニツキ親敷取糺サレタシト申シタルニ付三宅川氏全部長取調

ノ結果ハ果シテ加藤ノ小策ナルコトヲ確メ驚キテ余ニ前言

取消ニ来リタリ

奥村正雄氏來訪、海軍省對東洋窒素ノ件ニ付話アリ

富田幸次郎氏因幡水電ノ件ニテ來訪山陽、因幡両水電

ニテ協定当方ニ援助ヲ求ムルノ外最早策ナシト申置ク

彦弥太君ヨリ白石多士良氏申出ノ件ヲ聞ク全人來訪シタルモ

面会セズ四時半退出共樂ニ立寄り歸宅

昨夜赤星陸治氏細君胃癌ニテ死去今朝出勤ノ途次

全氏宅ヲ吊問子息達ニモ面会セリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月13日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

牛場徹郎主男信彦

ト小池庫之助妹无子

結婚披露

帝国ホテル牛后木時

帝国森林会総会

及評議員会午前十時半

ヨリ 断

門野氏午前十一時廿五分

出立、

【本文】

午前十時四十五分出社次テ東京驛ニ赴キ門野重九郎

氏夫妻ノ出立ヲ送り引返シテ社長室會議ニ臨ム

午后一時松田製鐵常務引見十六日ヨリ開始セラル、処ノ

製鐵合同ノ打合せ会ニ付協議スル処アリ全時ニ心得方

ヲ訓示ス

奥村政雄氏来訪山本悌二郎幹旋ノ日独交換教

授費若干援助ノ件ニ付話アリ本件ハ佐藤梅太郎氏承

知ト聞ク

独ニ於ケル日本學生寄宿舎建築費三十万金貨マーク

ノ内日本ヨリ＊約＊拾万マーク寄附内弍万五千円東洋室素ヨリ

京都ニ於ケル独派遣ノ講師弍名ノ宿泊処七万五千円ニ

テ建築内一万円東洋室素ヨリ残りハ京都府民ヨリ

講師弍名費用九千円ノ半額ハ文部省残り半額ヲ三

菱三井其他ニ頼ムコト

三時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月14日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

牛場徹郎三男信彦
ト小池原之助妹元子
トノ結婚披露帝国
ホテル午后六時
穂積重遠氏 請一人
媒妁

赤星夫人葬儀青山
斎場仏式午后三時

【本文】

朝十時瀬下清氏来訪明後日三女結婚披露ノ席
ニテ干杯ノ依頼アリ
午后三時青山斎場ニ赴キ赤星夫人ノ葬儀ニ参列ス
幣原喜寿郎男内田外相夫婦松田源治關屋貞治郎
等数百人ノ会葬アリ社長夫人モ見ヘラレタリ三時四十
分歸宅

午后六時帝国ホテルニ於ケル牛場小池両家ノ結婚披露
露ノ席ニ臨ム余ハ鎌田氏ト共ニ主賓ノ席ニ在リ来賓総
代ハ鎌田鎌吉君ニ依頼ス媒妁穂積重遠氏ノ挨拶
良久出来タリ九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月15日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

台光院殿沈毅木堂

大居士（犬養）一周

忌法要

上野寛永寺午后

三時

【本文】

朝十時南沢博ノ母村上楓湖ノ長男ニ伴ハレ来訪博氏
病氣引籠ニ付了解ヲ得ル為メナリ

社長本日午后一時ノ汽車ニテ御夫婦京都ニ赴カル、ニ付面
会シタシト電話アリ十一時二十分出社面会ス

午后倉成文太氏処得税ニ關シ税務署（淀橋）ト交渉
ノ件来社報告アリ

午后三時上野寛永寺ニ到リ犬養毅氏ノ一周忌ノ
法要ニ臨ム斉藤総理民政党政友会総裁鈴木喜三郎其他ノ会

衆堂ニ満ツ読経壺時間坐スルモノ大ニ閉口ス嗣子健
氏焼香ノ際余ハ斬ニシテ脱出ス

本日五、一五事件ノ年忌ニ際シ右傾ノ活躍甚敷神

楽坂署ヨリハ特ノ余ノ行動ニ注意アリ巡查邸内ニ詰

切レリ余ハ薄暮ノ歸宅ヲ避ケ数時間ヲ旗亭ニ

消シ十時半過歸宅巡查ハ十二時過引率揚ケタリ

【欄外】

（十六日補充、菅原通敬氏移民男女教育費募集ノ件ニ付来訪）

【日記の日付…昭和8年5月16日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

媒妁小坂順造、

蟻川五郎作次男五二

郎卜瀬下清三女笹

田悦子卜結婚披露

帝国ホテル午后六時

一人請

万葉聴講会午后

五時

国際聯盟協会

談話会午后四時半

丸ノ内二ノ十二、

大使館参事官 天羽英二氏

断

【本文】

午前十時望月圭介氏来訪現情打破ノ計畫ニ付

特ニ援助ヲ求ムル処アリ

十一時式十分出社々長室会議ヲ開ク

午后一時安達堅造（中佐）氏航空機研究派遣（欧州）

セラル、ニ付暇乞ノ為メ来訪氏ハ過般丹毒ノ為メ入院

幸ニ九死ヲ脱シタリト聞ク

桐島像一君犬養毅氏ノ銅像ヲ備前吉備

神社境内建設ニ付（五万円豫算ノ内式万円集マル）援

助請求ノ為メ兒島一雄氏紹介ノ為メ来訪

郷誠之助男松本警保局長外式名主唱ノ赤化防

止計畫資金援助ノ件ニ付来訪

松田製鐵常務ヨリ本日中井、野田、福田三氏ト会合

ノ模様ノ大要ヲ聴取四時半歸宅改装ノ上六時帝

国ホテルニ於ケル蟻川、瀬下両家結婚披露ノ宴ニ臨ミ

土方久徴氏ノ来賓総代ノ挨拶ノ後余ハ両家ノ干杯ニ伴

フ自給治自足、自力更生ノ演説ハ
満場ノ大喝采ヲ得ル余ノ為メニ特ニ干杯スルモノアリ

【欄外】

「欄外右」

夜分九時半鮎川義介来ル

【日記の日付…昭和8年5月17日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨曇

〔予記〕

水難救済会評議員会
華族会館午前十一時

欠席

失業防止特別委
員会午前十時

出席

【本文】

昨夜ヨリ■ニ暑氣加ハレリ今晚ニ至リ腹痛ヲ覺エ昨
タノ海老ニアテラレタル心地ス便通一回ニテ医ス雖然大事
ヲトリ今朝失業防止特別委員会ノ出席ヲ断リタリ
午前十一時半出社
午后一時膳桂之助氏來訪
全三時半退出歸宅
今夕五、一五事件及關係事件ノ豫審決定書初メテ
發表セラル
昨年土佐一ノ宮神社修膳費ノ内ニ金百円寄進ノ処昨
日牛込區役所ヲ通シ高知縣知事ノ褒状交附セラル
西比利亜出兵ノ節先年失明シタル關和一二再応拾円ヲ
扶與ス全人モ他人ノ食ヒモノトナリ居ル如シ今後ハ注意
モノナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月18日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

全国産業国粋聯
合会常任委員会
及総会

午前十時 出席

宮原喜藏氏葬式

【本文】

午前十一時工業俱樂部ニ赴キ全国産業団体聯合会
常任委員会及総会ニ臨ミ十二時出社
神林栄治郎氏ヲ招致其後ノ経過ヲ聴取ス
全一時半谷中斉場ニ赴キ宮原喜藏氏ノ告別式ニ
会装ス氏ハ茅町男ノ家扶旧臘肺炎ニ罹リ本月
十五日死亡シタルナリ帰途共楽美術俱樂部ニ立寄
リ三時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月19日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

有賀長文氏案内

山王茶寮 変更

郵船重役会午后貳時

大日本国防義会

国防座談会

鐵道協會午后六時

半

【本文】

午前十一時半出社途次家庭事務処ニ立寄り田処元
喜氏ヨリ申越ノ土佐種崎隱退ノ山本多氏病氣見舞
ノ件ヲ茅町男ニ話シ男ノ名義ヲ以テ全氏宛見舞ノ電
報ヲ發ス

四谷稅務署ヨリ問合セノ光村工場經營倉成文太ニ
係ル昭和六年及全七年末ノ債權額ヲ報告シ全時ニ
右ノ出資ハ光村一家救助ノ目的ヲ以テ光村原色印刷工場
復興ノ為メニスル出資ナルヲ以テ倉成文太氏ハ便宜上經營
ノ衝ニ当ラシムルニ止マリ隨テ利子ノ取極ナク連年營業不
振ノ結果一文ノ利息ノ納入ヲ受ケタルコトナシト申送ル
午后貳時郵船会社ノ重役会ニ赴キ三時退出歸宅
壽美ハ昨夜汽車ニテ長府ヨリ母人全道井上貞子ト共ニ
今朝長田正彦ノ宅ニ入ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月20日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

〔予記〕

土佐二十日会丸ノ内常盤

幹事淡中孝八郎

關田駒吉

断

東京高等造園学校長

龍居松之助氏案内

第一回造園祭

深川清澄園正午ヨリ

国民美術協会招待日

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク

正午窪田四郎氏来訪都新聞社長福田英助氏二十六日

東京会館へノ招待ニ臨席口添ノ為メナリ昨日日本人ニ話

サセタルト全様ノ口上ヲ以テ断ル

午后貳時倉成文*成*太氏来ル昨日ノ答申ニヨリ四ツ谷税務

署ニ招致セラレタル顛末報告アリ

午后三時退出歸宅

全五時網屋惣右衛門氏手代野田全伴備前吉家銀

瓜紋毛拔形ノ太刀一口（秋元子爵家出）二王清長拵付

刀備前清光拵付合口、及三位有功（千種）卿作拵付脇

指ヲ持参ス内二王清長ノ刀一口ヲ貳百五拾圓ニテ購

フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月21日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

三菱倶楽部弓術部

記念大会

午前十時ヨリ道場ニテ

【本文】

気温頓々上リ蒸熱ク夜来風強ク吹ク湿度午前七
十八度ニ上ル

午后〇時半古川ヲ伴ヒ吉祥寺ニ赴ク電話打合せニヨリ

后式時原田芳太郎氏来リ会ス対局六面三面勝

二面敗一面ジゴナリ全氏ヲ自宅ニ送り八時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月22日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

日本學術振興会

總裁宮殿下奉戴式

午前十一時半、

正午賜餐 請

壽美千代子宅之助

全伴歸京

【本文】

午前十一時出社ニ先チ工業俱樂部ニ赴キ日本學術

振興会總裁秩父宮殿下奉戴式ニ参列引続キ

正午全殿下賜餐ニ臨ミ式時出社召サレタル者

約三百名也

神保栄治郎稻葉時太郎ヨリノ返事ヲ持参ス

永原理事ヲ招キ商事会社重役撰定ノ事ヲ協

議ス

四時半退出築地ノ寄合ニ臨席九時廿分東京驛ニ

赴キ壽美ノ歸京ヲ迎フ千代子宅之助共ニ出京ス

福井夫人長、次男石黒夫人美代子ノ連中驛頭ニ出

迎ハル

千代子ハ宅之助ノ為メ看護婦下岡ヲ全伴ス宅之助

健力ニ生長段々面白クナレリ壽美ヨリ神戸長府ノ

模様ヲ聴取ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月23日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

清水組社長案内
東京会館五時半

断

有賀氏案内本日二変
更
請

老将会 新喜楽
幹事林権助

断

日本拳闘撰手
決勝大試合
国技館午后六時ヨリ

【本文】

午前十一時十分出社々長室会議ヲ開ク
午后一時半神林来ル明朝峯ニ出張セシムルコトトス
二月以来両度ノ出張費三拾五円ニ併セ六拾圓ヲ旅費
トシテ手交ス
今村正美氏来訪
三谷鉦業会長引見
川井電機常務及斯波造船常務ノ兩人ヲ招キ鮎川
義介ヨリ提出ノ両社ノ日立、芝浦、三菱三電機会社合同
ノ件ヲ協議シ両社ノ意向ヲ確定セシムル事トス
四時半退出歸宅六時星ヶ岡茶寮ニ赴キ有賀氏
ノ招宴ニ列ス宴ハ近ク歸朝セラレタル帝国聯盟事
務所長沢田節藏氏ノ為メニ開カレタルモノニテ会スル者
小倉正恒、藤山、各務、矢野、池田井坂、牧田及余ノ九名
ナリ十時退散

千代子宅之助看護婦ト共ニ福井邸ニ赴キ宿泊

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月24日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

銀行重役会
午餐住友新築支店

請

福井菊三郎五男米夫
ト磯野長蔵三女春子
ト結婚披露

工業倶楽部五時半

二人請

末延道成氏一年祭

案内東京会館

午后五時半 断

東洋協会

【本文】

午前十一時三菱銀行ニ赴キ重役会ニ列ス

正午丸ノ内新築ノ住友本店出張所ニ赴キ小倉総理事ノ招

待午餐ニ臨ム食事ニ先子館内各部ヲ案内セラル事務

処トシテ清爽ナル建物ナリ地処買入ノ当時余ニ交渉シ

来リタル因縁ヲ以テ今回落成ニ付一番ニ三菱ノ幹部ヲ

案内シタルモノナリ食事ハ小倉氏ノ挨拶及余ノ答辞ヲ

以テ了ル式時半歸店

四時退出五時式十分服装ヲ改メ壽美全道福井磯

野両家ノ結婚披露ノ宴ニ臨ム来会者約百五六十名

媒妁青木氏（菊雄）ノ新郎新婦ノ紹介ニ対シ門野幾

之進氏来賓総代トシテ挨拶アリ九時半歸宅千代子

親子ハ今夜モ福井氏ノ厄介トナル

【欄外】

〔欄外左〕

新渡辺氏講演大阪ビル晚餐会 断

「欄外右」

国民新聞社経営者変更二付案内歌舞伎座、＊午后四時＊根津嘉一郎、大島宇吉 断

「欄外上」

失業

防止特

別委

員会

午前十時

慈恵

会総会

〇時

四十分

断

關東産

聯総会

午前一時

断

【日記の日付…昭和8年5月25日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

水難救済会通常総会
両国々技館午前十時

第二回楠公祭

午后貳時―五時

芝赤十字社講堂

濱松町一丁目、御成門

【本文】

朝十時頃京都水野夫人引続キ青木菊雄氏夫人来訪
十一時半出社仮リニ社長室会議ヲ開ク

午后貳時古島一雄氏来訪、犬養氏銅像ノ件ナリ（五万

円ノ内三万円）六ヶ敷思フモ一應ハ詮議ス可シト答ヘ置、

三時退出昨午餐ノ挨拶ニ住友支社ニ立寄ル小倉氏

今朝歸阪大屋矢島ノ両氏モ不在秘書役ニ頼ミ置キ

歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月26日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

郵船及三菱鉱業

総会后式時

三谷鉱業会長案内

錦水 請

都新聞社長福田＊英＊栄助
氏案内

東京会館午后六時
断

關東産聯講演会

工業倶楽部午后四時
断

銀行重役会十時

【本文】

午前十一時出社理事会ニ臨ミ終テ十一時半臨時社長
室會議ヲ開キ商事会社申立豊国セメント株買入
（約三万株）ニ付磐城セメント会社ニ取引ノ便宜上商事
会社ノ名義ヲ約半ケ年貸與スルノ件ヲ承認ス
午後式時郵船会社ニ赴キ定期總會ニ臨ム原案異議
ナク可決利益金百五拾余万円ハ悉皆後期繰越トス
三時歸社約束ノ神田正雄氏ノ来訪ヲ受ケ昨年来ヨリ
今春ニカケ天津在留中支那ノ要人ト往来シタル顛末ヲ
聴取ス氏ハ全時忠勇顕彰会ニ付町田大將会見ヲ望
ム旨傳言アリ

四時退出歸宅六時更ニ錦水ニ於ケル三谷鉱業会長
ノ招宴ニ臨ム鉱業会社ハ本日ノ總會ニテ八朱ノ配当ヲ可
決シタリ伯霍余興講談ヲ了ヘ永ク酒間ニ周旋ス十
時半歸宅

【欄外】

〔欄外左〕

白川大將追慕会雅叙園ニテ后六時断

〔欄外右〕

川合清丸全集完成祝賀会上野公園精養軒午后四時断 会費五円

〔欄外上〕

日満

協会

満州公使

丁士源

歡迎会

日比谷

山水樓

午后六時

断

神田正雄

氏約束

【日記の日付…昭和8年5月27日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時廿分出社々長室会議ヲ開ク
午後一時牧山耕蔵氏長崎日々新聞建築費援助ノ
件ニ付来訪気長ニ詮議ヲ待ツ可シト注意ス
松村亀太郎氏四月分損益計算表及五月分ノ豫算
表（光村工場）ヲ持参ス
商事会社平取締役本期総会ニ於テ撰任ノ件ニ付理
事ノ意見ト商事会長ノ意見ヲ徴シ協議ノ結果
今回ハ單ニ谷田、柳瀬ノ両部長ニ止ムルコトトシ会長之レニ全
意ス
四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り歸宅
今朝佐藤正（代議士）兒玉伯ノ代理トシテ面会申込アリ
両三日差支ノ旨ヲ以テ断ル」在社中静岡＊製茶屋＊中村栄＊円＊治郎氏
ヨリ全様ノ申越アリ（田中光顕老ヨリ紹介ノアリタル筈トテ）
田中翁ヨリ末タ何等ノ紹介ヲ受ケス前全様断ル
千代子宅之助福井ヨリ歸リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月28日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

温度下ル正午漸ク六十度ニ過ギス
昨夜半入浴中悪寒ヲ覺エ直ニ就寐今朝少シク頭
重ク九時半迄床ニアリ
横江嘉純及熊田与四郎氏全道前十時約ヲ覆ンテ
浮彫額ノスケツチ訂正ニ見ユ十一時辞去更ニ三十一日
午前十時ヲ約ス
午后壺時十分壽美全道吉祥寺ニ赴キ苺狩ヲ為ス
収穫多シ七時三十分歸宅
千代子今朝福井ノ両親ト鎌倉ニ赴キ自分達ニ遅ルノ
十分歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月29日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大角海軍大臣案内
水交社 午后六時半、
請

日本経済聯盟茶話
会 工業倶楽部
午後四時
沢田節藏氏講演
断

【本文】

朝田中光顯翁ヨリ中村円治＊一＊郎氏紹介ノ手紙来ル
午前十一時出社三井有賀氏ト海軍協会基金募集
ノ件ニ付打合セヲナシ年五千圓宛向五ヶ年出損スル事ニ協
議シ其旨ヲ武田秀雄君ニ傳ヘ置、
昨朝来氣分引立タザルヲ以テ今夕大角海軍大臣ノ招宴
ヲ断リ全時ニ傳承スル処ノ招宴ノ趣意ニ付三菱トシテ
ノ意向ハ武田氏ニ話シ置キタルヲ以テ必要ノ場合ハ協議ア
リタシト申添ユ、
鳩山春子夫人女子職業學校長トシテ全校
合同全校建築資金募集ノ為来訪全刀自ノ云フ処ハ
敷地旧高商ノ跡内千六百余坪、坪百五拾円三年賦
校舎五階建講堂（貳千人ヲ入ル、）共百六万円（ノベツホ五、〇〇〇）
積立金六拾万円、防火建築政府補助約貳拾万圓弱
年々拾万圓ノ剩余アルニ付地代ハ之レニテ支弁募集約廿六万円、
詮議ス可シト答ヘ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年5月30日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時二十分出社々長室会議ヲ開キ海軍協会申込ノ件ヲ報告シテ承認ヲ得タリ

兼テ小田原警察署ニ申入タル神奈川縣警友会寄附金五百円ハ申込書調印小切手封入書留郵送方ヲ千田氏ニ依頼ス

午後貳時日本茶業会長中村圓一郎氏

全道

来シカゴ博覧会ニ数寄屋新築茶事喧傳費不足額

ニ対シ寄附金増額（已ニ五千円ハ寄贈シタルモ尚三井ノ貳万円ニ準シ）ノ依頼アリ六ヶ敷思フモ一應ハ詮議ス可シト答フ、

地処部ニ依頼シタル峰ノ地処実測圖計算仕直シ分ヲ神

保ノ手ヨリ受取り約九拾坪ノ不足ヲ發見ス稲葉ヘハ分筆

登記ノ準備ヲナス可ク神保ヨリ申送ラシム

四時半退出

千代子ハ兄弟トレビー見物ノ為メ（松竹、歌舞伎座）宅之助下岡ヲツレ福井ニ赴キ宿泊

【欄外】

〔欄外上〕

【日記の日付…昭和8年5月31日（水）】

「天気」

晴

「予記」

横江嘉純氏来訪
ノ筈午前十時

町田経宇氏午后五時
半自宅、

【本文】

午前十時横江嘉純氏熊田與四郎氏全道来訪肖
像浮彫原型ノ修正ニ約壹時間半家内ヲ招キテ批
評ヲ乞ヒ一先ツ木彫ニ移スコトトシ原型ヲ携ヘ歸ル（自
動車ニテ送ル）

十二時十五分出社（午后土佐一宮々司挨拶ノ為メ来訪）
午后一時明延支山電力供給ノ件ニ關スル山陽因幡両電力
会社対策ニ付三谷、船田両氏ノ訴ヘヲ聴取ス
神林栄治郎氏ヨリ圖面ヲ請取ル

午后四時退出歸宅全五時半町田経宇大將約ヲ■
ンテ訪問忠勇顕彰会資金ノ件ニ付依頼アリ要ハ
全会ハ明治三十七八年戦役中九鬼子爵ノ周旋ニテ設立セラ
レ戦死者ノ傳記編纂其他ノ表彰ヲナシ来リタル処震災後
二十五、村井両銀行ノ破綻ニ災セラレ衰微シタルヲ復興セント
スルモノ基金拾万円ヲ三井三菱住友大倉ノ四軒ヨリ釀出ヲ
期待ストノコトニ付詮議ス可シト答ヘ基金募集ノ代リニ必要
ノ年額幾年分ヲ約束ノコトヲ注意シ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月1日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

乙部氏全舟会入会
披露山口后五時半

請

日本経済聯盟会

正午

断

【本文】

午前十一時五分出社々長室会議ニハ議事ナシ

午后貳時土居貞弥氏来訪

藤伊魁、三谷鉱業会長、船田理事引見

午后四時＊半＊退出永原伸雄氏ト共ニ山口ニ赴キ開宴ニ先チ
全氏ト碁戦兩回一回ハ勝、次回ハ決勝ニ至ラザリモ余ノ分
ハ悪シカリシ、会衆十九名ノ内十五名十時頃歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月2日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

糧友会顧問及評議員

会午后五時有楽町一ノ二

陶々亭断

【本文】

午前十一時半出社

午后一時半橋本圭三郎氏ヲ日石本社ニ訪問三菱製紙

側トシテメタノール製造会社新設ニ關シテノ覚書ヲ交附

ス其要領ハ

一、合成工業ハ六分ノ一ノ株ヲ持ツコト、二、I G トノ契約ヲ合成

工業ニ知ラスコト、三、当分生産額ヲ年約千五百屯ニ止ムルコト、

四、双方協調ノ精神ヲ以テ事業ヲ經營シ其業績ト需要

ニ抛リ生産ノ増減、事業ノ統一又ハ統制ヲ必要ヲ認ムルトキハ

双方垣懷ニ之トヲ考慮スルコト、五、自家用ニ余リアルトキハ合成ニ

販買セシムルコト、六、不足ノトキハ合成ヨリ買入ノコト（値段ハ他ヨリ

高カラザルコト）七、戦時用トシテ政府ノ命令アル場合ハ増産ニ制肘ナキコト

橋本氏モ満足牧田氏ト協議ス可シト云フ尚後藤氏合成重役ノコト

ハ矢張辞退ノコトニ話置、之レヲ歸社ニ国製紙常務ニ傳ヘ置、

山内容堂公（豊範公合祀）別格官幣社々殿營造費（二十万円

内山内家十五万円ノ残り五万円ノ縣外募集三万円）ノ両岩崎家ヨリ

金壹万五千円寄附ノ件後援会長トシテノ坂間高知縣知事ニ申送ル

【欄外】

〔欄外右〕

夜七時半近藤眞一來訪、

【日記の日付…昭和8年6月3日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

秩父修吾ト亀山宗月
長女富士子ト結婚
披露媒妁宮本英治
氏夫婦 壽美一人請
万平ホテル后五時半
日本鉱業会講演及
茶話会
全会館后四時半
断、

土佐協会総会午后
一時 断、

【本文】

午前十一時十五分出社々長室会議ヲ開ク
全十二時茂木一郎氏近ク満州新京ニ赴クトテ挨拶
ニ来ル其砌自筆＊油＊絵ノ額ヲ贈ルトノ話アリ氏ハ画筆
ヲ以テ光風会ニ入撰シタル腕前アリト云フ
午后三時退出歸宅五時服装ヲ改メテ壽美ト共ニ万
平ホテルニ於ケル秩父亀山両家ノ結婚披露ノ席ニ臨
ム余ハ單ニ祝辞ニ止メ食卓ニ入ラス壽美ヲ止メ六時廿分
歸宅
崎戸炭坑浅浦抗瓦斯爆発死傷四十余名内技師一
人ト三谷鉱業会長ヨリ電話アリ夕刊新聞ニ死傷七
十名トアリ
千代子ハ米夫、夫人ノ里歸リニ招カレ磯野氏邸ニ赴キ夜
十時壽美ヨリ後レテ歸宅
神戸ノ為メ傭入レタル浮田 本日ヨリ来邸、

【欄外】

日本大學滿州国専門講坐開講式午後五時断

【日記の日付…昭和8年6月4日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午后一時過壽美千代子宅之助ト全乗吉祥寺別邸ニ
赴クロク、下岡、浮田ノ女中看護婦ハ汽車便ニテ後ヨ
リ来ル莓狩ヲ為ス獲物ノ一部ハ書生古川ヲ招キテ福
井氏邸ニ持参セシム八時過歸宅
夜分義介壽美ニ面会ノ為メ来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月5日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

自分主人高輪岩崎邸
住友幹部案内

○時半

拳闘撰手試合
国技館午后六時
読賣新聞案内

【本文】

午前十一時出社々長京都ヨリ帰京後微患引籠中ノ処
本日出勤依テ望月氏ヨリ相談ノ件及商事会社重役
ノ件并ニ海軍協会寄附金増額ノ件ヲ報告ス
正午高輪ニ赴キ来賓ノ来ルヲ待ツ小倉住友総理事
八代全銀行会长矢部*住友合資*全支店長以下四名来リ会ス午餐
ヲ共ニシ食後園内ヲ散策式時半退出之レヲ*見*送リテ歸社
会社ヨリハ重立チタル重役式十余名列席ス
五時退出共楽ニ立寄り六時半歸宅壽美ハ森川新宅
二千代子ハ福井ニ赴キ何レモ夜半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月6日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

【本文】

朝来風強シ十一時出社々長室会議ニ列ス
午后貳時電機会社ヨリ正木良一参事取締役昇任
申立ニ關シ大内愛七常務退職ノ件社長ヨリ提出セ
ラル之レニ付先ツ武田秀雄氏ノ意見ヲ叩キ川井常務
ト協議セシムル事トス
四時退出上野築地ニ赴キ＊光悦ニ於ケル＊六日会ノ会合ニ列シ九時半歸宅雨
降り来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月7日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

馬越恭平翁七七日

法要東京会館午后

六時子息幸次郎氏案内

請

藤山邸茶、

米国東洋艦隊司

令長官以下將校案内

午後四時断

【本文】

今朝九時発ノ燕号ニテ千代子宅之助、看護婦下岡
及新規雇入ノ浮田全道神戸向出立壽美中央驛ニ
見送ル富女モ全便ニテ鼻腔出血治療ノ為下阪
午前十一時出社三谷鉾業会長今夕榎峯出張ノ報
告ニ来ル

山内豊政子片山氏親子ヲツレ早稲在學ノ履歷書ヲ
持参ス信托田村氏ニ廻ス筈

岩崎康弥氏次嬢清子岩井ト結婚解消ノ件ニ付
来訪約四十分話込ラル

倉成文太氏来訪

四時退出歸宅服装ヲ改メ馬越恭平翁ノ尽七日
ノ法要ニ東京会館ニ臨ム葬儀活動写真ニ引続
キ開宴主人幸次郎氏ノ挨拶ニ対シ金子子爵来賓
総代トシテ答礼アリ会衆約百五十名新橋ノ女將
老妓連多数見ユ多クハ翁ノ親類筋ナリ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月8日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会

荒木陸相、主賓

幹事、大橋、串田、

請

三菱信託重役会

后式時半

三菱製紙総会

關東産聯失業共

済制度ニ対スル委員会

正午

【本文】

午前十一時出社々長ハマツク夫妻（三菱精油ノ）ヲ鳥居坂ノ
自宅ニ招キ午餐ノ饗スル為出社セズ

正午工業倶楽部ニ於ケル關東産業聯合会ノ失業共済

制度研究委員会ニ出席シ其協議ニ参ス失業対策委

員会委員トシテ余ノ外池田、矢野、藤原三氏モ列席ス三時

歸社信託会社ノ重役会ニ出席ス

三菱製紙ノ総会ニハ右ノ為メ出席セス不在中橋本圭三郎氏ノ

来訪アリシヲ聞キ電話ニテ過日全氏宛合成工業ニ提出シタ

ル当方ノ提議ハ先方異議ナキヲ確メ尚全社ノ中井氏外一名

詳細打合ノ為メ製紙側ト会合ヲ望ムトノコトニ付其旨ヲ田原

氏ニ通シ志貴二国之両氏ヲ應答セシムルコトトス

五時歸宅六時山口ニ赴キ八日会ニ臨ム荒木陸相ハ本日

濱松飛行隊ニ於ケル爆発事件ノ為メ出席ヲ断リ来リタ

ルニ付食後中島氏ヲ中心トシテ閑話十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月9日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

被服協会評議員会
赤坂幸楽午后四時半
ヨリ 断

【本文】

午前十一時出社三橋信三氏ニ望月契介氏へノ傳言ヲ依頼ス
海軍々令部次長高橋三吉中將ノ紹介ニテ盛田曉氏ニ面
会陸軍防空設備ニ対抗ノ為海軍ノ防守ノ実況喧傳（潜
航的）ノ為遊説員四名ニ対スル旅費（二人宛）年額壺万弍千
円ヲ弍十年間海軍、軍令部、外三軒）ヨリ援助ヲ受ケ度トノ
依頼アリ詮議ス可シト答フ（黒幕岡田、高橋）
午後一時十五分本山白雲氏来訪引見全人田中光顯翁ヨ
リノ頼マレタル故伊藤博文公ノ傳記一冊ヲ持参新築議院内
ニ建設ス可キ故侯ノ銅像ニ付援助ヲ依頼ス尚本件ハ小松
緑氏ヨリ来談アル筈
全壺時半過キヨリ鉱業研究所ニテ過日来試験
シタル石炭液化ノ前提トシテノ重油分解作業ノ結果ヲ
西川博士ヨリ聴取ス四時半退出歸宅
全五時十分網屋小倉惣右衛門氏野田（手代）ト共ニ大小太
刀陳小太刀ヲ持参ス内則長兼氏ノ大小ヲ預リ置、
共楽落札古備前鳥ノ香炉（十五円）秋暉花鳥ノ幅（十二円五十錢）

【欄外】

夜ニ入リテ雷雨来ル

【日記の日付…昭和8年6月10日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

岩崎隆弥氏招宴
新喜楽 出席、

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス盛田暁来訪ノ件ハ一切ヲ
武田秀雄氏ニ托ス
電機会社大内常務退職ノ件ハ次回ノ総会迄延期ノ事トシ
正木良一取締役昇進ノ件已ヲ認許スル事トナル
三橋信三氏ヨリ望月氏面会ノ報告アリ全時ニ全氏ヨリ手渡
シサレタル陸軍省ヨリ師団長会議ニ諭告シタル秘密書ヲ
点検ス
豆州下河津地処買入ニ付登記其他ノ件ヲ赤星氏ヲ介シテ
地所課ニ依頼シ必要ノ書類ヲ渡ス
四時半退出和服ニ改メ新喜楽ニ於ケル隆弥君ノ招宴
ニ臨ミ製紙会社ノ連中ヨリ親敷報告ヲ聞ク井上某手品
ノ余興ハ頗ル巧妙ナリ十時帰宅
中村円一郎氏及 氏式千圓増援ノ挨拶ニ来ル
国沢新兵衛氏モ亦山内神社建設費寄附ノ挨拶ニ来ル両者
共ニ面会セズ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月11日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

郵船ボート、レース、
荒川筋全社艇庫
前

【本文】

早朝ヨリ壽美ハ吉祥寺ニ赴キ明日全処ニ案内セル入
懇ノ女友達招待ニ付テノ用意ニ取掛レリ
午後一時半全処ニ赴キ壽美準備ニ助勢シ全処ニ
宿泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月12日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

加藤恭平氏送別会
山口

千冲漢追悼会
芝増上寺午後一時
断

慈恵会臨時理事
会午後四時

井上会（友二）午後五時
商工会館断

【本文】

十時半吉祥寺ヲ出テ十一時過出社ス青木、大木、原田
谷田（二人）ノ夫人ハ出莊ノ際已ニ全処ニ来リ居レリ
社長ヨリ三宅川商事会長ニ対シ谷田、柳瀬ノ兩人取締
役昇進ノ内許ヲ與ヘタルノ話アリ尚本件茅町男ニ移
喋ノ依頼ヲ受ケ午餐後家庭事務処ニ赴キ其
旨ヲ報告ス

加藤武男氏斉藤総理ノ依頼状ヲ持参シタル栃木縣
代議士栗原彦 氏全伴面会ス全氏ハ刀工トシテ
鍛刀場建設費壹万円ノ内三千圓補助ノ依頼アリ
全氏携帯ノ刀劔二口ヲ示サル

午后四時慈恵病院ニ於ケル全回理事会ニ出席五時歸
社六時山口ニ赴キ加藤恭平氏及三菱石油ノマクレゴール
歸休ノ送別会ニ臨ミ挨拶ヲ述ブ余興、手品、踊、獨楽
会衆三十式名盛会ナリマク氏感激ノ挨拶アリ九時退
席途次＊一寸＊小松旅館ニ立寄り十時歸宅壽美、ふしヲ
伴ヒ吉祥寺ニ泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月13日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

十一時十分出社々長室会議ニ臨ム

午後弐時ヨリ三菱製紙ノ重役会ニ臨席四時歸社
任

膳工業倶楽部常務理事十五日失策対策委員会

ノ件ニ付来訪

五時退出歸宅

壽美吉祥寺ヨリ歸宅昨日盛会ノ模様報告アリ前

記五名ノ外、曾根堀夫人ノ母子森川、萩原夫人、手助

トシテ亀山栄枝母子来リ会セリト聞ク

夜分義介来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月14日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇夕 雷雨

〔予記〕

丁卯会新喜樂

午後六時

中島鳩山久原大川幹事

断

【本文】

朝十時堀三太郎氏来訪九炭災害実見ノ模様ヲ聴取ス
全十一時四十分出社

午后貳時三菱石油ノマリレガール氏歸国ノ挨拶ニ来ル
土居貞弥氏来訪

吉田九炭常務上京親敷災害ノケ処其他ニ關シ陳述アリ
三谷鉦業会長及船田理事鉦業会社中元手宛金額ノ件

ニ付引見四時半退出

夜九時半余ノ歸宅ヲ待チ膳工業俱樂部常任理事

来訪明日小数意見トシテ藤原矢野及自分ノ名義ヲ以テ
呈出ス可キ書類ニ調印ヲ求メ全時ニ藤原氏不在ニ付明
朝ノ失業対策委員会ニハ矢野氏ヨリ最初ニ反对意見ヲ
述ブルコトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月15日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

失業対策委員会

午前九時半、

【本文】

午前九時半内相官邸ニ出頭日雇労働者共済施設奨

励案審議ノ失業対策委員会ニ列席矢野恒太氏ト

共ニ原案反対ノ意見ヲ陳述ス雖然本案ハ已ニ小委員会

并ニ特別委員会通過ノ後ナルヲ以テ大勢如何トモスカラズ多

数ヲ以テ原案可決依テ藤原銀次郎（不在）矢野及自分

調印ノ＊小数＊意見書ヲ委員長タル内務大臣ニ提出ス

十二時半出社

午后貳時鮎川義介来訪川井電機常務ニ引合セ兩人ノ間ニ

電機販賣比率問題ノ打合セヲ了セリ

坂本一氏界明国寺ニ於ケル箕浦隊長屠腹ノ遺跡保存

会ニ關スル件ニ付来訪余ハ責任者不明ノ為メ賛同ヲ表シ

タル記憶ナキニ余ヲ發起人ノ一員ニ加ヘタルニ付昨日坂本氏ノ

紹介ニテ来訪アリタル仁ニ問合中ト申述べ坂本氏ニ注意スル処

アリ四時半帰宅

夜七時半竹中工務店ノ小林、福本支配人全道光村工場ノ圖

面并ニ確定請負書ヲ持参ス合計拾四万千余円ニ上ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月16日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

柳谷卯三郎氏母堂

一周忌帝国ホテル案

内午后六時 請

総理大臣案内正午

官邸、満州電信電話

株式会社ノ件、

請

【本文】

午前十一時半出社

正午総理大臣官邸ニ於ケル満州電信電話株式会社設立歡

誘ノ午餐会ニ臨ム各省大臣蔵相及内相ノ外悉ク出席会

スル者主ナル實業家揃ナリ丁満州公使斎藤総理ノ右ニ

余ハ其左ニアリテ荒木陸相トノ間ニ夾マル総理ノ挨拶ニ対シテ

余ハ簡短ニ謝辞ヲ述べ（代表トシテ）終テ別室ニテ設立委員長

内山静夫ヨリ会社ノ要領ニ付説明アリ式時退出歸社々々

ニ其要項ヲ話シ置ク

四時半退出歸宅服装ヲ改メ六時帝国ホテルニ於ケル柳

谷卯三郎氏母堂三回忌ノ法要招待ノ宴ニ臨ム会スル者約

百名多ハ親戚縁類ニテ婦人多シ余ハ主人ノ挨拶ニ対シ来

賓代表トシテ追吊ノ辞ヲ述べ一日両度ノ代表演説ハ閉

口ナリ其席ニテ眞鍋医伯ニ対シ本人ニシテ之レヲ望マル、ナレバ

余ノ処有スル本明寺々宝清正懷刀ノ写ヲ中村吉*右*衛門ニ贈

與ス可シト約ス九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月17日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

細雨

〔予記〕

満州電信電話株式
設立委員長内山静夫
案内
東京会館正午、断

【本文】

午前十一時出社々々長室会議ニ列シ終テ昨日各務氏ノ意向ヲ
糺シタル亀山三菱保険常務中元手宛ノ件（本年ハ支給セス来
年四月総会後決定ノ際本年四月迄ノ分モ考慮ス可シトノ件）ヲ社長
ニ報告ス

火曜日ヨリ神林ト峯温泉ニ出張シタル地所課ノ技師戸田
門時両氏ヨリ契約案文ヲ添ヘ経過報告アリ（樋口氏全席）
通読ノ上確答スルコトトス

三時退出三宅川氏ト共ニ東京美術倶楽部ニ赴キ九軌賣立
（大阪ニテ）下見松本松蔵氏旧蔵書画骨董ヲ通覧シテ

四時歸宅

六時田岡良一來ル尼野雀之助ヨリ送り来リタル全人
記及書面ノ件ニ付打合ヲ為メ全人頻死ノ境遇ニアリト聞キ回
答ヲ見合ス全人ハ義弟長連蔵面談ノ為今朝出京晚餐
ヲ共ニシテ十時半ノ汽車ニテ長全伴仙台ニ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月18日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

武岡豊太氏三回忌法要

午前十時於神戸積徳会

断

【本文】

后式時半ヨリ壽美全伴吉祥寺ニ赴キ八時半歸宅

夜分調髪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月19日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝忠勇顕彰会町田経宇大將ヨリ全会ノ件ニ付書面接手
十一時半商工会館ニ於ケル京都昭和工藝協会ノ展覧
会ニ臨ミ約八点ヲ買約シ十二時半出社
后一時半富田幸次郎氏来訪因幡水電ノ件ナリ全件
ハ八陽水電トノ間ニ協議纏リタル旨聞及ブト告グ
全式時四十分退出調布田園都市ニ居住スル海軍中將
楠瀬熊治氏ノ告別式ニ会葬四時半歸宅
夜八時＊半＊永井拓相来訪引続キ典夫来ル千代子過日
齋ラス処ノ式百圓ヲ手渡シス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月20日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

万葉聴講会華族

会館午后五時 請

眞崎中將時局講話

卷ノ五、

富士紡総会午后一時

茶業組合中央会議所

会頭中村圓一郎氏案内

星ヶ岡茶寮正午断

日本国際協会杵村

陽太郎博士歓迎午

餐会丸ノ内中央亭

請 断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム

正午日本国際協会主催ノ前国際聯盟事務次長杉村陽

太郎博士ノ歓迎午餐会ニ臨ミ国際聯盟脱退ノ前後ノ模

様其他ニ付全氏ノ講演ヲ聴取ス会衆約式百名ニ近シ

午後五時退出華族会館ニ於ケル万葉聴講会ニ臨ム会員ノ内

集マルモノ井上博士ノ外柳原、牧田、秋山、平沼、荒木、眞崎、本莊、

大將

林、長沢、及余ノ十人眞崎本莊ノ両氏ニハ余ハ初対面ナリ本莊

大將ハ温好ノ士眞崎大將ハ世間傳フル如キ一クセアリ食後眞

崎大將ニ対シテ質問シ十時半退散

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月21日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

日本労務者教育協会
第一回評議員会

文相官邸午后式時
断

国民工業學院評議員
会交詢社午后四時
断

關産聯講演会
下位春吉氏講演
正四時 断

経聯及工業倶楽部
理事杉村博士歡迎
午餐会 出席

【本文】

午前十時四十分鳩山春子刀自來訪面会ヲ求メスシテ歸ル
十一時出社々々長ヨリ中元慰勞金ヲ手交セラル
正午工業倶楽部ニ赴キ工業倶楽部經濟聯盟両團
体理事杵村公使歡迎午餐会ニ臨ム会スル者式十壺名
余坐長トシテ挨拶ヲナシ次テ別室ニテ杉村君ノ聯盟ノ空
氣其他欧米各国ノ日本ニ対スル感情ニ付約壺時*間*半ニ亘リテ
講演アリ三時歸社
四時半中村圓一郎氏及後藤横浜製茶*業組合*販賣処長來ル廿七日
平安丸ニテシアトルヲ歴テ茶道実地紹介ノ為シカゴ博覧会
ニ出張スル近藤千蔭隆廣子ノ両令嬢ヲ伴ヒ挨拶ノ為來
訪（通訳マーガレット、ビー、アイグルハート嬢）
全時有賀長文氏松本氏外二名ノ左傾対策ノ件ニ付來訪

五時退出歸宅

寿美ハ亀山栄枝母子前周吉祥寺ノ催ノ際助勢ノ慰

勞ノ為兩人ヲツレ東劇（八重子劇）ニ赴キ十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月22日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

細雨

〔予記〕

全産常任委員会

午前十時

欠席

老將會

幹事矢野恒太 請

關産聯下位春吉氏

講演会午后正四時

断

東京海上保険重役会

午后貳時半 出席

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列シ松本氏外二名主催文明

協会向三ヶ年間援助ノ件ヲ女子職業學校新築寄附

金ノ件ト共ニ決議ス

倉成文太氏来社午后松村亀太郎氏来社、

午後貳時半東上海上、外三菱明治両社合同重役会ニ

臨席四時二十分退出直ニ新喜樂ニ於ケル老將會ニ

出席矢野氏ト対局四面二回敗一回、無勝負一回勝晩

餐後小田切氏ト全時退席歸宅于時八時半、心臓

ニ鼓動ヲ感シテ早ク退出セルナリ

網屋ニ大和則長及兼氏ノ大小代金七百圓ヲ支払フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月23日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

郵船重役会午後式時

請

経聯及工業クラブ両團

体開催茶会午后四時

杉村前国際聯盟事

務次長杵村陽太郎

博士「国際聯盟脱

退ノ経緯」講演

請

【本文】

午前十一時五十分出社全道ノ壽美ハ直ニ青柳医院ニ赴
ク社長ニ昨日各務氏ト打合セタル満州電信電話株式会
社株式應募ノ件ヲ報告ス（三菱壱万、東京海上五千）

午后壺時土居貞弥氏来ル五百円ヲ交付ス

午后式時郵船重役会ニ臨ミ三時退出歸社

有賀氏ニ文明協會援助金全様ニ確定ノ件ヲ電話ニテ報
告シ全時ニ満州電信電話株式申込数決定ノ有無ヲ糺ス

未決定ナリ

本夕工業倶楽部杵村博士講演会出席ヲ断リ歸宅

壽美青柳博士三度目ノ診察ニテ胸部ノ異状ヲ認メ

タリトノ報告ヲ得全人ノ撰生ヲ勸告ス

昭和工藝協會商工会館展買入九点ヲ送り来ル

歸宅ノ際家庭事務処ニ立寄り中元手宛ニ付*茅町*男爵ニ
挨拶ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月24日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

細雨曇

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス

午后松村亀太郎氏来訪

鳩山春子刀自音物ノ代價トシテ女子職業學校建築

費ノ内へ金百円ヲ寄附スルコトトシ現金ヲ千田氏ニ手交ス

午后三時退出田村帽子店ニテ夏帽二個ヲ求メ小松旅館

ヲ訪ヒ下野氏ト晚餐ヲ共ニシ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月25日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇晴

【本文】

午后一時ヨリ壽美全道吉祥寺別邸ニ赴キ暁八時半
歸宅梅ノ実ノ收穫アリ

勸光局評議員交代（外務情報部長白庫敏夫氏全

権公使トナリ天羽英二氏之レヲ襲フタルニツキ）ニ付承諾
書ヲ郵送ス

頭山滿其他退役軍人連ノ主唱ニカゝル中央国防協会
創立ニ付賛成者タルコトヲ囑セラル、モ自個ノ都合
ヲ以テ之レヲ断ル已ニ大日本国防義会ノアルアリ贅物
ト思ヘバナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月26日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東亜セメント総会
於神戸オリエンタルホテル、

【本文】

午前十一時出社（々長欠勤）直ニ銀行重役会ニ臨席
午后松村亀太郎氏光村工場五月分損益計算表ヲ持
参ス

竹中工務店ノ小林和助氏建築受負請書ヲ持参ス光村工
場ニ持参スル様話ス

四時退出共楽美術ニ立寄り光悦ニ於ケル囲碁会ニ臨ミ九
時帰宅

本妙寺々宝清正処持短刀写シ中村吉右衛門ニ贈與ノ意志
ヲ過日帝国ホテルニテ眞鍋嘉一郎医伯ニ傳ヘ置タル処

本日全件ニ付吉*右*衛門ノ喜悦ノ状ヲ■シ長々シキ来信ア
リ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月27日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱信託総会
午后貳時半、

三輪善兵衛氏案内
天ふら会后五時ヨリ
八時迄、請
東洋協会講演及
晚餐会后五時
断

火曜会日本倶楽部
正午 断
来賓中島商相

【本文】

■ニ暑氣加ハリ盛暑ノ如シ朝八十四度午后九十度
ニ上ル

午前十一時出社々長会議ヲ開ク武田氏欠席社長小川
平吉氏ト対談ノ為メ遅レテ出社セラル

午后一時早大田中穂積博士来訪全大學ニ綜合研究
所及校舎改築費トシテ百万円（各五十万圓）募集ニ付應
分ノ援助ヲ乞フ本件ハ過般三好常務ニ話シ置タリトノコトナ
リ學校出資ハ成溪學校集中主義ニ改メタルニ付御期
待ニ添フコト困難ナル可キモ兎モ角詮議致ス可シト答ヘ船
田氏ニ其旨話シ置ク

土居貞弥氏来訪

全貳時半信託会社ノ總會ニ臨ム原案無異議可決配
当年六分

四時歸宅六時半和服ニ改メ中六番町三輪善兵衛氏ノ
邸ニ赴キ天夫羅ノ馳走ヲ受ケ七時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月28日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

国防義会主催

国防座談会

生命会館后六時

断

【本文】

途次三輪善兵衛氏宅ニ昨夕ノ挨拶ニ立寄り出社

午后七時安達謙藏氏来社八聖殿建築寄附金ニ対

スル挨拶ノ為メニテ新築落成ノ写真ヲ持参ス經十間講

堂四五百人ヲ納ルニ足ルト云フ工費約拾五万圓ト云フ序ニ余ノ

姓名モ録スル為メ若干寄附ノ依頼アリ

松村亀太郎氏来訪

拵清正短刀写勝光ノ短刀吉右衛門ニ差遣ハスニ付袋并

ニ箱新調ノ為メ網屋ノ野田ニ手渡シス、

四時退出共楽美術ニ立寄り帰途小松旅館ニ下野氏ヲ訪ネ

九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月29日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨

〔予記〕

改撰養育院常任委員

初会合丸ノ内会館

前十一時 出席

【本文】

本日ハ梅雨模様ナリ十一時出社々長室会議ニ臨ミ全半丸

ノ内会館ニ於ケル市養育院常任委員改撰ノ初会合

ニ臨ム会スル者新養育院長川口寛三、市会議員山口

玉造、川口壽、池田清秋及大倉喜七郎男ナリ牛塚市

長ハ十一時召集シタルニカ、ハラス十二時十五分ニ出席議事

ニ入り全半終ル其際新任助役鷺尾弘準氏ヲ紹介

セラル食卓ニ就カスシテ歸社

東亜セメント八年上半年季分配当（五朱）壽美及典夫ノ分取立

テヲ三菱銀行本店ニ依頼ス

午后社長ヨリ高輪別邸会社ニ寄附ノ件ニ付話アリ

四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年6月30日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

蘭領印度協会（会長
近衛文麿）評議員会
総会、晩餐会
午后正四時ヨリ断

【本文】

午前十一時出社經濟研究所長岡徳治氏引見
午后壱時鉱業会社重役会臨席
全五十分警察後援会 氏会計検査ヲ求メ来ル
日本産業壽美処有新株貳百株ニ対スル壱株十七円
五拾銭計参千五百円ノ払込ヲ了ス全人持当ヨリ、
八聖殿新築寄附金トシテ金五百円也小切手ヲ以テ
安達謙蔵氏ニ送ル
四時退出歸宅
夜眞鍋嘉一郎氏ニ中村吉右衛門ガ喜ンテ余ノ厚
意ヲ受クルト聞キ満足ス網屋ニ托シテ身支度ヲ調ヘ居ル
ニ付出来次第手交ス可キ旨申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月1日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

神奈川県警察病院
地鎮祭午前十一時

断、

【本文】

朝十一時出社々長室会議ヲ開ク社長欠席
東京海上保険会社ヨリアセツトサレタル新株三百株引受
証拠金壹株ニ付弍拾五円（第一回払込ニ充当ス可キ分）金七千五百
円也明後日払込ノ為金額ノ小切手ヲ秘書役場ノ上村氏
ニ申込証ト共ニ托ス
四時半退出上野ノ寄合ニ赴キ八時半全処ヨリ直ニ吉祥寺ニ
赴キ九時半着

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月2日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

月旦倶楽部（細井肇）
講演会（下位春吉氏）
午后一時 断

【本文】

暑気強ク日中九十度以上ニ昇ル
朝来幾度トナク棕鳥百数十羽芝生ニ下リテ餌ヲ啄ム尾
長鳥モ亦数十羽終日園内ノ溪流ニ来リ浴ス趣深シ
壽美氣分引立居レリ
夜半ヨリ壽美復喘息ニ襲ハル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月3日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇細雨

〔予記〕

湯浅宮相案内

華族会館午后六時

請

小田川全之氏葬儀

青山斎場后式時

三菱製紙重役会

后式時

【本文】

午前十一時吉祥寺発出社

午后工業倶楽部ノ中村元督氏ヲ招キ来六日后三時ブラ

シル視察員一行ニ対シ茶話会開催ノ通知發送ニ關シ

テ弁明ヲ聴ク

全式時青山斎場ニ於ケル古河ノ小田川全之氏告別式（耶

蘇教）ニ臨ミ丸ノ内ニ歸リテ三菱製紙ノ重役会ニ臨席

浪華製紙社長三十五万円三菱信託ヨリ借入ノ件ヲ可決ス

四時半歸宅服装ヲ改メ六時華族会館ニ於ケル湯浅

宮相ノ招宴ニ臨ム宴ハ 皇太后陛下ノ思召ヲ体シ癡豫

防協会役員慰勞ノ御趣意ヲ以テ催サレタルモノト拝察ス

出席スル者山本内相清浦伯爵、入江子爵（皇太后太夫）窪田、關屋、

潮（内務次官）長興大久保侯爵、大谷（宮内次官）大島衛生局長

富田、四条男爵森村男爵大倉男爵北島（医）鹿兒島、原

木下（医）白根男爵西是、清閑寺、川西、土師、町村及余ノ

廿六人食後 陛下ノ御仁慈ヲ誥り合九時退出吉祥寺ニ歸ル

【欄外】

今朝丸ノ内ソ国商務官ノ借屋（三菱貸家）ニ建国会末葉ノ暴漢乱入入口ノカラズヲ破
リ器物ヲ破損

シ脱シテ自首神楽坂署ヨリ余ノ警備ノ為メ警官二名ヲ弁天町邸ニ派遣夜ニ入り歸署

【日記の日付…昭和8年7月4日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇細雨

〔予記〕

慈恵会理事会

正午 断、

永井拓相官邸訪問

【本文】

壽美今晩ヨリ気分勝レズ平臥

午前十時吉祥寺発全五十分出社々長室会議ニ列ス

午後一時中村元督（工業倶楽部事務員）氏ヲ招キブラ

シル視察團一行茶話会招待ノ仕設ヲ聞ク

右ハ当日余及郷氏不参ノ為メ串田万蔵氏代理ノ事ニ

打合シ全氏承引

午后貳時拓省官邸ニ永井拓相ヲ訪ネ意見ヲ交換ス

帰途共楽美術ニ立寄り四時半帰宅電話ニテ吉祥

寺ノ消息ヲ聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月5日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

東洋協会評議員会
后五時断委任状送ル

卒

建国精神統樂團
座談会

青山会館后六時
断

【本文】

午前十一時出社、
京都市昭和工藝協会ニ商工会館ニテノ買入代金百五拾
七円五十銭ヲ仕送り全時ニ中元ノ祝儀トシテ土佐弘瀬
幸猪ニ金百圓ヲ贈ル
午後三時加藤武男氏ヲ伴ヒ赤坂氷川町栗原彦三郎
氏邸内刀劔鍛錬処開場式ニ臨ミ斉藤首相、奈良
大將、有馬大將、并内田良平ノ諸氏ニ会合ス栗原氏客
間ニ揚ケタル大隈侯壮年時代維新前壮士トシテノ油絵
（チヨン髷上ニラミ佩刀、ヤク腕、小倉袴ニ旭ノ扇ヲ使フ処）ハ余ノ
意想外ニ感シタルモノナリ四時加藤氏ヲ銀行ニ送りテ歸
宅壽美ノ容躰面白カラズト聞キ吉祥寺ニ到ル壽美
出迎ヘテ玄関ニアルヲ視テ安神ス携ヘ来リタル松田夫人寄
贈ノ朝鮮人参ヲ煎シテ飲マシム効能アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月6日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

常任委員養育院

視察午前十時ヨリ

断、

經濟聯盟及工業俱樂部

部合同伯国視察團

歡迎茶会后三時

断

【本文】

午前十一時出社々長室會議ニ臨ム

午后一時光村利之來ル全人ニ中元手宛百五拾円ヲ與ヘ全時
ニ倉成渡シノ分ヲ托ス（全額）

全三時松村亀太郎來社、

四時退出歸宅來翰ヲ整理シテ吉祥寺ニ赴ク暑氣

強ク夜ニ入リテ尚八十五度ヲ下ラス

九時頃ヨリ慈雨アリ約壹時間ニテ止ム

壽美幾分氣分ヨシ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月7日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇雨

〔予記〕

日伯協会総会評議員
会、講演会及晩餐会
丸ノ内会館、
后五時ヨリ断、

【本文】

朝十一時四十分吉祥寺ヨリ出社今朝使ニ来リタル
書生古川外山學校迄陪乗ス
社長ヨリ副島伯外遊ニ付老万圓援助ノ話アリ全意ス
倉成文太氏来訪会計係今井不正事件ニ付陳謝スル
処アリ

四時退出歸宅雷雨アリ六時頃晴ル
共楽美術落札蒔絵青貝刀掛（八円）松園筆美人
（四十五円）成園筆舞妓（十八円）柳塙筆端午（十円）
ノ四点ヲ請取ル

夕景壽美吉祥寺ヨリ歸邸（ロク全道）
夜分正彦ヨリ電話ニテ千代子猩紅熱ノ為山本病
院ニ入院ノ旨申来ル注意書面テ申送ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月8日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

八日会自分及内藤氏幹
事、 出席、
賓客荒木陸相

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ列ス
午后式時半地所課長樋口実氏ニ峯地所賣買契
約証登記委任状温泉権利分譲契約証全登記委任
状等ノ書類ニ添へ三菱銀行宛金参万圓及金貳千圓
ノ小切手式枚及現金千圓ヲ托ス明後拾日午后土木技師
門時雨（戸田）氏神林栄治翁全道右地所登記ノ為ニ
伊豆下河津ニ出張スルヲ以テナリ
四時歸宅五時五十分山口ニ赴キ八日会ニ臨ム欠席郷、藤山
池田ノ三氏荒木陸相定期刻出席食後対支問題ニ付
意見ヲ交換十一時歸宅
夜分壽美復少シク喘息ニナヤミタリ
歸宅（会社ヨリ）前丸ビルニ立寄り中元贈物数点ヲ求ム
全時福中又次ヨリ一竿子忠綱ノ刀白鞘（百二十円）ヲ
預リ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月9日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

曇天時々細雨アリ気温下ル

一時調髪

鮎川義介子供兩人ヲ帶同壽美ノ見舞ニ来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月10日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

道路改良会

日本クラブ后三時

断

【本文】

午前十一時半出社途中胃痛ヲ覺ヘ一時引返シタルモ輕快トナリタルヲ以テ勇ヲ鼓シテ出社

戸田門時雨氏神保ト共ニ零時十五分熱海行ノ汽車ニ

テ峯ニ赴ク

午后貳時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪ネ社長ヨリ高輪

ノ地所建物寄贈ヲ亭クル件ニ付了解ヲ得タリ全時後

日ノ為メ駿ヶ台ノ地処社長ニ呈供（社長之レヲ望マザルモ）ノ場合

アル可キ事ニ付了解ヲ求メ置ク

船田氏ヨリ胃腸薬（陸軍用）一瓶ヲ贈ラル

三時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月11日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ、ビリヤード、デ
ナー 断

福中ヨリ預り来リタル一竿
子忠綱ノ刀ハ網屋ニ示
シタル処偽物トノコトニ付
寺沢万二氏ヲシテ福中ニ
返却セシム

第二ノ五、一五事件ノ
廿才検小舉、

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨席ス
午后二時半牧山耕蔵氏ヲ招キ兼テ本人ヨリ依頼ノ
長崎日々新聞株式四千株（貳万円）引受ノ件ヲ断リ全
新聞引受ノ祝儀トシテ金五千圓ヲ贈與ス
峯出張ノ戸田技師ヨリ登記無事済ムト来電アリ
守衛拾人ニ新宿五郎劇来土、日両日ニカケ五人宛観
覧券ニ各個式圖ノ弁当料ヲ交付ス余自身トシテノ中元
慰勞ノ意味ナリ
昨夜十一時ヨリ今朝九時ニカケ青山神宮講館ニ会合シタ
ル大日本生産党青年部員鈴木善一ヲ始メ村岡清蔵
白井脅小野義雄小松崎重、片岡俊影山正春、前田
寅雄橋爪宗治ノ八名ノ首謀者外五十名ヲ檢舉シタリ右ハ
国家主義急進分子ニテ八月上旬舉行セラル可キ帝都防空演
習ヲ機トシ要路ノ大官、政党主*首*領財閥巨頭ヲ暗殺セントシタル
モノナリト四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月12日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

教育座談会
帝国教育会主催
全会館一ツ橋途、
后五時
断、
経済研究会座談会
講演
工業クラブ后三時
断

【本文】

午前十一時出社
神林栄二氏今朝来社昨夕帰京峯ノ地処登記済書類
樋口地所課長ヨリ提出受領ス
午后式時半社長ヨリ銀行重役改撰ニ対シ熟考上会长提
案ヲ丸山常務、高木健吉平取締役、木下平監査役トシ
テ承認シタシトノ相談アリ会长提案ニ勝ルモノアルヲ思ヒ之
レニ全意ス
加藤銀行常務ヨリ野依秀市来訪ノ件ヲ聴取ス
四時退出天神下里崎ニ蕭白墨画ノ菖蒲及秋暉花鳥
ノ二幅改装ヲ托シ浅野屋ノ会合ニ臨席九時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月13日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老将会幹事小田切万壽之助
万葉聴講会五時半、

断

経聯理事徳川家正公使
招待午餐会 断

【本文】

午前十一時壽美遠藤医伯（近藤未亡人ノ弟）ノ診断ヲ亨クル
為メ同車壽美ハ余ヲ会社ニ送りテ高輪ニ赴ク

午后貳時君塚勝彦来訪

神林栄二来社峯ノ地処買入周施ノ謝礼トシテ金参百

五拾圓ヲ贈與シタル挨拶ノ為メナリ

社長ト赤星陸治氏満州派遣ニ付協議スル処アリ

舟越三菱石油会長引見

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム

午后一時戸田門時雨氏峯ヨリ歸リタルニ付神林栄二氏ト共ニ＊引見＊

賣買登記済ノ顛末ヲ聴取ス

后三時社長ヨリ昨日銀行重役改撰ノ件ニ付意向ヲ串田会

長ニ傳ヘタル旨話アリ全時ニ高輪邸会社譲受ニ付茅町ヨリ了

解ヲ得タル旨話シ置今後ノ差配ニ付打合セヨナス

五時新喜楽ニ於ケル老将会ニ臨席ス会スル者大橋生田、矢

野、三宅川及余ノ五人九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月14日（金）】

【予記 等】

〔予記〕

大日本国防義会主催
国防座談会后六時半
生保協会々館 断

【本文】

午前十一時壽美全車出社壽美ハ夫ヨリ遠藤医伯ノ診察ヲ亨クル為高輪ニ赴ク遠藤氏ハ近藤未亡人ノ弟全邸ニテ淑子待合セ居ル筈ナリ
午后貳時舟越三菱石油会長引見
全時君塚勝彦来訪
神林栄二氏来訪峯ノ地処買入ニ付周施料トシテ金参百五拾円ヲ贈與シタル挨拶ノ為メナリ
社長ト赤星理事満州国派遣ニ付協議スル処アリ
四時退出歸宅藤田八重子訪問ニ会合ス
五時壽美歸宅
六時網屋主人手代野田全道拵付当摩国行太刀（八百円）貞宗短刀（七百円）仙台国包ノ脇差持参（国包貳百円）国行国包ノ二口ヲ預ル
今朝九時大平城郎来訪大利徳馬私印偽造（典夫実印）大阪寄留地（大平方）役場ニ届出テ次テ印鑑証明ヲ得タル件ヲ告ゲラル坂濱（大阪―小濱）鐵道敷設許可ノ助力ヲ頼マレタルモ断然謝絶シ置ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月15日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

午前十一時五分出社々長室会議ニ列ス
社長ト打合セ赤星理事満州派遣ノ事ニ決シ本人ニ社長
ヨリ申渡ス処アリ
坂本謹吾ニ夏期水泳術指導費トシテ金三十拾圓ヲ
補助ス
午后二時松村亀太郎氏来訪
樋口地所課長ヨリ峯ノ地所登記謄本ヲ受領ス
四時退出歸宅
夜八時半典夫ヲ招致シ大利ノ不届ヲ告ゲ歸郷（全人廿
日前歸郷展墓ノ筈）ノ節厳重ニ登記処ノ取調ヘヲ
ナス可ク注意シタリ全時ニ東亜セメント配当金（二百拾貳
株分）＊貳＊百六拾五圓ヲ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月16日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇時々少雨

〔予記〕

国際観光協会理事長

久保田敬一氏主催

アメリカン、ボーイ誌懸賞

論文「日本」なぜ僕ハ日本

ニ行きたいか」ノ当撰者三人

（十六、十五、十八」鍵交歓茶話会

上野精養軒二時半――

四時 断

【本文】

正午迄就寐

后一時半壽美全車吉祥寺ニ到ル庭内百合花盛

リニテ紅白相交ハリ頗ル奇麗ナリ多クノ農作物ヲ

獲テ八時四十分歸宅

来ル土曜日峯出張旅費トシテ小林茂ニ金三十圓ヲ渡
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月17日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雷雨

〔予記〕

日本高等拓殖學校地

上塚可氏案内午前十時

断

【本文】

午前十一時出社廿日社長ヨリ鳥居坂邸ニ案内ヲ亨
ク

万葉聴講会ニ長沢林太郎氏宛会費拾円ヲ支払フ

後藤久土氏窮迫ニ兎傳染病ニテ入院救助哀願シ

来ル当人心得違ノ結果ナルモ不憫ノ廉モアリ金三十拾圓

ヲ持セ遣ハス

午后貳時半信託会社ノ重役会ニ臨ミ青木氏ノ慰勞金

壺万円贈呈ノ事ニ決ス

折柄雷鳴驟雨アリ雖然雨量少シ四時退出眞鍋嘉

一郎氏ヲ東大病院眞鍋内科ニ訪ヒ中村吉右衛門ニ短

刀贈與ノ日取ニ付打合ス処アリ五時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月18日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

夜八時竹中工務店ノ
小林 来ル峯ニ新
築ス可キ図案ヲ渡シ
テ考究ヲ依頼ス
全時吉祥寺ノ小林茂
来ル

【本文】

午前十時奈良大將來訪過般退職ニ際シ叙爵ノ
祝ニ対スル答禮ノ為メナリ会社ヘハ遅刻ノ旨申送ル
全十一時半出社々長室會議ハ已ニ了リタリ
欽業若松支店長ヨリ本店營業部長トシテ歸京シタ
ル小村千太郎氏引見
舟越石油會長引見
高輪邸讓受登記来春迄延期ノコト社長ノ了解ヲ得之
レヲ永原ニ移喋ス
塚越卯二郎氏中元挨拶ニ来ル
四時半退出歸宅
壽美胸部疾患ノ疑ニ付過日遠藤医博ノ紹介ニテ
市ノ研究所ニテレントゲンニテ撮影其写真ニヨリ異
状ナキヲ確メ尚痰ノ試験モ全然結核ノ徵候ナシトノコト
ニ本人大安神ナリ時々痰ニ血ノ交ル事モ昨日ヨリ本日ニ至
リテ全ク止ミタリ全慶ノ至リナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月19日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

光悦

【本文】

朝九時半高島屋美術部長赤見 来邸来年初
茅町男爵御夫婦ニ古稀并ニ還暦ノ祝トシテ贈呈ス可キ
料紙文庫及硯箱并ニ二枚折屏風壺双製作注文方
ニ付打合せヲナス
全十時熊田與四郎氏横江嘉純氏彫刻自分肖像ノ額
ヲ持参寄贈セラル
全十一時東京海上新館ニテ催サレタル全社ノ総会ニ臨席シ
引次キ開催ノ三菱海上保険ノ臨時総会ニ臨ム
全十二時出社
午后四時半退出光悦ニ於ケル十九日会ニ臨席九時半歸宅
暑氣強シ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月20日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鳥居坂邸案内

后六時半

過日網屋ニ註文シタル

清正短刀写ノ袋及

箱見事ニ出来上リタリ

代金八拾圓ヲ支払フ

【本文】

午前十一時五分出社々長室会議ニ臨席ス

社長ヨリ倉庫会社公開準備ニ付話アリ

午后三菱銀行加藤武男氏ノ手許ニ旭硝子新株参

百株引受ノ申込ヲナス新株払込式拾円ヲ五拾円ノ割合

ニ賣出スモノ（明治東京両保険会社引受ト全様）蓋社

長ヨリ間接ノ勧誘ナリ

四時退出歸宅六時半＊和服ニ着替へ＊社長邸ノ晚餐招待ニ臨ム

本社理事連已ニテ赤星氏来月満州行送別ノ意

味ナリ朝来暑氣強ク鳥居坂邸ニテモ日中九十三度

ニ上リタリト聞ク御馳走ハ洋食ニテ料理ノ味ハ申込モノ

シ十時歸宅

午后貳時商事大連支店長寺田厩次郎氏引見満州国

ニ關スル報告ヲ聞ク

全半望月契介氏来訪廣島市賣出シ目ツブシ玉三箱

ヲ贈ラル」本日午後（三時―四時）―（九時―十時ノ間ニ麹町区ニテ防

空豫習アリ

眞鍋氏ヨリ返事アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月21日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

各務氏案内

紅葉館午後五時

請

【本文】

暑気酷烈日中九十五度ニ上ル会社四階尤モ涼シキ場処ニ
テモ九十度強ニ上ル

此朝出勤眞際ニ動悸復高ブレリ暫時加養十二時出

社ス社長ヨリ倉庫株半数引受ノ件ニ付親敷銀行当事

者ニ話スルトノコトナリ賛成シ置ク

午后望月圭介氏来訪唐辛入手榴弾三箱ヲ贈ラル

大和国行黒太刀及仙台山城大掾国包小刀肥後造二口

代金七百円貳百圓合計九百圓也ヲ小切手ニテ網屋ニ支払フ

本年度処得税自分負擔分第一回金四千貳百余圓ノ

小切手ヲ上村金治氏ニ渡シ置

今夕紅葉館ニ於ケル各務氏ノ招宴ヲ断リ歸宅静養

夜義介夫婦、両小林（竹中ト吉祥寺）及典夫来ル典夫

歸省ニ付薰戒スル処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月22日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

途中雑吟

湘南

水旱れに青田の色は
あせにけり

ヒマワリ
日葵草の影に農夫は

憩ひけり

旱魃を我ものの顔の西瓜
かな

稲田はふ乙女の笠や

ツバメラメ
燕

夕立は巔をつたひに
過ぎぬらむ涼風さ
そふ足柄の谿

【本文】

午前九時橋本圭三郎氏来邸三菱石油販賣高割当ニ付
止ムヲ得ザレハ日石分月壺万箱ヲ内蜜ニ三菱石油ニ振替ヲ
承諾ス可キニ付交渉破烈セザル様配慮ヲ頼ムトノ事ナ
リ詮議ス可シト返事ス全時商工政務次官岩切重雄氏
ヨリ会见申込アリ十一時半会社ニテ面会ヲ約ス
全十一時出社々長室会議後舟越石油会長ヲ招キ橋本氏来
訪ノ趣意ヲ傳ヘ夫レニテ大要承諾スルコトス（後年十五万箱ニテ折合）
十一時四十分岩切次官大臣代理トシテ来訪ノ趣意ハ橋本氏来
談ヲ裏書シ好意ノ解決ヲ冀望スルニアリ三好常務ヲ
介シテ其趣意ヲ舟越氏ニ傳言セシム
后一時四十分竹中工務店ノ小林及書生古川全道米原行ノ汽
車ニテ三島ニ向フ四時五十二分全処ニテ電車ニ轉乗五時五十分修
善寺驛着峯ヨリ迎ヘノ自動車ニテ天城ヲ越ヘ七時二十分玉

峯館着直ニ処有地ヲ臨檢ス吉祥寺ノ小林茂先着共ニ行ク
日已ニ暮レカフル上草蓬々足ヲ入ル、ノ地ナシ除草ノ手配ヲナスコト
トシ歸宿晚餐十時就寐夜中八十八度東京ヨリハ暑カラズ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月23日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝食前一應現場ヲ臨検ス除草夫三名七時頃来ル正木氏二面会

午前十時有馬純則氏来訪相携ヘテ現場ニ赴キ境界ヲ検分

ス巨岩大樹菓樹ノ多キニ驚ク有馬氏ニハ携フル処ノ反物及満

州豆耄箱ヲ土産トシテ贈ル

午后貳時二十分小林茂ハ明朝宮城野ニテ催サル可キ後備兵

検閲ニ列スル為メ赤城ヲ歴テ箱根ニ向フ

中食後午睡一時間半竹中ノ小林ハ館主稲葉ト共ニ上川ニ

於ケル彼レガ養母ノ旧宅ニ赴キ見取図ヲ作製シテ歸館

四時半更ニ現場ニ赴キ全五時半自動車ニテ河津濱ノ黒

田邸ニ赴キ全氏ニ面会土地賣買斡旋ノ挨拶ヲナス氏ハ七十余

歳ノ好紳士ナリ帰途正木氏宅ニ名刺ヲ通シ細君ニ面会

四度現場ニ立寄り歸宿

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月24日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

六時起床九時半小林氏ト共ニ現場ニ赴キ除草ノ模様
ヲ視察ス全処ニテ復正木氏ニ会合ス横井戸堀鑿ノ場処ヲ

？

定メ稲葉折平ニ受負シムル事トス三十間迄ハ間ニ拾円ノ割
ナリ十一時半歸宿午餐ノ半ニ有馬純則氏來訪一時二十分
旅館ヲ發シ自動車ニテ東海岸ニ沿ヒ伊東、ヲ歴テ熱海

驛ニ到ル四時全驛着約式時間半熱海ニ入ル前海岸

ノ勝景ノ場処ニテ約十分休憩シタリ峯伊東ノ間ニハ椎ノ木

三本ニ河津三郎ガ近江、八幡ニ射ラレタル古蹟及近ク岡

崎久次郎氏ノ子息ガ経営ヲ始メルタル光ノ村及一碧湖アリ

汽車ハ四時式十五分發六時十分東京驛着小林氏トハ横

濱ニテ分レタリ小田原ヨリ乗車シタル三十斗ノ一外国婦人ハ旅行

者ト思ハル、モ白衣ハ單ニ乳ト上脛ヲ蔽フノミ靴下ナシニテ下脛

ハ全部赤裸ナリ而シテ煙草ヲフカス状態ハ熱海ヨリ乗車シ

タル若キ新橋藝者ノツ、マシキニ比シテ驚歎ニ値ス西洋文明

モ次第ニダ落シタリ六時半自宅ニ家内ニ迎ヘラル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月25日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔寒暖〕

九十二度

〔予記〕

床次竹次郎氏案内

丸ノ内中央亭午后五時

本日鈴木文治氏案内

断

【本文】

風強ク天気続キノ為メ塵埃高ク舞フ

午前十一時四十分出社々長室会議ヲ開ク

三菱石油会長舟越氏ヲ招来岩切政務次官来訪ノ趣意ヲ傳へ

販賣増量拾五万箱日石ノ分ヲ受入ノコトトシ今回ハ商工省ノ

裁量ヲ承引スルコトニ返事セシムルコトトス

午后南博氏ヨリ送り来リタル洗風機ノ首振調整ノ設計

圖ヲ川井電機常務ニ渡ス

三谷鉱業会長ヨリ樺太旅行ノ報告ヲ聴取ス

在京都李家隆介氏死去ニ付吊電ヲ発シ全時京都銀

行支店長ニ対シ営葬ノ際供物ヲ依頼ス

四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月26日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇微雨

【本文】

午前十一時三菱銀行ニ赴キ重役会ニ列ス全会議ニテ九月総会ノ原案ヲ可決ス青木、乙部ノ両監査役退任永原、木下之レニ代リ常務一名増員丸山英彌平取締役ヨリ之ニ進ミ、高木健吉及山口堅吉氏取締役ニ昇進ノ事ニ内決ス食事後本社ニ出頭ス

代議士栗原彦三郎氏后一時自己ノ鍛ヘタル實守写ノ新身（斉藤首相ニ呈スル分）伯耆安綱写二尺六寸余（余ニ贈ラントスルモノ）外二三ノ荒身ヲ携ヘ来リ示ス安綱ノ太刀ハ会津松平子爵ヨリ西第二師團長ニ贈リタルモノ写製作ノ為借り来レリトテ余ニ示ス

松田製鐵常務引見東京鋼材会社ヲ百万圓ヨリ貳百万圓ニ増資ノ件ナリ内七拾五万円ハ貸金振替ノ筈急速ニ実現スル様注意ス

四時半退出歸宅

夜分小林 氏来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月27日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨

【本文】

今朝食後復動悸高ブル加養十一時四十五分出社々長室
会議ニ臨席ス

壽美定期預金ノ書替ヲ了ス

君塚勝彦氏細君危篤ニ頻スル旨ヲ告ゲ哀ヲ乞フ金弔
百圓ヲ贈與ス

松村亀太郎氏来社、

午后四時退出歸宅

武藤元帥今暁七時満州国新京ニテ病急変逝去
ノ報傳ハル全処大使館宛吊電ヲ發ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月28日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

中村吉右衛門ニ清正
短刀写贈與式

【本文】

前日ノ如ク熱カラズ十一時出社
午后貳時郵船会社重役会ニ臨席三時半歸宅
全五時半和服ニ改メ木挽町山口ニ赴ク本日六時半ヨリ中村
吉*右*衛門事波野辰次郎氏ニ対シ余力処藏スル処ノ熊本本
妙寺々宝加藤清正短刀写ヲ贈與スルノ式ヲ挙ゲンカ為メ
ナリ本夕出席スルモノ前記吉右衛門ノ外眞鍋嘉一郎、大谷
竹次郎（松竹社長）柳谷卯三郎、大塚伸次郎、三好重道、坂本
正治、船田一雄、山室宗文及吉右衛門ノ番頭大橋秀花、主客
十一名ナリ宴ノ初頭ニ於テ余ハ贈呈ノ辞ヲ朗読シ短刀ヲ
贈ルノ趣意ヲ明ニス（補遺ノ欄ヲ見ヨ）一座緊張吉衛ノ感
激尤モ甚シ東京朝日ノ記者眞鍋氏ヨリ本夕ノ催シヲ聞キ七時
半頃ヨリ兩名旗亭ニ詰居リ式ノ終ルヲ待テ贈品ト贈呈ノ辞ヲ
写シ吉右衛門ノ撮影ヲナシ翌日（播磨屋ノ抱ク清正ノ短刀）ノ許ニ
記事ヲ掲ケタリ余興ニ伯霍ノ清正ニ關スル講談アリ清興ヲ極メ
十時退散余ハ当日処藏ノ隆古筆清正画像ニ大槻盤溪賛ノ
幅ヲ床ニ掲ケ前ニ短刀ヲ白桐紫総清正定紋付ノ箱ニ納メ三宝ニ載セ置ケリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月29日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時中村吉右衛門番頭大橋全道前晚ノ挨拶ニ来ル之
レヲ引見ス大塚伸次郎氏モ早朝来リテ名刺ヲ通セラル
午前十一時十分出社々長室会議ヲ開ク

午后三時退出一寸共楽美術ヲノゾキ茅町男爵邸ニ到リテ
暑中見舞ヲ述べ（男爵不在）池ノ端ニ立寄りテ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月30日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

【本文】

午前十一時半頃雷鳴豪雨アリ約一時間ニシテ止ムモ樹木生色アリ

午後一時半吉祥寺ニ赴ク驟雨ノ跡ナシ然シ二十二日非風ノ強雨アリタリトテ畑ハ湿リ居レリ庭園手入行届キ赤百合最盛リニテ見ルダニスガ、シ多額ノ農産物ヲ搭載夜八時半歸宅壽美全伴ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年7月31日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

壽美遠藤医方ニ赴ク
喝血啖ノ中ニヂストマノ卵
アリノ報ヲ得

【本文】

午前十一時十分出社
午后一時近藤眞一ヨリ依頼ノ隈川電氣ニ重油供給継続ノ件ニ付
三宅川商事会長同席ニテ乾（久次郎）燃料部副長ヲ招致シ
依頼スル処アリ近ク長崎ニモ油槽設置ノ筈（土居ノ首在来ノ分買入）ニ付
貴意ニ添フ可ク門司支店長ニ指図ス可シトノ事ナリ
全時十分鋳業会社ノ重役会ニ臨ム全社ノ成績可良ナリ
全式時膳工業俱樂部常任理事團男爵記編纂ニ關シ三井
ノ井上氏及即記者全伴来リテ余ト團男トノ關係ヲ聞ク終テ俱
樂部ノ事務ニ付膳氏ト打合ス処アリ
全三時常務理事室ニテ赤星理事全席船田理事ヨリ丸ノ内
地処買却周施ニ關シ皆川某ヨリノ申出報告アリ結局全人ハ
信賴＊ス＊可カラザル者ニ付赤星氏トノ交渉ニ委スルコトトス
旭硝子新株＊割＊配宛百五拾株ニ対スル買受代金七千五百圓ノ
小切手ヲ渡実印ヲ羽野秘書役ニ預ケ置、
武藤元帥葬儀ノ際香典三拾円ヲ久埜昇氏ニ托シ会葬ヲ依
賴ス四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月1日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

【本文】

午後三時五十五分熱海行ノ汽車ニテ壽美全道古川
恒夫ヲツレ箱根ニ向フ女中とし、あぐりノ兩人ハ壺
時廿五分ノ汽車ニテ先發料理人貴志文四郎ハ前日
午后登山ス車中ニテ岩崎隆弥馬越幸次郎ノ両氏ニ
会合ス縫女ノ一行モ全車ニアリ五時三十五分小田原着
全処ヨリ自動車ニテ強羅ニ直行約三十五分ニテ別荘
ニ入ル空氣清良涼風肌ニ迫リ快云フ可カラス十二時
近ク漸ク就寐ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月2日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

時々小雨

【本文】

五時半一應起キ出テタルモ復十時頃迄眠レリ
人ノ訪フ者モナク電話モカヽラス吞気千万ナリ午后公園
上迄一周散策ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月3日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

夜来ノ強雨風加ハル正午頃小雨トナル

十一時頃船田氏ヨリ「眞鍋氏ヨリ先月廿八日吉右衛門

ニ銘刀授與ノ顛末ニ付大阪方面ヨリ東朝ノ記事ヲ視

テ眞鍋、大谷両氏ノ許ニ色々問合セアリ大谷ノ話トシテ

当夜ノ模様発表差支ナキヤ」ト電話問合セリ差支ナキ旨

返事ス

蝸の倅く音に昔し偲はるノ心せかるゝ旅*の*山路

大學豫備門卒業ノ年夏全窓大久保利武（今ノ侯爵）

中谷弘吉（故逋信次官）ノ両氏ト富士登山歸途相分レテ一人

足柄ヲ越ヘ薄暮道了ニ参詣全処ニテ蝸ノ倅クヲ聞キ

心細ク感シタルコトヲ思ヒ出セルナリ

村雲に月の光りもかすかにて山風荒く霧雨のふる

新規網戸六枚製作代支払トシテ牧太郎ニ金四拾圓ヲ

渡ス

十二時就寐

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月4日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝十時頃底倉梅屋国司浩介ヨリ在否問合セアリ壽美
不快ニ付後刻返事スルコトス
工業倶楽部中村元督氏ヨリ倶楽部、商工会議処、經
濟聯盟（双方郷男会長）貿易協会（会長森村男）ノ四団体
ニテ来十日午后四時日英、日印協議会出席代表者一行ニ
澤田廉三公使ヲ主賓トシ外務重光次官、来栖（三郎）通商
局長若松商務書記官（帛雄）吉野商工次官（信次）寺尾
商工省貿易局長（進）ヲ陪賓トシ送別茶会開催ノ件
電話打合セアリ承知ノ旨返答シ当日欠席スルニ付諸事
宜敷ト頼ミ置ク
降り続く雨の晴間に啼く蟬は秋近つくを
かこつなるらむ
夜半瀑ノ如ク雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月5日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

【本文】

朝来晴天散歩出来ルト楽ミタルモ糠喜トナリ正午頃ヨ
リ小雨降り出テタリ
梅屋ニ国司ノ在否ヲ電話ニテ問合セタル処今朝小田原ノ
方ニ下リタリトノ事ナリキ
壽美夜半咳多ク胸痛ニ悩ム三時半漸ク睡眠ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月6日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

【本文】

朝来豪雨アリ頃日袷羽織ヲ着ル事多シ

涼しさは嬉しけれども小止＊み＊なき雨の湿シメリに筆も
くされける

壽美ハ前夜ノ咳ヲ恐レ就寐セス徹宵峯ノ新築家

屋設計圖ノ修正ニ勉メ翌朝午前熟睡ス

登山以来箱根ハ毎日雨天ナルニ係ラス東京表ハ晴天

続キニテ九十度以上ノ炎暑ナリト聞クニ驚ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月7日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨半曇

【本文】

本日正午頃ヨリ雨止ミタリ
午后四時半遠藤医師強羅公園別荘ニ療養中ノ内
田良平氏診察ノ為八日目毎ニ登山ノ序ヲ以テ来診セラ
レ過日全師方ニ齎ラシタル壽美ノ痰ニハ自身検鏡ノ結
果ハ「ヂストマ」菌ヲ視出サス再應検鏡ス可シトノコトナリキ
来十五日再来ヲ約シテ六時過電車ニテ下山

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月8日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

久振りニテ旭日目映シ気澄ミテ爽快ナリ

本日武藤元帥ノ葬式ニハ榊（三拾円）ヲ贈リ廣沢氏

長男ノ葬儀ニハ花環ヲ贈リ（十八円）双方共久埜氏代理

トシテ会葬シタル旨通知アリ

白露の玉をあさむく月の夜に虫の音聞きて

夜を更しけり

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月9日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時半底倉梅屋滞留中ノ国司浩介氏母堂来
訪午餐ヲ共ニシ二時辞去

夕京都南禅寺地処ノ件ニ付政輔ヨリ電話アリ近ク芦ノ
湖ニ来ル可キニ付其節岩崎男爵ノ意向ヲ糺ス可シト返
事ス

此夕芦ノ湖岩崎別邸ヨリ来ル十二日正午夫婦ニ茶事
ノ案内アリ家内ハ断リ自分已請ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月10日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇正午少雨

【本文】

午前国司浩介夫人三人ノ子供ヲツレ来訪
漆間眞學氏来訪面会セス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月11日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇天

【本文】

朝十時半竹中工務店小林利助氏来山家内ト三人昇
坐峯新築家屋設計修正ニ付協議夕八時頃下山
午后一時半島村金次郎夫人来訪壽美面会
郵船会社横濱支店長石澤民衛氏死去十二日營葬
ノ報ニ接シ吊電并ニ香奠又ハ花環贈リ方ヲ電話ヲ以テ
本社秘書役ニ依頼ス
九日ヨリ東京全様防空燈火管制アリ今晝了ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月12日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

留守中、萩原ハ三時半
頃迄島村金次郎氏ハ
全刻ヨリ四時半迄話シ
居タリトノ事ナリ
夜分壽美復咳ニ
ナヤム

【本文】

朝驟雨アリ十時霽ル
今朝十時大磯萩原唯一氏来訪鮮魚ヲ持参ス
十一時ヨリ芦ノ湖岩崎別邸ニ赴ク吉例ニヨリ宮城
野蕎麦八人前（久留米籃胎茶櫃入）并ニ壽美ヨ
リ奥方宛大樋焼小皿二箱十人前ヲ持参ス
茶事ハ正十二時ニ始マリ四時半ニ終ル
主人ハ久田宗匠ニテ賓客ハ社長夫婦ト余ト*全時ニ*東京ヨ
リ来邸シタル林政之助伯ノ四名ナリ社長正客余次客
林伯三客奥方お詰ヲ勤メラル濃茶ノ席ニハ杉ノ井ノ婆サ
ン飯童（？）ヲ勤ム
主人ノお手前、道具、料理等ハ寧ろ褒ムルハ野暮ナリ只
取扱ノ順序ヲ備忘ノ為補遺ニ記ス可シ
五時半辞去六時過歸莊退去ノ際夫人ヨリ取立ノアスパラガス
一括贈ラルタノ食膳ニ上セタルニ香味頗ル美ナリ自動車
賃ニノ平ヨリ片道六円往復拾貳圓牧太郎随伴ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月13日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

芦ノ湖社長宛ニ挨拶状ヲ出ス

午后五時三谷一二氏来訪尾去沢鉦山長伊藤圭介朝
鮮駐在トシテ轉任其他ノ報告アリ

【欄外】

【日記の日付..昭和8年8月14日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

記事ナシ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月15日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

朝雨
后晴

【本文】

夜来ノ雨ハ十時頃止ミタリ后零時半江戸川工業処山北
工場長秋沢隆三氏代理トシテ所員莊素彦来莊素
彦ハ故清次郎氏ノ三男ナリ土産トシテ酒匂川ノ鮮鮎
樽ヲ持参ス莊氏ニハ強羅ノ煎餅及満州豆各壺罐ヲ贈
ル

夕五時遠藤医師来診晚餐ヲ共ニ八時四十五分ノ電
車ニテ下山

壽美ノ血痰ニハ未ダチストマノ黴菌ハ見当ラヌトノ事ニ
テ最初ノ検鏡モ自ラナシタレハ斯ク迷フ事ハナカリシナ
ル可ク残念ノコトセリトノコトナリ無論血咯ニアラズ又癌ノ症
状モナシトノ事ナリ

武田秀雄氏ニ返書ヲ認ム

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月16日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

時々小雨

【本文】

本日ハ例年大文字点火ノ日ナリシモ雨ノ為メ延ヒタリ
然シ宝探ノ催ハ決行シタリ近藤眞一夫婦来山ノ筈
ナリシモ都合ニヨリ明日ニ延期シタリ

武田秀雄及在日光桐島像一ノ両氏宛ニ煎餅三罐
及強羅自慢（満州豆） 式罐宛ヲ小包ニテ発送ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月17日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

朝雨后天晴

【本文】

夜来ノ雨ハ九時頃止ミタリ十時秀島英五郎氏元箱根
ヨリ来ル献上屏風清方畫伯浮世絵揮毫ノ分落成
報告ノ為メナリ氏ハ松坂屋ニ宿泊午餐ニ社長ニ招カレタリ
トテ一時間足ラズニテ辞去シタリ
午后一時近藤眞一夫婦来山宿泊ス折柄ノ晴天ニ気温
ノ清涼ナルニ氣ニ入りタリ眞一氏妻淑子ハ壽美ノ末妹未
タ筈セザルノ時余カ家ニ預リ居リ大正七年八月当別荘
敷地買入ノ際壽美ト共ニ伴フテ登山強羅館ニ一泊検
地ノ際共立会フタルモノ今夫人トシ又母トナリテ此別荘ニ
来訪感激ノ深キヲ覺ユ
大文字ノ点火ハ今夕モ亦実行セラレズ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月18日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

近藤夫婦ハ九時廿五分ノ電車ニテ下山十時舟越楫四郎氏登山ノ序ヲ以テ来訪石油販賣六社協定纏リタル報告ノ為メナリ約一時間ニテ辞去

昨日及本日ニカケ眞鍋船田ノ両氏ヨリ過般余ガ吉右衛門ニ贈リタル銘刀ニ付各方面ノ注意ヲ喚起シ梨園ニ衝動ヲ来シ大谷松竹社長ハ今秋上場ノ為メ清正劇ノ脚本ヲ懸賞ヲ以テ募集シタリトテ其廣告文ヲ送ラル

強羅吉田氏ノ依頼ニヨリ画帖ニ函嶺雜詠ノ二首ヲモノシタルニ対シ挨拶トシテ伊勢海老二ツニ小鯛壱尾ヲ贈ラル趣味ノ釣ヲ以テ夕食ノ肴ヲ釣リタルハ之レヲ以テ嚆矢トス呵々

此夕明星嶽点火セラル成効ナリ

大文字の点火もすみて夜は静

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月19日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

〔予記〕

山北工場視察

【本文】

壽美今朝七時五十五分ノ電車ニテ歸京明夕歸山ノ筈ナリ
大利ノ件ニ付典夫ヨリ手紙ヲ轉送シ来ル弁護士選擇ニ付
注意ノ返事ヲ送ル

午前十一時電話ニテ打合セ午后一時半江戸川工業所山北工
場ノ視察ニ赴ク全処ハ過酸化水素製造ノ工場ニテ今

春落成セルモノナリ牧太郎ヲ自動車ニテ小田原迄全伴ス莊
素彦驛前ニ待受案内セラル約二十分工場着技師長ノ

案内ニテ構内巡視工場ハ主トシテ電力ニヨリ職工纔ニ三十六

人役員六名ニ過キサルモ製造高一日三屯（一塙^{ビン}三十六円）ニ上ルト

云フ日本ノ需要ハ現在年額三千六百屯ト聞ク

所長秋沢隆三氏ハ休暇ニテ外出中ナリ歸途山北名物鮎ノ

酢拾箱ヲ購ヒ来リ五函ハ岩崎康弥君ノ別邸ニ贈ル上場ニ

テ松涛園ノ知人之在否ヲ糺シタルモ不在ナリ四時工場ヲ辞シ五時

歸莊、全工場ハ排水ノ批難ニ備フル為メ職工ヲシテ苗代ヲ作り

稲作ヲ試ミサセタル処成績良好排水ニ対スル批難ヲ豫防

スルコトヲ得タリト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月20日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴天

【本文】

朝十一時山北工場長秋沢隆三氏製菓三瓶ヲ携へ昨日
不在ノ挨拶ニ来ル午餐ヲ振舞ヒ還ヘス

午後五時廿五分寿美歸山

朝夕の涼しくなりしきのふけふ蟬の啼く音もあはれにそ聞く
もりかへす暑さに庵の朝顔も花弁ふとく咲き出にけり

訪ね来し人の話も山家には浮世の外の語草なれ

紫陽花の色のあせくる庭面せに代りて開く萼の花弁

山路にぎほしの花の三つ七つ

常夏の花しほらしき野分かな

妻の留守さひしき秋の日暮かな

藪の蚊にくわれてめさむ昼寐かな

客歸るあとにのこりし扇子かな

入相に蝸なきて空青し

頼まれて筆とるひるの暑さかな

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月21日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夕雨

【本文】

午后三時頃竹中工務店ノ小林利助樋川重忠ノ両氏
来山両氏ハ一昨日后三時東京発修善寺一泊峯ニ赴キ建
築工事ノ段取ヲ定メ今朝峯発熱海ヨリ十国峠ヲ歴テ
来莊右ニ關スル報告及打合セヲナシ廿四日午后地鎮祭執
行全処ニテ樋川氏ト落合フコトヲ約ス両氏晚餐後六時
五分ノ電車ニテ下山
夜ニ入りテ降雨アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月22日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時国司浩助来ル
小林喜太郎ヲ招キ峯行ノ打合せヲナス
夜分壽美咳ニナヤム

【欄外】

【日記の日付…昭和8年8月23日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

朝十時岩崎康弥氏来訪

午後四時遠藤医師診察ノ為メ来山晚餐ヲ共ニ

シ七時十二分ノ電車ニテ下山検痰ノ結果ハ尚ヂストマノ

菌ヲ認メズト云フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝来不快平臥養生ス

午后貳時竹中工務店ノ小林利助氏峯ノ家屋設計修正ノ

件ニテ来山壽美應接余モ最后ニ病床ニテ一寸面会シタリ

晚餐後六時四十五分ノ電車ニテ下山

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

気分軽快ニ付起キ出テタリ
吾庭は明星嶽の大字眺めは宏し足柄の山
夜分七月十三夜ノ月澄ミ亘ル
いつ見ても僖しきものは秋の夜の虚空にかゝる
眞丸の月
鯉もまた月夜の池に踊りけり
夜半過キヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇時々小雨

【本文】

濃霧時々立込ム朝十時頃拓務省政務次官堤康次郎
氏ヨリ箱根土地会社ノ森田廣一氏ヲ使トシ芦ノ湖ニテ獲リ
タルブラクバシス五尾ヲ贈ラル美味ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

夜来ノ強雨今曉霽ル九時十五分自動車ニテ壽美ト共
ニ宮島ヲツレ下山出發ニ際シ動悸復少クシ高ブル為メ二十分
余出發ヲ遅ラシタリ九時五十五分小田原發ノ汽車ニテ十一時
廿五分東京驛着直ニ出社ス東京附近ハ今曉強雨アリ
タリト聞ク車中ニテ竹中藤右衛門氏ニ会合ス
午后貳時三菱製紙会社ノ重役会ニ臨ミ種々ノ報告ヲ聴取ス
四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜来風強ク吹ク雖然秋冷ノ氣加ハリ大ニ凌キ良シ
朝九時四十五分出社
十時三菱銀行総会配当八朱原案可決取締役式名
増員、常務一名増員取締役丸山英弥常務二昇進
山口堅吉、高木健吉ノ両氏取締役トナル監査役乙部融及
青木菊雄ノ両氏退任木下有及永原伸雄ノ両氏之レニ代ル
十一時社長室会議航空会社名古屋工場臨時職工解雇
ニ關スル紛議ノ經過其他ニ付報告ヲ受ク
午后高島屋美術部長赤見栄治来社兼テ依頼シタル二
枚折屏風一双及料紙文庫硯箱ハ吉田醇一郎ト山川秀
峯ノ両氏ヲ推挙シ絵題蒔絵ノ下絵ヲ示サル双方ニテ六千
圓以内ノ筈高島屋ニハ一割ヲ與フルコトトス
赤星理事ハ峯川ノ件、三橋倉庫常務ハ倉庫公開ノ件、
三谷鉱業会長ハ群馬縣金山ノ件、松村亀太郎氏ハ光村工場
七、八収益其他ノ件ニ付引見五時退出、
團男爵ニカ、ル余ノ話ヲ点検シテ返送ス

【欄外】

是松準一氏満州ヨリ歸来々訪

【日記の日付…昭和8年9月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社壽美遠藤医師ノ許ニ赴ク為便乗ヲ許ス

斯波造船常務今朝名古屋ヨリ歸来航空会社ニカゝル爭議圓滿落着ノ旨報告ヲ亨ク

午后土居貞弥氏来訪、引続キ松村亀太郎氏来社、

武田秀雄氏ヨリ預リタル明治寄聞三冊ヲ全氏ニ眞鍋嘉

一郎氏ヨリ預リタル法學士牧秀実氏新作脚本「清正最後

ノ精忠」二幕三冊ヲ船田一雄氏ヲ介シテ全氏ニ返却ス

全四時＊半＊退出上野ノ会合ニ臨ミ本月三日夜刻都新聞演藝

欄大谷竹次郎氏（松竹社長）吉兵衛門ニ贈與シタル清正懷

刀写式場ノ模様談ヲ示サル九時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時五十分出社昨夜ヨリ著敷冷氣ヲ感ス
全十一時社長室会議ヲ開ク武田氏病氣欠席
午後一時半今村繁三氏峯川ノ件ニ付来訪本件ニ付全氏
ノ深入リヲ警戒シ手ヲ引ク可ク注意ス全氏モ全意見ナリ
倉成文太氏来訪
乙部融氏退職ニ付社長感謝状ト共ニ参事解任年金ノ辞
令ヲ全人ニ交付ス
四時五十分退出歸宅
今朝先日満州ヨリ凱旋シタル服部兵次郎氏宅ニ祝トシテ
鮮魚ヲ贈ル
本日宅之助初ノ誕生日ニ付夫婦ヨリ全人宛ニ端書ヲ送ル
うい孫の行末かけて幸あれと老の当人も祝ふ今日
かな

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会午后五時

来賓

大角岑生海相

幹事郷、池田

【本文】

午前十一時服部兵次郎少將ヲ私邸ニ訪問シ凱旋ノ
祝辞ヲ述ブ氏ハ大阪師團第七旅團長ニ轉任ノ為メ今夕
事務引続ノ為メ先任地ノ北海道ニ赴ク筈ナリト云フ
午后哉壺時鈴木梅四郎氏来訪峯川ニ係ル件ナリ
午后五時半退出八日会ニ臨ム郷氏ノ外全員出席大角
海相ヨリ五、一五事件ニ關スル海軍審判ノ模様ヲ聴取
ス海軍トシテハ陸軍ト異ナリ法ノ威嚴ヲ擁護スル意
向ト確聞ス十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク

午后君塚勝彦氏来訪細君生前ノ＊病中＊幫助ニ対シ挨拶ノ
為メナリ

午后三時半歸宅全四時半壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴キ
宿泊ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午後貳時四十五分吉祥寺発壽美宮島ヲ伴ヒ自働車
ニテ山口新貯水池ニ赴ク新貯水池ハ埼玉縣ニアルモ
貯水池ニ隣接ス新ニ造ラタル展望台ニ上リ眺望ヲホ
シイマヽニス台ハ池上百式十尺風景絶佳ナリ歸途山口觀
音ニ参詣シ五時半歸莊觀音ハ關東三十三ヶ処ノ一弘法大
師ノ開基本尊ハ行基菩薩ノ作ナリ境内ニ義貞契ノ
櫻アリ奥ノ院雨サラシノ銅像觀音ハ太田道灌ノ寄進ナ
リト云フ
夜分暑氣堪ヘ難シ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

暑気強ク会社ニテ八十七度ニ上ル十一時吉祥寺ヨリ出社
午後一時半小林利助氏来社峯横井方向轉換ノ件ナリ
午后貳時鈴木梅四郎氏来社峯川引見直接ニ其話ヲ
聞カレタシトノ事ニ付其事期ニアラズ赤星氏ト会見スル様
申サレタシト返事ス強テ之レヲ迫ルヲ以テ会見ハ自個ノ判断
ヲ以テス可シ御指圖ハ受ケヌト返事ス
郷古航空常務引見向後ヲ注意スル処アリ
四時半退出歸宅今朝中村吉衛門来月東劇ニテ清正
劇出演ニ本日決定ノ旨通知旁挨拶ニ来レリト聞ク
大磯加津女尼野雀ノ助ノ葬儀ヨリ歸仙ノ道立寄ヲ
レ＊后＊九時ノ汽車ニテ安子全道仙台ニ歸ル良一ハ会葬セズ
トノコトナリ
午后八時壽美歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇 夜雨

〔予記〕

鳩山文相官邸招待

午時

外ニ日滿常務理事

中 沖 壽、

通訳満州公使館

薛 大昌

【本文】

今曉冷氣ヲ覺ユ十一時出社々長室會議ヲ開ク

正午鳩山文相官邸ニ赴ク招カレタル者ハ満州国公使丁士源

趙均伯、有賀長文氏ト余ノ四名ニテ他ハ日滿中央協会關係

者文相＊理事長＊加藤少將（惣次郎）＊官房＊佐久間騎兵大佐（武志） 辻嘉六

通訳者等ニテ日滿会館及満州学生寮建築ニ付援助

（三井三菱各拾万円）ヲ求メンガ為メナリ支那料理ノ午餐ニテ卓上

色々ノ話アリ余等ハ承諾ヲ保留シテ三時退出歸社

全三時半大河内正敏子来訪マクネシアム製造会社設立

ニ付参加勧誘ノ為メナリ

株金十四万株七百万圓（宇部新築火力七厘）

内満鐵七万株 理研三万五千株住友貳万五千株

古河五千株 渡辺融作（＊炭坑王＊沖ノ島）五千株

三菱航空会社へ引受依頼ノ分ハ壺万株ニテ神戸製鋼処ノ

引受辞退ノ分ニテ理研ヨリ分譲セラルハモノト思フ

本件ニ付テハ岩田氏ヨリ武田氏へノ話ヲ今期傳承セルモノナリ詮議

ス可シト答へ置ク四時半退出

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時出社出社ニ際シ復少シク動悸ヲ感ス
午后一時半斯波航空会長ヲ招致シ昨大河内子爵申出
ノ件ヲ協議セシム
南米出張ノ商事久我貞三郎（金属部副長）挨拶ニ来
ル

川井電機常務引見

徳川宗達公爵ノ紹介名刺ニテ東亜佛教会ノ李元錫
氏来社久埜氏ヲシテ應待セシメ之レヲ千田氏ニ移ス
四時退出歸宅

五時網屋惣右衛門氏野田重ヲツレ長義在銘拵付

ノ短刀（千円）明應ノ勝光宗光合作ノ小刀、伊達綱宗
作大刀何レモ拵付（三百五拾円、三百円）長義ノ短刀拵尤
モ見事ナリ此一口ヲ預ル

大坂信女ノ夫病死ノ報アリ壽美ヨリ吊電ヲ発ス氣ノ
毒ノ至リナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

慈恵会理事会

正午 断

老将会午后四時

幹事藤原銀次郎氏
断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ催ス航空会社日満マダグネ
シム会社株式壱万株引受ノ件ヲ報告ス

午后三好常務箱根ヨリ歸来海軍参考館ニ貳拾万円

寄贈異議ナキ旨回答アリ

上海満州事件戦死者顕彰ノ為編纂履歴書ノ件ニ關

シ永沼中將來訪久埜氏ヲシテ面会セシム

四時半退出近藤眞一氏新宅祝ヲ持参シタル壽美ノ歸

還ノ車ニ全乗歸宅

夜分暑氣強ク夜半八十二度

兼テ黒崎ニ依頼シタル蕭白菖蒲（紙本料金拾壱円五十錢）

秋暉秋色花鳥ノ圖（芙蓉秋草絹本拾五円）ノ改装成リ

届越ス料金ヲ支払

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

朝雨、後曇

【本文】

午前十一時半出社

午后松村亀太郎氏来訪

神田正雄氏斉藤総理ノ手紙持参渡支費援助ノ件依頼
アリ詮議ス可シト答ヘ置、

三好橋常務（倉庫）来訪倉庫会社公開ニ対スル各務氏
ノ意見ヲ聴取シ自分トシテハ倉庫壱千万円式拾万株ノ内

一、七八万株会社 四五万株縁故者 八万株公募
ノ意見ヲ全氏社長訪問ノ際開陳セシムル事トス

后四時半工業倶楽部ニ於ケル日本経済聯盟ノ渡辺、鐵

藏氏歸朝歡迎ノ茶会ニ臨ミ五時半退出光悦ノ寄合ニ

臨ミ九時半歸宅席上藝者アリ来廿日ノ新歌舞伎ノ

觀覽券若干ヲ賣付ラレタリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

国際協会九十一回

談話会

全集会処午后式時
断

【本文】

朝十一時十五分出社々長室会議ヲ開ク

午后式時藤田政輔南禅地処ノ件ニテ訪問セラル

船田氏藤田海軍次官訪問ノ序ヲ以テ海軍参考館建

築費七拾万圓ノ内式拾万引受ノ事ヲ確答セシム

神田正雄氏渡支旅費援助依頼ノ齊藤総理ノ書面ヲ

船田氏ニ渡シ先回ニ近キ取計ヲナサシムルコトトス

午后三時退出共楽俱樂部ニ立寄り歸宅

小林利助氏峯新築日本間床側模様更並ニ暖房洋

化粧置ノ件ニ付来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

昨夜少シク下痢疲労ヲ覺へ本日午時近ク迄就床
午后モ引籠リ加養ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

秋気次第第二濃厚トナル

午前十一時出社

午前一時四十分眞鍋嘉一郎氏来訪来月東劇ニテ

上場セラル可キ清正ニ關スル新脚本三幕ハ吉蘭田

欽次郎氏作ニテ其大要ヲ話シ老兄ノ承認ヲ得呉レ

トノ事ナリシモ自分代テヨロシト申置キタリトノ話ナリ尚

外ニ牧秀常春氏加作ノ（序幕）分ヲ預ル事トス明日出

立外遊ノ途ニ上ルニ際シ多忙中氣ノ毒ノ思アリ

今村繁三氏峯川ノ状況報知ニ来ル

午后三時退出上野美術館ニ赴キ院展ニ科展ヲ觀

ル大觀ノ六曲屏風ハ非凡ノ出来余ハ今迄大觀ノ美人ヲ斯

ク迄トハ思ハサリキ歸途美術協会の内ニ於ケル山中商会

ノ古陶展ヲ視全五時十五分山口ニ於ケル瀨下氏招宴ニ

臨ム宴ハ敬老会入会ノ為メナリ余興伯霍ノ講談香山

湯呑ノ引出物アリ九時半歸宅十時義介夫婦来ル

共樂落札唐物炭斗（一〇円）独樂紋銘々盆五枚（三円）鐵鐔三枚（廿三円）ヲ

引取ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前十一時半ヨリ
癩豫防協会理事
会内相官邸 請 断

万葉聴講会
午后五時華族会館
口頭 断

【本文】

眞鍋嘉一郎氏今朝九時燕号ニテ神戸向出發ニ付東
京驛ニ見送ル全処ニテ三上参次、高山長幸、大谷竹次
郎氏ニ会合大谷ハ後刻来月東劇ニ上場ス可キ脚
本吉岡氏新作ノ「清正二条城」ヲ貴覧ニ供ス可シトノ
コトナリシカ午后三島良藏氏ヲ使トシテ之レヲ齎シタリ
一幕四場ノモナリ通統之レヲ三好氏ニ貸渡ス牧常春
氏ノ分ハ船田氏ニ渡シテ全氏ヨリ眞鍋氏留守宅ニ返却
セシム」三橋倉庫常務引見永原理事ト共ニ
期末気世話敷カリシ為メニテ中央驛ニテ胸部ニ不快ヲ
覺ヘ三上氏ヨリ余ノ顔色ノ只ナラザルヲ問ハレタリ依テ正午
ノ癩豫防協会理事会并ニ万葉聴講会ノ出席ヲ
断リ四時歸宅静養ス
慈恵会ニ来月九、十両日ニ亘リ歌舞伎座ノ觀覽券壹
等拾枚ヲ申込ム（壹枚六円八十錢）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

【本文】

朝来少シク降雨遽ニ冷氣ヲ催ス九時光村利之来ル
十一時半出社

三菱銀行参事春藤和日本橋通支店長ヨリ神戸支店長

全鈴木益三本店外国為替部長ヨリ三宮支店長ニ夫々轉

任ニ付挨拶ニ見ユ、

膳工業俱樂部常任理事后一時半来訪明日正午

全産聯合團ノ催ニカ、ル国際労働會議出席者歡迎午餐会

ニカ、ル件ニ就テナリ

四時退出歸宅壽美ハ井上、小堀妻、ヲ伴ヒ新宿ノ新歌舞

伎座若手芝居ノ見物ニ赴ク小沢未亡人ト女中ニ切符ヲ與フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨

〔予記〕

国粹情報社主催、

頭山翁全快祝

大森海岸福利庵

午后五時 断

正彦送金

【本文】

午前十時五十分出社々長室会議ヲ開ク

全十一時四十五分工業倶楽部ニ於ケル全産聯合常

任委員会ニ臨ミ渡辺鐵藏氏ノ報告ヲ聴キ終リテ国

際労働会議出席ノ政府及使用者代表顧問ノ歓迎午

餐会ニ臨ミ郷会長病氣欠席ニ付代テ来賓ニ対シテ

挨拶ス政府代表赤松小寅君、使用者代表渡辺鐵藏君

交ニ答辞テ述ブ赤松君ハ社会局ニ入ル前二三ヶ月高知

縣知事タリシコトアリトノ事ナリ式時半歸社

神戸三菱銀行正彦特当口ニ家計費金参千圓ヲ

振込ム」午前十一時秋保安治科學博物館長歸朝ノ挨拶ニ来ル

四時退出歸宅

午后七時良一來ル今朝家内久雄全伴出京セリトノ

事ナリ母子ハ里方幸崎ニ良一ハ当方ニ宿泊ス

神田正雄氏ニ三井ト全シク千五百圓ヲ渡支費用トシテ援

助ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

全然秋景色トナル午前十一時出社昨日下山セラレタル社長ニ
対シ留守中ノ報告ヲナス

日仏会館主事

氏仏国日仏協会々長

氏来月

十八日来朝ニ付廿日ヨリ二週間内歓迎ノ方法ニ付依頼アリ

日本ノ会長ハ富井政章男副会長ハ曾我祐邦子ナリ依頼状
ヲ三好氏ニ渡ス

午后一時藤原銀次郎氏来訪去ル六月満州ニテ小磯参謀長

ニ会见ノ際全参謀長ヨリ国営工業以外ノ大興業ニ（鉱山、電

力、瓦斯、土地経営等）投資会社（ホールディングコンパニー）ノ組織ニ付

意見ヲ徴セラレタルニ大綱ニ付三菱三井、住友ノ全意ヲ得度参謀長

了解ノ許ニ罷出テタリトノコトニ付注意ス可キ点ヲ述べ全氏ノ腹案

ニ付考慮ス可シト返事シ置ク

全式時日満中央協合理事長加藤惣次郎氏理事干沖壽全伴

来訪余ハ宮田会長ニ土地提供ノ代償トシテ新築会館ノ一部無償

貸與ノ不合理ナル所以ヲ述べ先ツ此点ヲ訂正セラルノアラザレバ協

議ニ入り難キ旨返事ス四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

秋季皇霊祭ニ付休暇

午后十二時半壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク

午后三時過良一夫婦久雄ヲツレ来訪久雄ハ發育見

事ノ児ニテ生後六ヶ月目ニ弍貫三百五十匁アリ色白ノ

タクマシキ児ナリ晚餐ヲ共ニシ九時頃辞去壽美

久雄ヲ抱キテ幸崎方迄送レリ 子ニ金紗ノ羽織地裏

共久雄ニ白ネルノ洋服ト「おもちゃ」ヲ與フ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

朝晴午后曇

【本文】

良一本日〇時五分上野発ノ汽車ニテ歸台スルニ付久雄ヲ
抱キ暇乞ニ来ル
午后三時竹中工務店ノ橋本氏来ル薩摩芋堀ヲ共ニス
夕飯後辞去土産物一監ヲ携ヘテ
夜十一時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

伊勢丹新宿ニ新築

落成披露

午后四時 断

廣瀬神社創建

奉賛会水交社后五時

大分縣知事田口易之案内
断

【本文】

朝九時神楽坂警察署特別高等係巡查部長

岡田一氏来訪何ノ為メカト思ヒ面会シタル処軍部ノ審

判特ニ海軍山本檢察官ノ言論ニ対シ余ノ意見ヲ

聞カント欲スルモノナリキ余ハ山本檢察官ハ見上ケタ

男ナリト称賛シ置ク

十一時出社三菱銀行重役会ニ臨ミ各重役ト午餐ヲ

共ニス

三井ノ有賀長文氏来訪海軍参考館寄附金ノ件、林

銑太郎中將（教育總監）外蒙古開発ニ付傳言依

頼ノ件、染井軍人廃病院建築寄附金取調ノ件、日

滿中央協會会館建築費寄附ノ件（余ト全様ノ意見）

ニ付話アリ

橋本圭三郎氏石油会社合同ノ件ニ付来訪余ノ意見ヲ問

フ熟考ノ上返事ス可シト答ヘ置

竹中工務店ノ樋川重忠氏来訪地租納税ニ關スル小林茂

ヘノ手紙ヲ依頼シ峯ノ工事ニ付変更ノ点ヲ話シ置ク

【欄外】

〔欄外右〕

長義ノ短刀代九百円支払方ヲ用度ノ寺沢万三氏ニ托シ現金ヲ渡ス」三谷氏引見
四時退出共楽倶楽部ニ立寄ル

【日記の日付…昭和8年9月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

弘法大師千百年忌記念会
評議員会護国寺
月光院ニテ午后一時
断

【本文】

午前十時五十分出社々長室会議ニ列ス社長外全員出
席

高知市民診療処代表安藝盛ニ金百円君塚勝

彦ノ細君入院料不足ノ分金百円井上一郎（杉並区高円寺

二ノ一三〇）ニ五拾円ヲ千田、久埜両氏ヲ介シテ贈與シ外ニ

北陸ノ佃友次郎ニ金五拾円久埜氏ヲシテ送金セシム

三時退出通町田村ニテ茶色ソフト、ハット（二七、五〇銭）ヲ購ヒ歸

宅福井夫人 刀自全伴来訪スルニ会シ面談

夜分九時廿五分ノ急行ニテ小堀庫ニヲツレ西下

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

【本文】

朝大津驛ニテ片岡直温氏ノ同車セルヲ知ル氏ハ京都ニテ下車
歸宅セラル朝九時半三宮驛着小堀ハ余ヲ西店ニ
送りテ長田ニ赴ク午前中少シク雨降ル
后三時長田ニ赴キ宅之助ニ対面ス纔カ三四ヶ月ノ間ニ大人
ビテ著敷駝々子ニナリタルニ驚ク千代子ハ尚少シク蛋
白アリ用心ノ為メ就床シ居レリ
正彦七時半造船処アリ歸宅面会直ニ歸宿ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

清風会花月后四時
断

水難救済会救命船
第一凌波丸觀覽案
内午后一時半 断

【本文】

午后壹時半三宮支店ニ赴キ鈴木、中尾、西脇、相川等
ノ各支店長及船舶主任ニ面会ス今夕造船銀行商事
其他ノ支店場処長等ト晚餐ヲ共ニスルノ考ナリシモ
春藤、鈴木両支店長就任披露ノ宴東洋ホテルニ催
サレ各場処長應援ノ為出席スルヲ聞キ其催ヲ止メタリ
商事ノ森田詮三氏案内ニテ栄町五丁目朝日会館ニ於ケ
ル神戸本阿弥会主催ノ刀劔ノ展覽ヲ見宇治川銀
行支店ニ栗田春藤新旧両支店長ヲ訪ヒ支店拡張
工事落成ノ模様ヲ見四時半歸宿ス
田中倉庫支配人挨拶ノ為来訪玄關ニテ面会辞去
夜八時奥村政雄氏来訪晚餐ヲ共ニス正彦モ亦九時
頃来ル作子（老妓）ベベレケトナリ始末ニオエス十時半
奥村、正彦前後シテ辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時奥村政雄氏再應来訪大同燧寸及東洋室
素両会社ノ現況ニ付報告スル処アリ午餐ヲ共ニス
午后貳時長田ニ赴ク千代子ハ風邪ノ氣味ニテ平臥セリ宅
之助ヲ抱キテ池ノ周圍ヲ徘徊シ池中ノ鯉ニ魅ヲ遣ル鯉
次第ニ懷キ集リ来ル
島村弥太雄ニ小遣錢拾圓ヲ與ヘ七時歸宿
十時五十五分神戸驛發西下正彦、赤坂、及鈴木熊吉
停車場ニ見送ラル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年9月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

若松築港取締役会

午前十一時

出席返事、

【本文】

朝八時五十分下ノ關着今朝始メテ今井田朝鮮政務總監
ノ全車セルヲ知ル黒田長和男及長府ノ毛利子爵モ車中ニアリ
フラットホームニハ板倉商事支店長、山崎倉庫支店長（敬栄）鉦
業主任内田藏一、彦島造船總務課長飯田明氏及大吉ノ
女將アリ小堀ヲ女將ニ托シ直ニ乗船門司ニ渡ル全処ニテ若松
支店長加藤政夫氏ニ出会自動車ニ全乗、若松ニ赴キ十一時
ヨリ開会ノ築港重役会ニ臨ミ三時終了加藤支店長ト再ヒ
自動車ニテ門司ニ返ル此間約三十五分支店ニテ自働車ヲ乗
カヘ山崎倉庫支店長ノ案内ニテ清瀧裏風止山ニ登リ
展望ヲ擅ニス東ハ宇部ノ炭坑ヨリ四国ノ一端北ハ干満両珠
ヲ眼下ニ遠ク六連島ヲ越ヘテ沖ノ島ヲ望ミ西ハ唐津ノ岬
指呼ノ内ニアリ六時大吉ニ入ル晚餐ヲ共ニスルモノ横尾筑豊鉦
業所長、井上コークス製造所長、板倉山崎加藤、内田ノ諸氏ナリ
食後板倉氏ト碁戦二回全敗十二時就寐

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月1日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

雪舟庭園常勝寺
ヲ訪フ

中ノ關ハ三田尻近クニア
リ

【本文】

日曜ノ滞在ハ各場処ノ主任ニ迷惑ヲ及スヲ慮リ午前九時發
ノ急行ニテ小堀ヲ伴ヒ支店造船倉庫ノ諸氏ニ送ラレ下ノ
開発車十時半小郡着山口ニ赴キ公園ヲ経テ常勝
寺ヲ訪ネ雪舟築造ノ庭園ヲ視ル大友宗麟寄贈

ノ庭石布置宜シキヲ得テ名園ノ倂ヲ在ス惜イカナ旧

刹ハ十数年前類焼樓門已旧体ヲ存ス本堂ハ改築

已ニ成ルモ尚未タ瓦ヲ置クニ至ラス喜捨ヲ待ツ余ハ瓦代

トシテ五圓ヲ寄附シ名ヲ告ゲス住職自ラ庭園ヲ案内シ

説明尤モ勉ム十二時辞去教育館ノ食堂ニ入り午餐ヲ了

ス一二骨董店ヲ漁リタルモ獲ル処ナシ二時全所ヨリ小郡ヲ

迂回シ約一時間余ニテ三田尻ニ達ス自動車賃往復拾

圓ナリ三田尻ハ佐波河ヲ越ヘ海岸ヲ去ル約十余町ノ処ニア

リ料亭木村別荘ニ休憩松崎神社ニ参詣ス杜ハ管公ヲ

祭ル公左遷ノ海路船懸リノ古跡ニテ風光美ナリ市中散策歸

館夕飯ヲトル夜十時十二分發ノ特急ニテ東上

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月2日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

時曇

【本文】

朝六時五十五分神戸驛着相川熊谷両氏ノ出迎ヲ受
ケ西店ニ入ル小堀ハ驛ヨリ直ニ長田ニ赴ク
午后三時長田ニ赴キ七時歸宿夕飯後元町ヲ散歩シ
某骨董店ニテ鐵鐔拾七枚（百円）唐物算木小花生及
白高麗婦人像（二拾円）ヲ求メ井原ノ新宅ヲ窺ヒ十時宿
ニ入ル留守中正彦尋ネ来リタリト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月3日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝十時宝家ノ女將來訪お峯ノ子就職依頼ノ件ナリ
午后三時元町播新ニテ銀拵月山貞一ノ合口（九拾圓）
及鐵鍔拾壹枚（九拾圓）ヲ購フ
夕造船処ノ徳大寺、松井、間瀬、岩崎、彦島ノ原、倉
庫ノ田中、商事ノ相川、中尾、保陰ノ西脇銀行ノ春
藤鈴木熊谷外ニ、萩原善六及正彦ヲ招キ晚餐
ヲ共ニス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月4日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

皆晴

【本文】

朝田中金之助氏来訪

午后貳時長田ニ赴キ五時半歸宿

八時四十五分松井、鈴木、熊谷、相川、萩原、正彦幸作ノ

見送りノ許ニ神戸驛発歸東本日ハ中秋明月特ニ爛

々タリ

車上明月

行先の景色変れとかわらぬは冴けき月の光なり
けり

ちぬの海遠く隔て、和歌之浦月の光りにおほろ
にも見ゆ

近江路の琵琶湖にはゆる月影に漁火たかぬ舟も
ありけり

今切りの入江に写す月影を車の中に夢みつゝ寐ぬ
風流の杯に入る今朝の月

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月5日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

上高地ホテル開業案内

午前十一時

長野縣知事岡田周造

案内 断

【本文】

午前六時過起床已ニ沼津驛発車後ナリ窓外ニ富士ノ靈峯築山ノ如ク見ユ

全九時東京驛着長則及宮島迎に來リ居レリ全半

歸宅家内ノ安事ヲ喜ブ

鳥居坂ヨリノ電話ニテ十*一*時社長ヲ訪問ス社長少シク風

邪ノ風ナリ近ク歸朝ス可キ加藤商事常務ニ対スル処

置并ニ自身退隱ノ意向ニ付テノ話ナリ

十二時出社、午后三谷鉾業会長引見

加藤常務ノ件ニ付三宅川商事常務ノ意向ヲ糺ス頗ル

難色アリ

后四時退出歸宅八時竹中工務店ノ小林利助氏來訪

峯ノ建前受負金額ヲ約三万千八百円ト決定其他ノ

費用ヲ合セ約四万六千円以上ニ上ルコトトナル

壽美夜半著敷胸痛ニ悩ム余モ熟睡スルコトヲ

得ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月6日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

門野雄吉（幾之進男） 吾妻

貞子（光俊妹） 結婚披露

東京会館午後五時

兩人断

【本文】

壽美夜来ノ胸痛未タ去ラス遠藤医師ノ来診ヲ乞ヒ

午后貳時頃来宅ノコトトナル七時頃販薬ノ結果漸ク

熟睡ス十時宅ヲ出テ理髪ノ後十一時半出社ス

午后君塚勝彦氏挨拶ノ為メ来訪

赤星陸治氏、三谷鋳業会長来衍引見

東京海上保険ノ支配人堀内 氏三菱海上保険株重役

資格株トシテ三十株壹株百圓ノ割ニシテ引受依頼ノ為

メ来訪承知ノ旨返事ス来ル十日払込ノ筈

午后四時半退出池ノ端ノ会合ニ臨ミ九時半歸宅

遠藤医師ノ診断ニヨレハ壽美ノ病氣ハ急性助膜炎

トノコト已ニ輕快ニ向ヘリ

峯ノ工事申告書調印ノ上小林利助氏手許ニ廻ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月7日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本経済聯盟会
廣田新外相歓迎招
請午餐会正午
出席

東劇案内
吉右衛門清正劇
観劇
請

【本文】

午前十一時出社々長出勤ニ付面会加藤恭平氏轉勤ニ対
スル三宅川商事会長ノ意見ヲ陳述シ其反省ヲ求ム社長
頗ル苦悶ス結局本件ハ余ニ儘セラレンコトヲ乞フテ話ヲ了ス
正午工業倶楽部ニ於ケル日本経済聯盟常任理事ノ廣
田新外相ノ歓迎午餐会ニ臨ミ外相ヨリ対外交ノ意見
ヲ聴取ス会スル者串田、土方、大橋、池田、藤山、宮島、有賀
磯村、及余ノ九名ト高島常任務理事ニテ岸秘書官ハ大臣随
伴ナリ三時歸社
四時東劇ニ赴ク三好、船田、坂本、山室ノ諸氏先般短刀授受
ノ際立会ニ招キタル返礼トシテ余ヲ招待シタルナリ一番目マーチ
ヤント、ヲフ、ベニス」式幕目二条城ヲ觀テ錦水ニ於ケル晩
餐ニ臨ミ了テ東劇ニカヘリ村井長庵ノ左團次劇ヲ見
九時半歸宅二条城ノ清正劇ハ吉衛門車輪ノ努力勇マ
シク面白シ三ノ切淀川御座船ニ於ケル秀頼対清正ノ述懷ハ満
場寂トシテ声ナク時ニス、リ泣キノ音ヲ聞ク場内立錘ノ地ナク
大入満員ナリ番頭大橋吉右衛門ノ妻女ヲ伴ヒ挨拶ニ来ル五階ニ
ハ演藝後小笠原子爵ノ双幅ト短刀ヲ陳列シアリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月8日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

八日会午后五時山口

来賓石井子爵

幹事土方藤山

【本文】

午後貳時遠藤医師来診

全五時半山口ニ赴キ八日会ニ列ス郷男爵ノ外会員

全部出席両三日前歸朝ノ石井子爵出席經濟

會議出席ノ途次米国ニ於テルースベルト大統領ト

私的会见ノ模様日米戦争防止ニ關シ両者ノ間

ニ意見ノ一致ヲ見タル赴報告アリ十時半歸宅

崇神天皇聖德奉讃会發起人タルコトヲ断ル

主唱者水野鍊太郎氏外二十名ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月9日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔寒暖〕

地震

〔予記〕

清風会花月午后

四時

断

午后加藤日満中央協会

理事長来訪ノ筈

【本文】

午前十一時出社舟越三菱石油会長来社石油会社合同ニ付

先日平井常務ノ意見書ニ陳述ノ通其趣意ニ付異存ナ

キ旨話アリ仍テ社長ニ話シ其旨橋本日石社長ニ返事セシ

ムル事トス

午後一時半加藤日満中央協会理事長干沖壽常務理

事全伴来訪新築会館ニ宮田光衛氏事務処ヲ許ス事

及全氏地処貰受ノ件ハ之レヲ改メ敷地四百余坪大蔵大臣

官邸隣地（坪式百五拾円）新ニ買入ノコトニ変更シタル旨尚会

長変更ノコトハ早晚実行ス可キモ人事ノ機秘ニ付暫ク時ヲ費

サレタシトノ事ナリキ寄附金ノコトハ有賀氏申述ヘラレタル通り

全氏ト協議ノ上追テ何分ノ返事ス可シト答ヘ置、

午後四時過退出上野ノ会合ニ臨ミ九時半歸宅此夕九時七分

相当強震アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月10日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

朝九時半膳工業俱樂部常任理事来十四日正午ニ被催
ヘキ石井深井両全権歸朝歓迎午餐会ニ了解ヲ求メル為メ
来訪

十一時十五分出社々長室会議ニ列席

午后貳時松村亀太郎氏来社

三菱海上保険会社株三拾株（五〇円払込百圓ノ割）ノ代金
参千圓ヲ立替払ヲナシタル三菱会社ニ支払ヒ株券ヲ銀行保
護預トナス

四時退出歸宅壽美ハ万珠堂ノ倉払ニ赴レリ

夜分義介来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月11日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇晴

〔予記〕

柳谷卯三郎氏ヨリノ
案内山口后六時
請

【本文】

冷氣遽ニ加ハリ今朝温度六十二度
朝十時半堀三太郎氏来訪松茸壺籠ヲ贈ラル
十一時出社々長欠勤
午后貳時倉成文太氏来社
新京買入地処変更ノ件ニ付赤星理事引見
永原船田両理事ニ加藤商事常務轉職ニ付意見
ヲ糺ス
四時退出歸宅六時山口ニ於ケル柳谷氏招宴ニ臨ミ十
時前歸宅招カレタル者池田土方深井串田菊本、梶原
結城石井外貳名ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月12日（木）】

【予記 等】

「天気」

雨

「予記」

正午日本銀行総裁

案内

石井深井両氏歓迎会

請 九日

神戸ニテ買入レタル月山

為一ノ短刀ヲ鑑定ヲ

網屋ノ主人ニ乞ヒ袋ノ

製造ヲ依頼シ其刀

ヲ渡ス主人ハ拵、身共

立派ナル者ト云フ外ニ

菊地鎗之短刀モ正眞

ナリト云フ

【本文】

午前十時五十分出社々長室ニハ議案ナシ

正午土方日銀総裁招待ニカ、ル石井深井両国際経済

会議全権ノ歓迎会ニ臨ム会スル者約三十名送別ノ際ニ全シ

総裁ノ挨拶両全権ノ答辞ニテ終リ閑談約五十分式時四

十分辞去歸社」工業倶楽部ノ中村嘉壽氏申訳ノ為メ来社

全三時十五分久原房之助氏来訪大阪毎日社長城戸

氏再撰ニ付桐島像一氏ノ助力ヲ乞ヒ度トノコトナリ本人ノ

意向ヲ聞キ返事ス可シト答フ城戸氏近日来訪ノ筈、

本日日銀ニテ会合シタル藤原銀次郎氏ノ話ヲ社長ニ傳へ

（山田三次郎氏全席）兼テ全氏ヨリ話アリタル満州ニ起業ノホールヂ

ング会社ヲ作ルコトハ主義ニ於テ異議ナシ然シ会社トシテ自

身ノ事業拡張モアルニ付多大ノ冀待ヲナサ、ル様返事スルコト

トス」東京海上ノ堀内泰吉氏来訪三菱海上株買戻条件ノ件ナリ

全五時網屋ノ主人野田全道刀劔数本ヲ持参ス内康光ノ大刀

及清光ノ短刀ヲ預カル（七百円―百円）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月13日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

工業倶楽部理事会

正午 出席

【本文】

午前九時半松村亀太郎氏来訪

船田理事ヨリ出井ノ件ニ關シ藤田海軍次官訪問應答ノ
模様ヲ聞ク

正午工業倶楽部ニ赴キ理事会ニ列シ午餐ヲ共ニス

尅時半歸社近ク波斯亜ヨリ歸朝シタル商事ノ増田

昇二氏ノ報告ヲ聞ク

舟越石油会長ヨリ合同問題ニ關スル其後ノ報告ヲ聞ク

四時半退出歸宅

此日工業倶楽部日毛展示会ニテ黒駱駝毛織マント（

約七拾余圓）霜降オバー（四拾五圓）ノ裁縫ヲ富田屋ニ注文
ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月14日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

四団体石井深井両氏
歓迎会工業クラブ
正午 請

【本文】

午前十一時出社々長室会議ニ臨ム
正午工業倶楽部ニ赴キ工業倶楽部商工会議所
日本経済聯盟、及日本貿易協会ノ四団体ノ催ニカゝル
石井子、深井副総裁両国際経済会議全権委員ノ
歸朝歓迎会ニ臨ミ司会者トシテ四団体ヲ代表シテ挨拶ヲ述べ石井子爵之レニ対シテ答辞アリ会スル者約三百人盛会ナリ式時半歸社
后三時四十分久原房之助氏大阪毎日城戸高石勢力
争ノ件ニ關シ桐島氏ニ対シ余ノ援助ヲ借ル為メ来社ス
先ツ城戸氏ヨリ直接桐島ニ交渉ス可ク勧誘ス
今上御大札奉祝献上屏風ノ内鏤木清方氏分成ル六
階ニ陳列ス宮城前及清州橋ノ風俗画能ク出来タリ
来十六日献上ノ筈
四時退出共楽ニ立寄り歸宅ス
大阪堀部木次郎故増猪ノ大學法科卒業証書写真眞版ヲ持参ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月15日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

曇少雨

【本文】

朝十時頃小雨降り暫時ニシテ止ム

近藤眞一三男全道淑子入院見舞ノ挨拶ニ来ル

土佐種崎ニ退隠ノ山本多氏長ラク病氣ノ処昨夜

午后式時死去ト令息政雄氏ヨリ来電アリ今朝吊電

ヲ發ス茅町男秘書山崎氏ヨリ全様ノ来電ニ対シ男爵

留守中取計ニ付相談アリ供華ハ家族ノ望ナル可シト注意ス

后○時半壽美全道吉祥寺ニ赴ク式時三宅川百太郎

氏来訪三時町田忠治、太田政弘、農林參與官松村隆三

外一名来訪町田氏外三名ハ約三十分ニテ辞去三宅川氏ハ

居残り五時半頃退出自分達ハ八時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月16日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

帝展及博物館渤海
発掘物展覧招待日

【本文】

午前十一時出社々々長二面会茅町男歸京会见ノ模様ヲ聞
ク社長明日九州巡回ノ為西下ノ筈

午后二時土居貞弥氏来訪

土佐山本多氏遺族宛ニ香典貳拾圓ヲ郵便ニテ送ル

后式時半退出帝展招待日ニ付上野美術館ニ赴キ

日本絵洋絵、彫像、工藝品等ヲ巡覧四時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月17日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

井ノ頭感化院運動会
断

【本文】

今朝八時古川恒夫ヲ上野帝展ニ遣ハシ日本畫
名馬井上黒荻原達義製（五百円）陶器梅花模
樣伊東陶山作（二百五拾円）ノ二点ヲ買約シ手附金
参百円ヲ支払フ
午后零時半壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴ク竹中工務店ノ
橋本全乗ス薩摩薯一呎自作ノ分ヲ長府ノ鮎川
ニ送ラシム七時半歸宅
社長御夫婦本日一時ノ汽車ニテ九州出張ノ為京都向出發

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月18日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

老將會午後四時

新喜楽

幹事自分、

故汪栄宝追悼＊晚餐＊会

日本工業倶楽部

午後五時 断

網屋ヨリ拵付清光

ノ短刀（百円）ヲ求メ

康光ノ大刀ヲ返却ス

【本文】

午前十一時出社十時五十五分＊熱海行ニテ＊井上侯未亡人末子湯＊河＊原ニ赴クニ壽美ト見送ル

午后一時半日滿中央協合理事業長加藤惣次郎少將及于

冲壽ノ両氏見ユ余ハ会館寄附金ニ關スル件ハ容易ニ

取極メ難ク先ツ政府部内及全様ノ協会ヲ纏メルノ必要

アルヲ注意シ置ク

上島和三郎氏来訪＊故＊有馬純則氏ノ妻女ノ意向トシテ

故人ノ素志ニヨリ峯仮寓ノ地ニアル柑橘類ヲ峯別荘

ニ移植ノ為メ贈呈シタシトノ傳言アリ喜ンテ受納ス可

キ旨返答ス

全式時半三菱信托ノ重役会ニ列シ了テ各務氏ト倉庫会社

公開及造船会社公開ニ付意見ヲ交換ス

四時半新喜楽ニ到リ老將會ニ臨ム余ハ藤山雷太氏ト

対局一面式時間ニ亘リテ勝ツ来会者六人ノ内食前退

出残ルハ余ト土方、三宅川ノ三人已閑談時ヲ移シ途次光悦

ニ立寄り十一時歸宅

【欄外】

共樂落札景文孤鹿ノ幅（三十五円）
染付中皿拾枚（十円）
及梅蒔絵桐ノ古壺（四円五十錢）
ヲ受取ル

【日記の日付…昭和8年10月19日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

日仏会館前文部大臣、貴
族院議員オノラ氏及大
學教授モランヂエール、石井
深井両全権歡迎会華族
会館午后六時半斷
全上ニ關シ改メテ曾我富
井ノ正副理事長ヨリ
案内アリ 請

【本文】

午前十一時出社社長室會議ヲ開キ造船公開、商事
増資、鉱業新株払込、倉庫公開等ニ付自分トシテ
ノ意見ヲ述ベ置ク
午后一時山内侯爵家々令仙石稔氏來訪＊侯爵ノ意ヲ齎ラシ＊山内家ノ顧
問タラン事ヲ求メテル余ハ諮問ニ答フルニ吝ナラザルモ
顧問ノ名称ハ固辭シテ請ケズ
全式時半東京海上ビルニ赴キ重役会ニ列シ四時退出歸
宅

全六時半華族会館ニテ催サレタル仏国上院議員オノラ
氏及大學教授新日仏会館長モランヂエール氏及石井、深井両
國際經濟會議委員ノ日仏会館及協会ノ歡迎会ニ臨ム
富井男及曾我子ノ両理事長ノ挨拶ニ次テ代理公使ランス
氏オノラ氏モランヂエール氏ノ長キ答辭アリ席上オノラ氏ハ
曾我子爵ニ式等勲章ヲ贈呈ス十時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月20日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

大雨

〔予記〕

若松築港総会

【本文】

午前十一時出社茂木一郎氏来訪引見
午后来三十一日高輪邸ニテ仏国来賓オノラ氏ノ為メニ催
サル可キ茶会ノ招待先ニ付取捨ヲ為ス
午後三時家庭事務処ニ茅町男ヲ訪問加藤商事
常務ノ進退ニ關シ意見ヲ開陳シ全時ニ造船公開
倉庫公開、商事増資、鉱業払込等ニ付処見ヲ述ブル
処アリ加藤ノ件ニ付テハ篤ト考慮ス可ク造船公開等ニ
付テハ全然賛成ナリトノ事ナリ五時歸宅大雨盆ヲ
傾ク
此日壽美東大医院呉内科ノ診断ヲ亨ク遠藤医師
立合ナリ透視ノ結果ハ在来ノ通り胸部ニハ全然異
状ナシトノ事デストマノ有無ハ検■痰ノ結果ニ待タザル可
カラズトノコトナリ
此朝須磨沖ニテ別府通ヒノ旅客船屋島丸（九百余屯）
風波ノ為メ沈没乗客五十名乗組四十名ノ内助カリタル者十名
斗トノ号外アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月21日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

第十九回高知縣大高会
本町三丁目森本午后
六時半 断

【本文】

午前十一時十分出社工業俱樂部中村嘉督氏團體聯合廣田外相歡迎会開催ノ件ニ付來訪聯合歡迎会ハ主トシテ内閣更迭ノ際行ハルヽノ慣習ニ付各省大臣交代ノ際之レヲ行フノ惡例ヲ作ルコトトナル可シトテ之レヲ拒否シ置ク

社長室會議開会

來三十一日仏国上院議員オノラ氏夫婦及モランチール夫婦ノ為可催茶会ノ案内先ヲ決定ス

午后貳時*半*赤星理事全道東美俱樂部ニ赴キ蜂須賀侯爵家ノ賣立ノ下見ヲナス大名物トテ流石ニ立派ナリ
四時半歸宅五時壽美帶同吉祥寺ニ赴キ宿泊ス
朝モランヂユール氏名刺ヲ通シ來ル

碁石一面分百參拾円ニテ

ヨリ購フ

帝展買入品絵画及陶器ノ貳点殘金四百五拾円ヲ古川恒夫ヲシテ文部會計係ニ納入セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月22日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴半曇

【本文】

終日為ス事モナク暮シケリ壽美ハ今朝箱根ヨリ招キ
寄セタル牧太郎小堀、宮島女中達ト薯堀ニ興シ居タ
リ

四日月外山に落ちて明星の影のみ白く夜風

身にしむ

秋風の寂さ身にしむ夕暗に木の間に低く

弓張の月

七時半全道歸宅、留守中高木健吉及入交清重ノ両
氏ノ来訪ヲ聞ク

夜十時大磯萩原唯一氏腦溢血ニテ死去ノ旨青木氏
宅ヨリ電話アリ

吉祥寺宅地租其他貳百拾五圓支払ノ為貳百貳拾円ヲ茂
家内ニ渡ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月23日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田中光彦ト福原初子
ト結婚披露

帝国ホテル午後五時

一人請

国防座談会鐵道協會

后五時国防義会主唱

断

【本文】

午前十時十三分ノ汽車ニテ壽美全道大磯ニ赴キ

萩原氏ノ宅ニ臨ミ吊意ヲ表ス今夏八月十二日氏

ノ強羅ヘノ来訪ハ終生ノ別レナリシ思ヘバ儂^{ハカナ}キモノナリ

后零時五十五分大磯発車全式時半東京驛着直ニ出

社壽美已歸宅四時水難救済会ノ為メ歌舞伎座ニ赴

ク

余ハやまと新聞社岩田富美夫氏申出ニ關シ船田一雄氏

ノ報告ヲ聴取シ之レガ対策トシテ藤田海軍次官ノ

了解ヲ求ムルコトトス五時退出服装ヲ改メ藤山雷太

氏妾服ノ子田中元彦ノ結婚披露ノ宴ニ臨ミ（朝吹常

吉氏夫婦媒妁林権助男代表挨拶）八時宴会ノ終ルヤ否ヤ直

ニ歌舞伎座ニ赴キ玄治店^{タナ}及紅葉狩ノ式幕ヲ見物ス

原田芳太郎夫婦及島村金次郎夫人ヲ案内シアリ十時

半終演歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月24日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

廣田外務大臣夫婦
案内官邸午后七時半
オノラ閣下夫人主賓
燕尾服本綬佩用
一人請
万葉聴講会午后五時
華族会館、断

【本文】

午前十一時出社昨日船田氏ト藤田次官ト会见ノ模様
ヲ聴取シ了テ社長室会議ヲ開ク別段ノ議事ナシ
昨朝来両度来訪シタル倉田幸一郎外一名ハ辻村楠
造氏紹介ト称スルニ付辻村氏ニ電話シテ其実否ヲ糺シ
タル処紹介ノ事実ナシトノコトニ付武藤秀三氏ヲ招キ其事
ヲ傳ヘテ全人來訪ノ際引見用談ヲ聞キタル上全人ノ宿処
電話番号ノ虚偽ヲ合セテ之レヲ糺明ス可ク依頼ス
午后舟越石油会長及赤星理事引見
土居敏雄氏來訪会见
午后四時半帰宅七時外相官邸ニ赴キ廣田外相ノ招
宴ニ列ス主賓オノラ、モランヂール兩夫婦ランス仏国代
理大使、福井曾我日仏会館*正副*理事長石井、長岡、芳沢
松田ノ前駐仏大使三井高公男夫婦、徳川頼貞侯夫
婦外務局長其他約三十名ノ会合ナリ皆本綬佩用ナ
リ十時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月25日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

鉦山懇話会総会
新喜楽午后五時
請

后貳時 長沢林太郎氏
約束

火曜会正午来賓
深井英五氏
日本倶楽部、断

【本文】

午前十一時三菱銀行本店ニ赴キ重役会ニ列シ午餐
ヲ共ニス一時出社
昨午后船田一雄氏岩田富美夫氏会见ノ結果ハ豫
想ニ反シ斯波ヨリ阿片満州国ニ輸入ノ件ニテ右ハ満
州国及關東軍ノ依頼ニ基クモノニテ別ニ顧慮ス可キ
問題ニアラズ其旨ヲ茅町男ト藤田次官ニ報告セシメ
改メテ商事ノ常務ト共ニ明日岩田ニ面会セシムルコトト
ス

長沢林太郎氏明治天皇聖像ニカゝル著作書百
冊（一冊拾圓）海軍寄贈ノ為メ引受ケ依頼アリ詮議
セシム」松村亀太郎、君塚勝彦両氏引見
四時退出外務大臣官邸ニ昨夜ノ挨拶ニ立寄り夫ヨ
リ築地ノ寄合ニ赴キ九時廿分歸宅
留守中樋川小林ノ両氏来訪壽美面会
＊三時ヨリ四時私宅、＊萩原唯一大磯ニテ告別式ニ付榊壺対ヲ供ヘ古川恒夫ヲ名代ト
シテ会葬セシム

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月26日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雷雨

〔予記〕

京城博文寺入佛開

眼式博文公記念会理

事長今井田清徳案内

断

高知縣高等學校開校十年

記念式午前九時半

断

【本文】

朝十時半入交清重安藝室戸間鐵道敷設ニ付三土鐵

相説得依頼ノ為高知縣運動上京者ニ頼マレ来訪目下

其時機ニ非ラザルヲ諭シテ納得セシム

十一時廿分出社船田理事ヨリ岩田ト会見説得ノ模様ヲ

社長室會議ノ席上ニテ聴取ス

午後は松準一氏来訪

川部商会ノ中村耕三ヲ招キ月末大阪ニテ賣立ノ廣島

縣藤井此君園主所蔵品ノ内刀劍一二点ノ注文ヲナシ全

時高輪茶会用屏風ニ付聞糺ス処アリ

午后四時永原理事ト高輪邸ヲ見分シ日本家ノ保存ニ

付注意スル処アリ（板戸ハ雅邦ノ筆ト覺ユ、）六時歸宅

途次ヨリ降雨雷鳴アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月27日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

福原雄二ト遠藤壽
美子ト結婚披露下
ノ關山陽ホテル后六時
兩人 断

崇仁天皇聖德奉讃会
工業倶楽部午后式時
断

【本文】

朝十時半今村眞橘氏姻戚 ヲ以テ長男眞彦順
天堂病院入院解腹手術ノ結果不面白旨ヲ報告アリ
全人病症癌ト聞ク
午前十一時半出社今朝岩田ノ申出ニ付船田永原田中商事
常務ヨリ報告ヲ聴取ス岩田ハ塩原氏ノ説明ヲ以テ三菱
ニ対スル嫌疑ヲ氷解セリトノ事ナリキ
午后式時半永原氏ト共ニ日本橋裏通川部商店ニ赴キ
高輪邸用屏風トシテ玉章筆、雪松ニ鴨、白梅ニ鶏ノ
壺双ヲ約三千圓ニテ買約ス
三時半永原氏ヲ会社ニ送り直ニ順天堂病院ニ赴キ眞
彦ノ病床ヲ見舞ヒ眞橘氏及眞彦夫人ニ面会慰
藉スル処アリ 及眞彦義弟 モ全処ニ在リ
四時半歸宅
壽美ハ遠藤氏宅ヨリ東大病院ニ淑子ノ退院ヲ送り全
シク順天堂病院ヲ見舞ヒ五時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月28日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝日本回教聯合会長クルバンガリー (Kurbangali) 氏及
国難思想解決團、純正思想善道團體上杉謙信会長ト
称スル山川泰二（荒川区千住町二ノ五十六）来訪会社ニ来訪
ス可シト挨拶セシメタルモ会社ニハ来ラズ
十一時廿分出社船田氏ヨリ岩田氏申出ノ件ニ付報告アリ社長
室會議ニハ其以外問題ナシ
川部商店ヨリ玉章ノ屏風ヲ納ム
三菱製紙会長田原氏引見製紙会社決算ノ件ナリ
村井一郎信托会社ニ就職冀望ノ件ニ付村井貞之助ヨ
リ来信アリ田村秀実（常務）氏信切ニ考慮セラル可キ筈
ナリト返事ス
三時退出共楽ニ立寄リ了テ東京美術倶楽部ニ赴
キ今井五一郎氏遺愛品ノ入札ヲ觀ル牧寺及川部ノ中
村在、則重及忠光ノ合口二点ヲ註文ス六時歸宅直ニ壽
美ト吉祥寺ニ赴ク道已ニ暗ク月朧ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月29日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇雨

【本文】

午前晴天航空機ノ飛フモノ多シ午后ヨリ次第第二曇リ夕
刻遂ニ雨トナル

午后尅時頃ヨリ壽美全道牧太郎ヲツレ約三時間東武
電鐵ヲ超ヘ石神井關町ノ方面ヲ散策ス

七時壽美全道歸宅ス途次ヨリ雨降り出ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月30日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨曇

〔予記〕

暹羅協会（会長近衛公）

矢田部駐暹公使招待

談話会（茶）

帝国ホテル正四時 断

慈恵会理事会正午
請

【本文】

夜来ノ雨八十時頃ニ至リテ止ム朝九時川部商店ヨリ
大阪藤井賣立ノ刀劔注文ノ分ハ中身面白カラズ入札
見合セタリト通知アリ

十一時十分出社秀島英五郎氏来社平福百穂氏病
氣ノ模様報告アリ

正午愛宕下慈恵病院ニ赴キ慈恵会理事会ニ出席
ス総裁竹田大妃殿下来月六日午后弍時半御殿ニ評議
員ヲ召サセラレ茶話会御催ノ筈ナリ

弍時歸社三宅川商事会長引見
后三時竹中工務店小林利助氏来社峯別荘建築
費第一回分壺万五千圓ヲ支払フ

四時退出丸ビルニ立寄り歸宅峯ヨリ歸京シタル小林
茂ニ面会工事ノ模様ヲ聴取ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年10月31日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

仏国前文部大臣オノラ氏

歓迎茶会

高輪別邸、

高橋蔵相案内官邸

午後六時請

満州国中央銀行総裁

栄厚主賓

トルコ協会主催トルコ

共和国十周年記念祝

賀会東京会館后五

時半 会費三円 断

【本文】

絶好ノ秋日和ナリ午前十一時出社々長室会議ヲ開キ坂
本正治氏ヨリ出井ノ件ニ關シ飯田ト会见談話ノ模様
ヲ聴取ス

午後一時高輪邸ニ赴キ仏国前文部大臣オノラ氏夫婦及
新任日仏会館長モランヂール氏夫妻ノ歓迎茶話会ニ臨
ム午后貳時半ノ案内ナリ来賓ノ主ナル者ハ松田大使芳沢

前外相夫婦曾我日仏協合理事長夫婦田内、大橋山

本木島仏国大使館員外務局長文部局長等約四十名

主賓合セテ八十人位、余興トシテ大菊ノ盆栽、盆景、大神楽
獨楽廻シ等ニテ頗ル喝采ヲ博シタリ茶菓ヲ饗シ五

時十分一同退出

余ハ直ニ大蔵大臣官邸ニ於ケル満州中央銀行総裁栄厚

氏歓迎会ニ臨ム食卓ノ主人ハ黒田次官代テ務ム来賓

ハ総裁ノ外監査役關氏通訳久富氏理事瀧尾氏余及

有賀氏特殊銀行総裁頭取及大蔵參與官并ニ局長連

ナリ黒田次官大臣代挨拶栄総裁ノ長キ答辞アリ九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月1日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

阪神急行電鐵新
株払込期日

第四回開成会大会午后
五時半赤坂幸樂
断

茅町男夫人入院手術ヲ受ク

午后貳時村井貞之助全
三時有賀長文氏約束
共樂落札
和蘭陀皿十人前英国菓子鉢
吉備尾長鳥今里茶碗
五人前
合計三拾壺円

【本文】

昨夜東美俱樂部今井五一郎遺愛品賣立ニテ落札シタル
拵付則重ノ合口（七百拾九圓）ヲ牧寺三樹（川部ノ中村
耕三ト共ニ仲介）持参ス
午前十時半宅ヲ出テ故岸清一博士ノ青山斎場ニ於ケル
告別式ニ臨ミ歸途昨夜ノ礼ニ大藏大臣官邸ニ名刺
ヲ通ジテ出社ス
船田理事ヨリ茅町男爵夫人末廣農場ニテ盲腸炎ニ
罹リ今午前一時塩田、櫻沢両医師附湊歸宅今晩入院
塩田博士執刀手術セラレタル旨ノ報告ヲ聞ク
村井貞之郎氏甥一郎氏就職以来ノ為メ来訪面会後（一時）
直ニ鋳業会社ノ重役会ニ列ス
午后三時有賀長文氏来訪三井ニ於ケ文化并ニ社会事業ノ

為メ三千万円（内千万現金）ヲ以テ財団法人設立ノ件本日午后
四時発表ノ筈ナル旨豫告アリ」終テ松田製鐵常務ヨリ
本期ノ決算ニ付協議アリ

全三時半栄満州中央銀行総裁關監查役及久富通訳外
二名全道挨拶ノ為メ来訪アリ

【欄外】

「欄外右」

四時退出茅町邸ニ男爵ヲ見舞夫人ノ容体ヲ聴キ

巢鴨老母ヲ省シ六時歸宅寿美モ亦茅町、有馬氏宅及巢鴨ヲ見舞フ

【日記の日付…昭和8年11月2日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

福原孫七次女壽満子
ト濱田湊ト結婚披露
山陽ホテル后六時
兩人断、

土陽会銀座松喜屋
后六時会費五圓
断

朝鮮銀行加藤敬
三郎総裁案内
新喜樂后六時
断

【本文】

朝十一時牧寺三樹ヲ招キ則重合口代金七百拾九圓ヲ支払
フ十一時半出社々長室会議ヲ開キ龍動支店在勤中背任
ノ処為アリタル商事会計係久木田重道（？）ノ解傭ヲ承認ス
午后一時半帝国ホテルニ赴キ栄厚及關侃 ノ両氏ニ対シ
訪問答礼ノ名刺ヲ通シテ郵船会社ノ重役会ニ臨ミ来ル
廿四日開会ノ総会提出ノ議案ヲ協議シ無配継続ニ決ス
三時四十分退出上野下松坂屋ニ於ケル下手物展覽会ヲ視
陶器十八点ヲ購ヒ代金参百四拾六圓ヲ支払フ内ニ鍋島
小皿貳拾枚代金百五拾圓呉須染付赤絵中皿壹枚代金貳
拾七圓アリ池ノ端ノ例会ニ臨ミ九時半歸宅浅草笹筍屋
ニ面会ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月3日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

本日ハ明治ノ嘉節ナルモ大帝八女朝香鳩彦王妃
允子内親王（元富美宮）今晚一時十五分薨去ニ付宮中ノ
宴会ハ取止メトナリタリ
朝来風強シ自分ハ昨日ヨリ背部ニ微痛ヲ感スルヲ以テ
引籠リ外出セス松坂屋ヨリ送り来リタル下手物ヲ点検シテ
家内ト共ニ興シタリ
茅町男夫人ノ経過ハ好良ナリ壽美吉祥寺ヨリ小菊ヲ
取寄セ病院ニ生花籠ヲ贈ル
今村貞彦モ亦食事ヲ嚙下スルヲ得ルニ至リタリト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月4日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

日本銀行土方総裁

案内

満州中央銀行総裁

荣厚氏歓迎午餐

請

日本国際協会談話会

午后貳時 断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク平福百穂氏死去ニ付献上屏風揮毫依頼ノ關係ヨリ執筆ニ至ラザリシモ岩崎両男ノ名義ヲ以テ香典壺千圓ヲ贈ルコトトス、

正午日銀土方総裁ノ催ニカゝル満州中央銀行総裁荣厚氏一行歓迎会午餐会ニ臨ミ（行内）貳時半辞去直ニ家庭事務処ニ赴キ茅町男ヨリ左ノ話アリ

一 早稲田ノ田中及慶應ノ鎌田両氏ヨリ両大學改築又ハ擴張ニ付寄附金（早稲田五万円慶應十年賦拾万円）

ニ係ル件、

一 坂本正治氏申出ニ付飯田、出井ニ対策ノ件

一 康弥氏次女武田キヨオ策次男ト縁談ノ件

三時半歸社引続キ坂本正治氏来訪船田、永原ト出井対策ヲ協議ス
二昨日来背部ニ微痛ヲ覺ヘ健康ニ付不安ヲ感ス而シテ余
在世中処理ス可キモノ数件アリ今其主ナルモノヲ処置シ衷心安
ズル処アリ五時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月5日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

【本文】

午后貳時半ヨリ壽美ト高島屋ニ赴キ奈良市展ヲ觀
赤膚山焼塔、翁、藤原時代料紙文庫硯箱、等ト
外ニ宮永東山作青磁尊式花生（五拾五円）外一点ヲ
買約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月6日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

竹田大妃殿下茶話

会ニ御召后式時半

御殿ニ請

御延期

【本文】

昨夜ヨリ雨朝八時半網屋ヨリ都合聞合セ来リタルモ断
ル十一時半出社

社長ニ随行九州出張ノ三好常務昨夜歸京本日出社

午后松田製鐵常務及三谷鋳業会長引見

水田政吉氏日石常務就任ノ挨拶ニ来ル

中島弥團次氏来訪援助依頼ノ為メナリ

四時半退出歸宅樋川氏峯ヨリ歸リ打合セノ為メ来
邸中ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月7日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十一時十五分出社々長室会議ヲ開ク
午後松村亀太郎氏来社
三菱電機ノ常務川井源八氏武田秀雄氏病氣ノ件ニ付
来訪全時対ウエスチングハウス、ローヤリチー問題ニ付注
意スル処アリ序ニ古川恒夫就職ノ件ヲ依頼ス
坂本一氏武田氏病氣ノ件ニ付来訪
舟越石油会長引見
后三時半茅町男ヲ家庭事務処ニ訪フ已ニ歸邸後ナ
リ坂本正治氏ニ面接
歸途丸ビルニ立寄り福中又次ガ満州ヨリ蒐集シタル
物品ノ展覧ヲ視張學良邸ニアリタリト称スル露人
（アレキサンドル帝時代帝室技藝員）騎馬
コサツク狩狼ノ油画額（三百五拾円）十金陶絵聯四流（三
百五拾円）十金三口瓢徳利一對廣東草色釉ノ花生ヲ
添物トシテ買約ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月8日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

八日会幹事中島福井
両氏来賓小山法相
請

宮地豊彦〔本文の訂正か〕

【本文】

今朝ノ新聞ニテ赤司鷹一郎氏東大病院青山外科
ニテ死亡ノ事ヲ承知シ出社ノ途次全氏宅ニ立寄り
令閨并ニ嗣子嘉司和君ニ吊意ヲ表シ出社于時十二
時ヲ過ク明日青山ニテノ營葬ニハ花環ヲ贈ルコト
トス

午后茅町男ヲ家庭事務処ニ訪問康弥君次女結婚ノ
相手武田協策ノ次男ニ付寿美政輔ヨリ聞糺ノ詳細ヲ
報告シ併セテ壽美病氣ノ眞趣ヲ告ケ置ク

全四時半退出共楽俱樂部ニ立寄り五時五十分山口ニ
於ケル八日会ニ臨ム欠席ハ土方、大橋ノ両氏ナリ食後ニ
小山法相ヨリ神兵隊事件ノ輪廓ニ付詳細ニ亘リテ
報告アリ佐古屋死刑確定ノ後トテ種々ノ諮問應
答アリ十一時ヲ過キ退散歸宅

過日立鐵次郎氏来訪三菱銀行ニ就職依頼アリタル

宮地豊

土佐人栗原玲彦来訪本件串田会長ニ申入レ置タルニ付
親敷串田氏ニ面会ス可シト申聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月9日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

経済聯盟主催英国
化学工業会社長サ―、
ハリ―、マグゴ―アン氏招
待午餐会 断

東洋協会講演及晩
餐会正五時ヨリ
断

【本文】

朝十時会社請願巡查片岡柴明治生命受付就
職依頼ノ為メ来訪

十一時廿分社長室会議ヲ開キ左ノ数件ヲ決定ス

一、早稲田大学五万圓 慶應大学年賦拾万圓（二年間）
一軍部恤兵会二五拾万圓

其他二件

午后加藤政之助氏来訪大東文化会趣旨講演費

五千円内至壹万円援助依頼アリ之レヲ三好常務ニ移
シテ詮議セシム

大夕張炭坑長西原民平氏歸任ニ付挨拶ニ来ル

三時青山斎場ニ於ケル赤司鷹一郎氏ノ告別式ニ臨ミ

全四十分歸宅全処ニテ望月圭介氏ニ面会ス

壽美ハ亡井上三郎夫人ノ三回忌ニ内田山邸ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月10日（金）】

【予記 等】

「天気」

晴雨

【本文】

午前十一時出社出社ニ先チ神楽坂警察ノ特務巡查
岡崎某時局ノ感想聞合セノ為メ来訪
川井電機常務ヨリ武田氏病症ニ付報告アリ
午後警察後援会ノ西川氏季末ノ監査ヲ受ク可ク来
訪

展

見？

式時半退出上野ノ帝圀ニ赴キ高島呉服店ノ赤尾美
術部長ガ一昨日来訪ノ節山川秀峰ノ画ニ就テノ話ノ
実否ヲ確ム全時蒔絵ノ吉田一郎ハ特撰セラレタル
事ヲ知レリ
四時過退出ノ際折宜ク壽美ト＊表＊玄關口ニテ落合全乗
歸宅ス

程

夜八時小林利助氏峯ヨリ歸リ工事進捗ノ下度
ヲ報告ノ為メ来訪壽美ト全席面会ス
井上馨侯傳記編纂会ニ（市麻布区筭町一七二番地筭町
集会所内）金五百円（一口）寄附申込ヲナス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月11日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

渋沢青洲翁銅像

除幕式午后式時半

常盤橋公園、請

全翁三回忌ニ付渋沢敬

三子爵ヨリ案内

帝国ホテル五時半

断

光

光學工業新築披

露午后式時半、

【本文】

朝香宮妃允子内親王ノ御葬儀ハ本日午前中ニ執行セラレ永遠ニ豊島岡ノ御墓地ニ眠ラセ玉フ

午後前十一時出社々長室会議ヲ開キ關東軍少壮將校ノ

満州国中央銀行基本金貳千万円三菱三井両会社ヨリ

ノ貸與金ニ關シ三菱ニ対シ矯激ナル認識不足ノ言論

ニツキ新京駐在商事井上*徳三*氏ヨリノ報告ニ就キ説明ヲ聴ク

午前十一時半牧野通信政務次官通信病院設立發

起人タル事ニ付南通相ノ代理トシテ来訪依頼アリ勘考

ノ上返事ス可シト答ヘ置、

建設費東京約貳百万円内地処三千坪七拾万円

大阪約百万円 内地処 三拾万円

午後式時半ヨリ渋沢青洲子銅像除幕式ニ臨ム像

ハ常盤橋内ニアリ朝倉文夫氏作高サ十二尺基礎ヲ込テ

地上二十四尺帝都第一ノ銅像ナリ列席者数百名雨中寒冒

ノ恐レアリ式了ルヤ直ニ歸社四時半光悦ノ寄合ニ臨ミ九時過歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月12日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

安達謙蔵氏案内

横浜八聖殿開殿式

午前十時半 断

【本文】

朝香宮妃允子内親王御葬儀本日午前執行ハセラル

殿下ハ永遠ニ豊島岡ノ御墓処ニ眠ラセ玉フ謹ミテ哀

悼ノ意ヲ表ス

午后尅時半ヨリ壽美ト共ニ吉祥寺ニ赴クドヲ檀楓樹

眞紅ヲ呈シ銀杏樹ノ黄葉ト相映シ庭園頗ル美

麗ナリ小菊モ亦畑ニ乱レ咲キテ麗シサ云ハン方ナシ種類

ハ百種ニ近シ壽美牧太郎ト花ヲ切り歸リノ自動車

ハ菊花ニテ埋レタリ七時前歸宅

神戸正彦方老女浮田亡夫ノ兄ノ不幸ノ為出京来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月13日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

第六師團長坂本政右
衛門中將歡迎会
工業俱樂部午后
五時会費参圓
土佐協会其他有志
主催 出席

赤司嘉司和亡夫初七日
ニ付芝浦雅叙園ニ
案内后五時
夫婦共断、

【本文】

朝十時帝通社長光永星郎氏来訪京橋加賀町ニ帝
国通信社新築其披露ノ催等ニ付援助ヲ得ンガ為
メナリ熟考ノ上返事ス可キ旨ヲ答ヘ出社ノ上光永ト全
国タル赤星陸治氏ヲ招キ本人冀望ノ点ヲ糺サ、シムル
コトトス赤星氏本人会见ノ結果ハ差シタル期待ヲ持ツモ
ノニアラズトノ返事ナリ赤星氏ニハ全時ニ請願巡查片岡
来訪ノ件ヲ話シ明治生命ノ意向ヲ聞カシムルコトトス
午后松村亀三郎氏来訪
高島屋美術部長赤見栄治山川秀峰屏風ノ件ニ付
来社

午後貳時中島弥團次氏来訪金貳千圓ヲ援助ス
全時土居貞弥氏来訪

午后五時土佐協会、土陽会、吸江会、二十日会、*有志*一木会ノ五団体
ノ催ニカ、ル第六師團長坂本政右衛門中將ノ熱河討伐凱
旋祝賀ノ宴ニ臨ム会衆百五十名斗盛会ナリ全処ニテ山岡

軍務局長（少將重厚）ニ靖徳^{ヤス}ニ二尺二寸五分ノ刀靖廣（宮口）ニ

八寸位ノ短刀ノ鍛鍊ヲ依頼ス（刀上物百円位）

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月14日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

曇

〔予記〕

關東産業團體
聯合会主催
使用者側顧問津田
秀栄氏露西亞実
情講演午后四時
断

【本文】

午前十時二十分出社々長室会議ヲ開ク
午后赤星陸治氏引見
伊藤信愛氏ヨリ故藤田氏ノ為メ南洋プートンニ建設ス可
キ墓標ノリリースノ写真ヲ贈ラルリリースハ余ノ意見ニヨリ
横江嘉純氏ニ製作ヲ托シタルモノナリ
牧野通信政務次官持参ノ通信病院目論見書ヲ船田
理事ニ渡シ詮議セシム
午后四時退出歸宅
全五時網屋ノ野田綾小路定利衛府太刀（千六百円―引弍百
円ト云フ）長重合口（長義弟千圓）宗光脇差（三百円）ヲ持参ス
定利、長重ノ二口ヲ預ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月15日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇

〔予記〕

東京倶楽部石井
子爵及深井日銀副
総裁招待晚餐
会 断 延期

【本文】

午前十一時半出社
辻村楠造氏来訪余ガ会社ヲ辞職ノ意志アルヲ聞キ之レ
ヲ阻止センガ為メナリ余其理由ヲ説明ス全氏了解シテ去ル
午后一時半日本倶楽部ニ於ケル警察後援会ニ臨ミ
次回ノ表彰金額七千余円ヲ決定ス多クハ白木屋火災
ノ際ニ於ケル消防手ナリ
中沢岩太博士喜壽祝賀記念会醸出金拾口分三拾
圓ヲ世話人山田三次郎氏ニ托ス直ニ領収証ヲ送り来
ル
四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月16日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

慈恵会理事会

正午、出席返事

東京海上及三菱海上

重役会午后貳時半、

【本文】

朝十時昨夕歸京セラレタル社長ヨリ面会ノ申越アリ依

テ十一時前鳥居坂邸ニ赴キ加藤恭平氏ノ進退ニ付

茅町男ト交渉ノ顛末其他ニ付報告スル処アリ意見

ヲ交換シ十二時退出慈恵病院ニ赴キ理事会ニ参

列一時半出社

貳時半海上ビルニ赴キ三社ノ重役会ニ臨ミ三菱海上

總會ノ原案ヲ可決ス四時退席上野ノ寄合ニ赴キ

九時歸宅

岡山市門田三八四西崎佐吉（旧岡山日日新聞社長

一流ト号ス嶺雲ノ門下ナリ）ニ病氣見舞トシテ金

五拾円ヲ贈ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月17日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老將會

幹事大橋氏
請

郵船重役会

【本文】

朝十一時原邦造氏邸ニ赴キ養父六郎氏ノ逝去ヲ吊問
ス翁ハ約十五年熱海ニ引籠リテ世ニ出テズ享年九十二
歳ト聞ク
十一時半出社々長欠勤
午后式時郵船重役会ニ臨ム
全四時過新喜楽ニ於ケル老將會ニ臨ミ八時過歸
宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月18日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴夜雨

〔予記〕

永井拓相来訪約束
午后八時前後、

新渡辺戸及原六郎
両氏告別式

【本文】

朝十一時出社々長室会議ヲ開ク社長、彦弥太君、武田
青木両氏欠席

午后十二時半加藤政之助翁来訪御依頼ノ件ハ詮
議未了ナル旨返事シ置ク

午后一時高輪原氏邸ニ臨ミ六郎翁ノ告別式ヲ済

マシ青山斎場ニ於ケル故新*渡*戸辺稲造氏ノ告別式ニ臨

ミ三時全処ヨリ銀座ノ伊東屋ニ至リ壽美ト会

合ラグーサお玉ノ揮毫春夏秋冬二景ノ画絵風景条

額二面（貳百四拾円）及葡萄ノ水彩画小額（二十五円）

外ニ婦人ノ胸像一基（八円）ヲ購フお玉ハ当年七十二才

三十四余年ノ星霜ヲ夫ト共ニ以太利シ、リーニ送リタル程アリテ

全然以国名人ノ筆致ナリ

夜九時永井拓相鳩山文相ノ依頼ニヨリ日満会館新

築ノ件ニテ来訪満蒙ニ關スル各團躰ノ一致シタル冀望

ニアラザル限り詮議困難ナリト答ヘ置拓相之レヲ諒ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月19日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

雨晴

【本文】

夜中雨朝ニ至リテ止ム午后ヨリハ晴天トナレリ
午后零時半壽美ト吉祥寺ニ至ル長則、俊兩人ヲ先
ニ遣ハス植田連知氏全所ニテ待受居レリ朝鮮金
堤ニ近キ南園ニテ辻工學士ト協力鉷業ヲ営ミ居リ
結果次第ニ良好トナリタル際隣鉷区ノ賣却アリ其
引受ノ為メ金五万圓ノ金融ヲ依頼スルモノニテ鉷石ノ
委托精鍊鉷区ノ抵当ヲ条件トス可シトノコト也鉷業
会社ノ主幹ニ話シ置ク可シト返答ス全人四時近ク辞去
ス

后六時例ノ通り菊花ニ埋レテ歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月20日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

土佐廿日会丸ノ内
常盤幹事坂本一
溝渕孝雄、午后五時
会費五円出席返事、

清風会午后四時花月

經濟研究会

ノ近藤義晴講演

午后四時 断、

国防義会講談会

鐵道協會后六時 断

【本文】

午前十一時半出社々々長ヨリ加藤商事常務進退
ノ件ハ去十八日茅町男ト談合ノ結果今回ハ見合セノ
事トシ其旨当人ニ通シ全時訓戒シタル旨内談アリ
此件ハ一先ツ落着シタルヲ喜ブ
午后三時綾小路定利太刀一口代金千參百円ヲ小切手
ニテ網屋ノ手代野田喜代重ニ支払フ
全五時退出丸ノ内常盤ニ於ケル土佐廿日会ニ出席ス
会スル者吉松、田内、国沢、久野、和田、濱口、等ニ幹事
兩名ヲ合セテ十四名ナリ食事了ルヲ待テ直ニ歸宅
ス小林利助氏ニ面会ノ為メナリ氏病氣ノ為メニ来ラズ
于時八時半

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月21日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

華族会館午后五時

断

徳川義親侯案内

聾教育坐談会 断

【本文】

午前十一時出社々長欠席武田氏病後出勤社長室
会議ヲ開ク了テ武田氏ヨリ社長室會議員辞任ノ
件相談アリ余儀ナカル可シト全意ス

午後三時退出永原伸雄氏ト紀州侯旧邸駒場ノ

静和園ニ赴キ全侯家財ノ賣立ヲ觀ル刀劔類

尤モ多シ吉平ノ■鞘卷太刀鎌倉一文字助眞

等名品ナリ川辺ノ中村及牧寺三樹詰居レリ五時半歸
宅

夜八時網屋主人手代野田ト共ニ来ル行光鞘卷太刀

（一、〇〇〇）永正祐定毛拔形太刀（八〇〇）山内国綱合口

（五〇〇）長船祐定合口（三〇〇）及一文字白鞘（一、五〇〇）
ノ五口ノ入札ヲ注文ス

壽美明治座ニ赴キ十一時歸宅

若槻民政党総裁、長岡ノ遊説ヨリ歸京ノ途次上野驛
ニテ午前七時頃狂漢野口ニ襲ハレ復歸宅々内ニ松井
ナルモノ迫リ来ル兩人共逮捕セラレ目的ヲ達セズ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月22日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱銀行重役会
午前十一時

【本文】

本日会社ノ出勤ヲ断リ壽美ト共ニ古川恒夫ヲ供トシ十時
五十五分東京驛発ノ汽車ニテ熱海ニ向フ壱時十三分
全所着峯ヨリ迎ヒノ自働車（運転手佐藤）ニ乗リ移
リ網代伊東、川奈、赤沢山、熱川、稲取、見高、河津濱
ヲ歴テ四時峯ニ着別荘建築ノ現場ヲ巡覽シテ
後薄暮旅宿玉峯館ニ入ル
夜分小林茂来ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年1月23日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

金鷄學院案内午前
十時 断

【本文】

朝十時壽美全道現場ニ赴キ十二時半歸宿
午后貳時半竹中藤右衛門氏建築場視察ノ為メ
今朝修善寺ヨリ下田ヲ歴テ来リタリトテ来訪三時
半辞去再ヒ現場ニ到ル余夫婦モ亦次テ全処ニ赴
キ会合竹中氏ハ今夜歸京ノ豫定ナリトテ四時半頃
退出シタリ
壽美ハ態々東京ヨリ持参シタル餅菓子三箱ニ谷
津ニテ買入ノ分ヲ加ヘ職人一全五十余人ニ振舞ヘリ余ハ
竹中ノ樋川氏ニ金四拾円小林茂ニ拾五円ヲ與ヘテ酒手
トシテ職人一全ニ分配セシム
夜分復茂来ル植木買入代トシテ金百圓ヲ渡ス当
時茂ノ手許ニ尚金貳百八拾圓アリ本月十五日以後
ノ月末ノ拂ニハ差支ナシトノ事ナリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月24日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

郵船総会午后式時

欠席

村山龍平氏今晩三

時大阪ノ自邸ニ逝去

享年八十二才

【本文】

朝七時半建築場ヨリ今朝朝日新聞社長村山龍平

氏死去ニ付弁天町宅ヨリ電話カヽレリト報シ来ル仍テ

古川ヲ遣ハシ聞カシムレバ小石川ノ竹中氏宅ヨリ主人ヘノ電

話ナリトノコトナリキ竹中氏雲隠ノ一件明白トナレリ呵々

九時壽美ト現場ニ赴キ夫々指図注意スル処アリ

十一時歸宿午餐ヲ了ヘ壺時廿五分自動車ニテ

一行帰途ニ就ク四時廿五分熱海発六時十分東

京驛着長則及宮島ニ出迎ヘラレ六時半歸宅横

濱以東ハ雨降リタル跡見ユ

留守中午前十一時国風会本部關口愛治氏会長海軍

中將上泉徳弥氏ノ紹介名刺持参来訪

全九時朝日（東京）新聞社阿野季房氏村野社長死去

ノ報告ヲ兼ネ来訪

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月25日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ

クラブ晩餐会 断

日本鉱業会講演

及茶話会后四時半
断

日本洋上会増上寺

法主道重信教案内

本堂ニテ午后一時

不要返事、

日本国際協会后式時

断

【本文】

朝十時半壽美ノ遠藤医ノ許ニ赴クニ全車ニテ出勤ス社長ヨリ武田氏社長室会議員辞任ノ件并ニ若松築港重役交代ノ件相談アリ引続キ社長室会議ニ列ス今朝永井拓相ヨリ電話ノ日満中央協会建設日満会館建築費寄附ノ件ヲ話シ置ク本件三井ノ有賀氏ト協議ノ上決定ノ積ナリ

午后三時頃社長再ヒ出勤午時半茅町男爵ト出井ノ件ニ付話合ノ顛末ニ付理事室ニテ報告アリ余ハ外部ノ容嘴ニヨリ重役ハ交送ス可キモノニア*ラ*サ*ル*旨ヲ支持シテ其成行ニ應スル事トス

午后四時半退出歸宅

此日社長ヨリ若松築港重役次回ノ総会ニテ交送ノ冀望アリ承知ノ旨返答ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月26日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

乗馬倶楽部第三回

創立記念大会

長松平頼壽

午後〇時半 断

モランヂエール夫婦＊夜会＊日仏

会館ニ案内

午後九時半、

夫婦共断ル

国事懇談会午後六時

松本楼 欠席返事、

【本文】

来翰并ニ書類整理ノ為終日書齊ニ引籠リ理髪

ノ為單ニ外出シタル已壽美宮島ヲ伴ヒ午后菊花採
収ノ為メ吉祥寺ニ往復ス

朝九時熊田與四郎、小林幹三ノ両氏来訪ト聞ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月27日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

少雨曇

〔寒暖〕

*夜*霧深シ

〔予記〕

三菱鉱業総会

午后式時

三谷鉱業会長案内

錦水

警察後援会第三回

感謝状贈呈式

午前十一時ヨリ

不参

【本文】

朝来雨ノ為メ庭内ノ紅葉地ニ委セリ十一時出社
井上通泰氏ノ紹介ニテ若林辻平氏来訪政治上并ニ通
商上回々教徒トノ連絡ハ忽ニスベカラザル所以ヲ説キ右
ノ為メ荒木陸相ヲ説キ参謀総長教育総監ノ三長官
会議ノ結果其費用約五万円ノ内弍万五千元（内弍千元
ハ中尾土耳其古大使館員旅費）ヲ支出セラル、コトトナリタル
ニ付壹万円ノ補助ヲ願ヒタシトノコトナリ（三井ヘモ全額依
頼）派遣員東方文化教会教授田中逸平氏（回教白帽）
ヲ先達トシ山之内秀三（天理教ヨリメツカニ派遣セラレタルコトアル人）
及山本太郎ノ三氏ニテアフガニスタン及斯波ヲ歴テ「メツカ」
ニ赴ク筈ニテ中尾氏ハ全所ニ会合ノ筈ナリ若林氏ハ二十五年
南亜細亜ヲ研究ビルマニモ二年滞在在在志士タ
ト
親交アリト云フ詮議ノ上一週間内ニ返事ス可シト答フ
午后式時鉱業会社ノ総会ニ臨ミ全六時錦水ニ於ケル

三谷鋤業会長ノ招宴ニ列シ歸途光悦ニ立リ九時
半歸宅 「回教徒ハアラビヤ附近壺億印度南洋各七千万、支那貳千万
内三百万満州中央亜細亜ニ壺億ト云フ

【欄外】

「欄外右」

午后一時半松村亀太郎引続キ増田義一氏来訪

【日記の日付…昭和8年11月28日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

強風

〔予記〕

高知縣人大懇親会
東京会館、会費参円、
午后五時開始、
出席、

経聯及工業クラブ聯合
茶話会午后四時
徳永重康氏満蒙
調査ノ講演及映画
時間ノ許ス限り出
席ノ筈、断

【本文】

朝来風強ク寒威加ハレリ朝十時熊田與四郎氏来
訪休職満期ノ挨拶ト就職依頼ノ為メナリ
十一時出社靖国神社側銀杏葉地ニ吹落サレ頗ル
奇麗ナリ

昨日若林半氏来社依頼ノ件ニ付社長ト談合結局本
人申条ニ基キ事實并ニ本人ノ信用ニ付参謀本部
第二部長磯谷 氏ニ就キ船田氏ヲ以テ糺
サシムルコトトシ事實相違ナクハ申出ノ通り援助ノコトト
ス

藤村義朗男昨廿七日午后式時胃癌ニテ死去ニ付午后
三時半ヨリ中野全氏邸ヲ吊問シ歸途原田芳太郎氏
宅ヲ訪ヒ五時半東京会館ニ於ケル高知縣人懇親
会ニ列ス会スル者無慮三百余名江口定条理事長ナリ
熱河吟口及喜峯口ニ激戦重傷ヲ負フタル高岡生レ
中平峰吉砲兵大尉ノ実践談ハ肉踊ルノ慨アリ九時過
歸宅

【欄外】

故内田嘉吉氏記念事業費ノ内ニ金三拾円寄附現金ヲ串田氏ニ托ス

【日記の日付…昭和8年11月29日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

大内氏敬老会入会案内
山口 請

オノラ氏案内日仏会館
午后三時*—六時*茶
一人 請

村山龍平氏遙悼式
一時ヨリ三時

馬越文太郎令室

葬儀式時ヨリ主時

青山斎場

【本文】

朝十一時出社々長欠勤
午餐後舟越石油会長ヨリ十二月任期満了ノ機会ヲ
以テ退職致シ度ト申出ヲ詮議ス可シト返答ス
三谷鉦業会長ヨリ青木菊雄氏古河伸鋼ノ監査役
来月七日満了ニ付本社ノ意向ヲ糺サル社長ト相談ノ
上返事ス可シト答フ
午后一時半東朝新聞社ニ於ケル村山龍平翁ノ告
別式ニ会葬ス
全三時半駿ヶ台旧鈴木町日仏会館ニ於ケルオノ
ラ氏ノ茶会ニ臨席オノラ氏夫婦及モランヂール夫妻ニ
面会茶菓ノ饗ヲ亨ケ四時半退出黒門町田島
ニ立寄り文晁筆花鳥山水張交ノ屏風一双ヲ觀ル
文化落款ニテ見事ナリ代金千円ト云フ考慮スルコトト
シ山口ニ於ケル大内愛吉氏同舟会入会ノ招宴ニ列
ス会衆十五名九時歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年11月30日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴雨

〔予記〕

日本産業協会賀

易功労者表彰式

并ニ伏見総裁宮殿下

晚餐ニ御召

帝国ホテル后四時半
請

国策樹立協会

后五時丸ノ内中央亭

会費弍円 断

藤村義朗男葬儀

青山斎場一時半ヨリ

式時

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク

午后一時青山斎場ニ於ケル男爵藤村義朗氏ノ告

別式ニ臨ム

全式時高島屋ニ赴キ大石内蔵之助ニ係ル古文書

武器等ノ陳列ヲ觀ル其系圖書ニテ目ニツキタルハ

――内蔵之助――権内――内蔵之助良雄、

頼母

余ハ赤穂花岳寺ニテ見聞シタル墓標ヨリ頼母ハ

良雄ノ叔父ト己信シタルニ此系図ニテハ従祖父ニ当リ

全時ニ細川邸ニテ良雄ヲ介錯シタル安場逸平（安場

男爵家ノ祖）ノ刀拵付ヲ觀ル終テ倉橋氏出陳ノ右

陶器ヲ視テ歸社、

四時半東京ホテルニ於ケル日本産業協会貿易功労

者ノ表彰式ニ臨ミ式後総裁伏見貞恭王殿下ノ賜

餐ニ列シ九時歸宅歸路雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月1日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

昨后三時半船田氏参
謀本部第二部長磯
谷少將ト会見若林半
氏申出ニ付取調ノ件
全然本人申出ト符合ス
后三時半
工學会副会長斯波忠
三郎氏紹介木内奎
之助氏引見工業史
式十部（一部百三十五円）
買増依頼ノ件（已
ニ三十部ヲ買ヘリ）ヲ船
田理事ニ移ス

【本文】

午前十時四十分出社
午後一時半山内家々令仙石亮氏来訪剰余金拾参万圓
― 五万圓合計拾八万圓ノ資金運用ニ付相談アリ
熟慮研究可致旨答ヘ置、
全式時半服部眞彦中將乃木講ノ為メ来訪乃木
神社ノ附属家建築（約四百坪買入費約七万円建築
費約十六万円演_レ講并ニ結婚式場建築ノ為_ニ）ノ為メ寄
附ヲ受ケントスルモノニテ今春来訪セラレタルコトアリ趣意
ニハ敢テ反对セザルモ常ノ如キ三井三菱ヲ寄附ノ帳
頭トスルコトハ乃木大將ノ遺志ニモ戾ル可ク大衆ヨリ募
集ノ上不足ニ付考慮ヲ求メラル、コトニ致シ度ト挨拶シ
本人之ニテ諒シテ辞去
后三時社長出社ニ付舟越石油会長満期ニ付退任申出、青
木菊雄君古河電気監査役満期、若林半ニ金壹万円
援助ト大越参事昇格ニ付理事申出ノ件等ニ付打合セヲナス

【欄外】

小林茂峯ヨリ歸り来ル道洛ノ件ニ付テナリ本月分＊峯＊支払ノ為金貳百
円ヲ渡ス合計千四百円トナル三井直樹岡村健二就職（航空）依頼ノ為夜分来訪

【日記の日付…昭和8年12月2日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

老將会送別会
請

国策クラブ（細井肇）
案内正午 断

本日ハ余ノ誕生日ナリ
正彦、宅之助千代子、連
名ノ祝賀ノ手紙電報
赤坂、直田ヨリ祝ノ手紙
萬谷久ヨリ贈物アリ

【本文】

午前十一時十五分出社、々長室会議ニ臨ム
全四十分加藤政之助氏来訪東方文化學會援助トシテ
小切手ニテ金五千圓ヲ渡ス御下賜金三千五百圓拝受ノ
旨全氏ヨリ報告アリ
若林半氏申出ノ田中逸平、山ノ内秀三、山本太郎ノ三氏メツ
カ派遣費ノ内へ金壹万圓幫助ス可旨井上通泰氏ヲ
介シテ返事（昨日）シタル処今朝本人来社セリ仍テ現金
壹万圓ヲ渡ス
舟越石油会長ヲ引見シ本人冀望ノ通り全社ノ会長ヲ本
期総会満了ヲ期トシテ辞任聴許ノ申渡ヲナシ後任三
好重道氏ニ事務ヲ引継ガシムルコトトス
古河電工ノ監査役モ亦青木氏ノ満期ヲ機トシ余人ヲシテ
之ニ代ラシム可キ旨三谷鉾業会長ニ申渡シ永原氏ノ意向ヲ
糺シ結局河手ヲ之トニ代ラシムルコトトス
老將会連七十未満ノ方々ヨリ矢野恒太氏ト共ニ来年古稀ニ達
スルヲ以テ送別ヲ受ケタリ新喜樂ノ女將ハ常連ノ藝妓五名ト共
ニ祝物ヲ贈ラレタリ会スル者林、大橋、藤山、生田、土方兒玉藤原深井幹事三宅川、

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月3日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

休日ニ付拾壹時迄睡眠頭ノ輕キヲ覺ユ

午後三時山中商会ノ催ニカヽル上野美術協会内ノ時代

浮世絵肉筆画幅額屏風ノ展覧会ニ臨ミ居合セタ

ル丸ビル内丸美商店ノ林彰吾ヲ介シテ左ノ四点ヲ買約
ス

藤麿筆 散シ髪美人 三百五十圓

菱川派筆 立美人師房（？） 貳百五十圓

抱一筆 雨中牡丹、風明芍薬 千圓 双幅

時代金地籬葡萄棚屏風 半隻 千貳百圓

会場ニテ永原氏夫婦ニ会合ス四時四十分歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月4日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ石井深井
両氏歓迎会后七時
四十五分 断

四五両日東京養育院
委員千葉長浦附属
地及縣立生実學校視察
断

【本文】

朝九時半樺山愛輔伯來訪國際文化協會設立ニ關
スル件ニ付全意ヲ求ムルニアリ中心ハ徳川頼貞侯、團伊
能男黒田伯（黒木子爵家ヨリ養子）有閑ニシテ趣味ヲ有
シ只資産ノ豊富ナルモノヲ以テ組織シ樺山伯理事長
トシテ之レヲ助クト云フ紀州徳川ハ今日期待サル如キ富
有者ニアラザル可シトノ余ノ言ニ伯ハ初耳ナリトテ驚キタ
リ

十二時壽美ノ遠藤滋医ノ許ニ赴クヲ載セテ出社
商事会社ニテ胃腸剤販賣元トシテノ廣告ニ付会長三
宅川氏ヲ招キ注意スル処アリ社長来リ会シ更ニ峻烈ニ問
責ス

午后貳時半松村亀太郎氏來訪
社長ヨリ大越政虎（會計課長）參與ニ降格ニ付同意ヲ
求メラル四時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月5日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

忠勇顕彰会三十年

記念式青山会館

午后貳時五十分 断

【本文】

朝来少シク動悸ヲ感ス静養十二時出社

永田驥并ニ渡辺勘左衛門両氏ノ来翰ヲ久埜秘書ニ

渡両人已ニ来訪セリトノコト金貫ニ外ナラザルヲ以テ千田

氏ニ引続キタリトノ事ナリ

三時半退出共楽倶楽部ニ立寄り池ノ端浅野屋ノ会

合ニ臨席九時半帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月6日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴曇

〔予記〕

鳥居坂邸ニテ谷亜細亜
局長ノ話ヲ聞ク午餐
断

【本文】

朝十時小川平吉氏来訪スタヘーグ商会バトーリンヨリ全氏
ニ申出ノ三菱対全商会カシン氏トノ契約ニ付テノ損害賠
償ノ件ナリ書類ノ壱部ヲ会社ニ持参擔任者伊藤信
愛氏ニ糺シタル処カシントノ契約当時已ニ炭坑ハ国有ト
ナリ居タルヲ以テ契約ノ根本ニ錯誤有之賠償ノ責ナキ已
ナラズ却テ当方ヨリノ渡金弁償ヲ求ムルノ權利アリトノコト
ニ付其旨ヲ直接小川氏ニ説明セシムルコトトス
去ル日曜日上野美術協会ニテ買約シタル山中商会出陳
ノ浮世絵屏風外三点仲介丸美商店林彰吾持参代
金貳千八百圓ヲ横線小切手ニテ渡ス
午十二時半出社網屋野口持参ノ国時了戒ノ大小及利恒
直友行ノ大小（何レモ貳千円）何レモ拵付ヲ預リ用度方ニ保
管セシム」著書購買依頼ニ關スル徳富蘇峯秘書ノ書面ヲ久埜ニ渡ス
松本警保局長（學）援助中ノ志想善導事件過去半
年間ノ成績報告ノ為来訪」社長明日ヨリ日曜迄熱海ニ
赴ク筈、五時退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月7日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

増田義一氏主構依頼、
実業日本二十五年
記念坐談会
午後五時ヨリ十時迄
ノ内任意出席
口頭請

三菱製紙総会（？）
重役会、
全会長長田原氏案内
山口
全産常任委員会、
午前十時

【本文】

午前十一時工業倶楽部ニ赴キ全産常任委員会
ノ審議ニ臨ミ郷男中坐ニ付代テ坐長トナル十二時半
閉会出社
午後貳時三菱製紙会社ノ総会ニ臨ミ了テ重役坐談
会ニ移リ各場処長ノ報告ヲ聴取ス四時退出歸社
全五時工業倶楽部ニ於ケル増田義一社長主催ノ実
業ノ日本二十五年記念座談会ニ臨ム大橋根津ノ両
氏已ニアリ結城、池田、各務、磯村、藤山、藤原*矢野*ノ諸氏
相次テ集マル余ハ六時十分前辞去木挽町山口ニ赴キ田
原三菱製紙会長ノ招宴ニ臨ム各重役場処長ノ外羽
野、坂本正治ノ両氏在貞山ノ忠臣講釋踊ノ余興アリ
九時歸宅
壽美ハ典夫夫婦ヲツレ明治座八重子劇ノ観覽ニ
赴キ十一時歸宅ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月8日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴、雨

〔予記〕

八日会

廣田外相来賓

幹事串田、大橋、

出席

安田善次郎夫人

葬儀青山斎場

午后式時ヨリ三時告別

式

三菱信託重役会

式時半 欠席

【本文】

十一時出社

午后尅時加藤商事常務引見本人外遊中ノ処感ヲ

糺シ并セテ將來ニ付訓戒スル処アリ

筑前麻生太吉氏死去ノ報ニ接シ直ニ遺族ニ吊電ヲ

発シ全時営葬ノ際ノ供物ヲ筑豊鉱業処長ニ依

頼ス

式時半青山斎場ニ赴キ安田善次郎夫人ノ告別式ニ

会葬シ三時半歸宅

后五時半更ニ木挽町山口ニ赴キ八日会ニ臨ム久振りニテ

会員全部出席食後廣田外相ヲ囲ミテ対外問題ニ

付意見ヲ交換シ十時半退出歸宅

夜半ヨリ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月9日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

雨

〔予記〕

隆弥君案内

新喜楽欠席 断

藤田虎一長男英一ト

野村スミ四女豊子ト

結婚披露

東京会館后六時
断

【本文】

十一時半出社々長室会議ヲ開ク串田氏欠席
午餐ノ際古川恒夫ノ履歴書ヲ川井電機常務
ニ渡ス

午后土居貞弥氏来訪望月圭介氏ヨリ依頼ノ注射薬
最小瓶持参神ノ告ゲト思ヒテ試ム可シトノ傳言アリ

全式時半有賀長文氏来訪教育総監林銑十郎

大將主催ノ善隣協会ノ件ニ付全氏会见冀望ノ依
頼アリ承知旨返答ス全氏ノ期待ハ内蒙ラマ教徒

ノ梅毒治療ヲ以テ其人心ヲ集攬他日ノ用ニ供セントスル
ガ為メ其費ヲ得ント欲スルニアリ

三谷鉉業会長台湾アルミニウム工業ニ付詳細ヲ聞キ意志
少シク轉向シタル旨来談アリ

天候ノ為メニヤ頭重ク感スルニ付岩崎隆弥君ノ招宴ヲ
断リテ五時帰宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月10日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

田辺鹿村両家結婚

披露

東京会館五時半

断

【本文】

頭腦ノ疲レヲ医セン為メ本日正午迄睡眠ヲ貪リタリ

午后貳時半壽美ト吉祥寺ニ赴ク折柄 寺ノ

市ト聞及ビ牧太郎ヲ全車セシメ之レニ赴ク寺ハ別邸ヨ

リ正北約十呎石神井ニアリ熊手、竹籠木臼等約

拾四圓ノ買物ヲナシ歸莊七時半歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月11日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

赤星氏敬老会入会
案内五時半山口請

林教育総監ニ会见ノ
日取打合せノ筈、

【本文】

午前十一時二十分出社利恒及友行ノ大小小山田海軍中
將鑑定ノ次第ヲ報告シ自分ヨリ武田氏ニ贈ルコトトス
正午工業倶楽部ニ赴キ日本経聯午餐会ノ席ニ
テ他ノ理事連ト共ニ藤沼警視総監ヨリ右傾ノ現
状ヲ聴取ス式時半歸社

全三時松村亀太郎氏来訪引見

林教育総監ヨリ今朝差支ニ付追テ会见ノ日取交渉ス可
キ旨自宅ヘ電話アリ

午后五時半山口ニ於ケル赤星陸治氏敬老会入会ノ招待
宴ニ臨ム伯雀ノ講談一龍嬢子ノ羽衣ノ囃入踊アリ

テ盛会ナリ会スル者主客十七名欠席ハ武田青木ノ両氏已

九時歸宅小林利助氏峯ヨリ歸リテ寿美ト対談中

引続キ鮎川義介来訪日産対東拓日露優先株引

受ニ付葛藤ヲ生シタル顛末報告アリ午前一時半辞去

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月12日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

万葉聴講会

午后五時華族会館
断

三菱海上保険総会
欠席

大利徳馬失踪

【本文】

午前十一時出社々長室会議開催社長欠勤午后ニ
至リテ出社

日滿中央協会常務理事中沖壽氏来訪日滿会

館建築ニ付テハ少クトモ同一目的ヲ有スル主ナル協会（凡
三十程アリト云フ）三、四ノ共同計畫ノ形式ヲ備フルニ至リ
タレバ考慮ス可シト返事シ置ク三井有賀氏モ全様
ノ返事ノ筈ナリ

九炭総会ニ關シ一株主ノ申出ニ付池田鉦業常務ニ注
意スル処アリ

三宅川商事会長ヨリ日産、日露優先株十八万株東拓
ヨリ譲受ノ経過并其不成立ニ付日露産藤田鮎川ヨリ商事
ノ加藤常務ニ協議ノ模様ヲ聞ク

四時半退出共楽クラブニ立寄り歸宅

大利徳馬出奔ノ旨昨十一日○時発ノ封書ニテ自身報
告アリ典夫手許ニモ全様ノ通知アリ夜分夫婦来訪ノ際
其書面ヲ持参ス弁護士田内ニ電報シテ善后策ヲ構スル
コトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月13日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

志村源太郎氏胸像

除幕式午后式時

麴町区有楽町一ノ九産

業組合中央事務処

出席

日本経聯会員茶話会

后四時

財務官津島壽一氏

講演 断

【本文】

午前十一時十分出社

午后式時産業組合中央会事務処ニ於ケル故志村源太

郎氏胸像除幕式ニ臨ム町田前農相石黒黒村次

官、大橋有賀、橋谷、串田、井上（辰九郎）氏等ノ顔見エ家

族ハ未亡人嗣子、渡辺義朗氏見ユ志立現理事長ノ

式辞ニ対シ渡辺氏家族ニ代リテ挨拶アリ式了テ歸社

武田秀雄氏ニ社長ヨリノ記念進物利恒友行ノ大小ヲ贈

呈ス本人大満足ナリ

社長ト閑談ス

四時半退出歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月14日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

久保勇氏案内、紅葉
館午后六時 断

東京慈恵会理事及
評議員会 正午 断

九炭総会

【本文】

午前十一時出社出勤前少シク胸痛ヲ覺ヘタリ
社長室会議ニ臨ム
午后式時今幡西衛氏来訪京都ニ於ケル坂本龍馬
中岡慎太郎両氏ノ銅像建設費ノ内へ金百圓ノ寄附依
頼アリ余ハ両氏ノ為メ土佐ニ於ケル銅像ニ付壱千弍百円
ヲ出捐セルヲ以テ建築落成ノ上ニアラザレバ考慮セズト
答ヘ置ク

全式時半岡部長景子来訪国際文化協会組織
ニ係ル件ナリ壱時半ニ亘リテ意見ヲ交換ス
全四時半君塚勝彦氏引見

本日午后一時九炭総会ノ為上京セル吉田一郎氏引見
五時退出歸宅

夜分小林利助氏来訪十一時半辞去

紅葉館ノ宴席ヨリ次回来年三月十九日自分幹
事ノ旨申越アリ全時根津嘉一郎氏ヨリ廿六日歳
晚茶ノ案内アリ病氣療養中ノ旨ヲ以テ断ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月15日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ忘年会

午後六時山口 断

大日本国防義会坐談会

后六時半 断

九炭総会

吉田一郎君案内

【本文】

午前十一時十分出社三谷、池田両鉦業取締役列席

西川博士ヨリ有機コルタール化業工場（約三百五十万

円）設立ノ前提トシテ富岡博士聘用ノ相談アリ

全意ノ旨申置ク

社長ヨリ彦弥太君入社ニ關シ昨日茅町男ト協議

ノ結果報告アリ社長ヨリ彦弥太君ノ意向ヲ直接

糺スコトナル

大橋新太郎氏郷男ノ使トシテ廿二日正午南通信大

臣ト会见アリ度場処ハ星ヶ岡茶寮トノコトナリ承

知ノ旨返答ス

右会合ノ趣意ハ通信従業員ノ為メ先ツ東京大阪ニ

病院ヲ建ツルニアリ其費用出捐依頼ノ為メナリト思フ

社長ト打合セ拾万圓迄ハ出捐ノコトトス

四時退出

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月16日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

武田恭作次男漸ト岩崎
康弥次女喜代子ト結婚
披露 帝国ホテル午後五時
断、

林教育総監ト会見

約束 午后三時善隣協会

田尻先生傳記及遺稿

編纂完成報告会

銀行クラブ〇時半
断

会費貳円五十銭

日本労働組合同議長

濱田国太郎案内

東京会館后六時 断

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク社長ハ私宅ニテ彦弥太君
ト会見午后ヨリ出勤「工業クラブノ中村元督氏来訪

午后彦弥太君ニ対シテ就職ノ決心ヲ促ス

午后貳時半千駄ヶ谷善隣協会ニ赴キ林銑十郎大

將ニ会見ス協会ノ处在地ハ北吟吉君ノ旧宅ト聞ク会スル者
有賀四条ノ両氏三井安田ノ代表ナリ大倉ハ来ラズ協会側ト

シテハ楠山又助中將、井上璞中將、大島豊ノ三氏ナリ林大

將協会設立ノ趣意ハ

一赤露ガ已ニ支那ニ沿フタル幾多ノ共和国ヲ其版圖ニ収メ外蒙古新

疆方面ヨリスル赤化ニ對抗シテ内外蒙古ヲ漢民族ノ圧迫

ト赤露ノ脅威ヨリ救ヒ満州、朝鮮、日本ニ波及スル赤化ヲ

防止スルノ手段トシテ文化事業ヲ以テ蒙古族ヲ啓発撫挽

スルコト、内蒙ハチャハル、スイエン、ネイカノ三省ヨリ甘肅、青海両

省（回教徒）ニ連ル」經費ハ三ヶ年約百五十万圓、協会ハ五十万圓
ノ財団法人トスルコト、本計畫ハ依田少將ノ案ニテ少將ハ且テ林
大將朝鮮軍司令官ノ下ノ旅團長トシ安東縣ニ轉戦シタル人目下
興安省次長トシテ新京ニ滞在、

【欄外】

社内ノ評議ニ対シ本日会合ノ御連中（外ニ住友小倉）
ト協議ノ上何分ノ返事ス可シト答へ退出四時半雨降り来ル

【日記の日付…昭和8年12月17日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

今朝八時半国府寺今村繁三氏ヨリ今晚母堂逝去
ノ報アリ

午后壺時自動車ニテ甲州街道ヲ経テ国府寺今村
邸ヲ見舞フ約五十分ニテ達ス家族ノ外串田、船井、林
伯俵孫一氏等在入沢達吉氏余ニ次テ到ル吊詞ヲ述ベテ
遺骸ニ奠ス母堂ハ高齢八十三枯ルガ如キ大往生ト聞ク
葬儀ハ廿二日午后貳時青山斎場ニテ営マル
歸途吉祥寺別邸ニ立寄ル丁度三時ナリ風強ク寒
サ身ニ染ム留ル事約壺時間半ニテ歸路ニ就ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月18日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前十一時山本内相
官邸へ案内
癩豫防協会事業
ニ關ス 延期

日本電通社新築参
觀案内一時ヨリ五時迄
銀座西七丁目一、請

【本文】

午前十一時半出社、
午後一時半退出銀座西七丁目一番地ニ新築シタル日本
電通社ヲ參觀終テ麻布仲ノ町北里男爵邸ノ買立
ヲ觀若干ノ入札ヲナシ木挽町小松旅館ニ下野氏ヲ訪
問晚餐ノ饗ヲ亨ケ十時歸宅
壽美ハ大森牛場道子刀自（卓蔵氏夫人）逝去ノ吊ニ
赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月19日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴霧

〔予記〕

門野重九郎氏歸朝
四團體歡迎午餐
会 出席

【本文】

昨夜ヨリ寒威大ニ加ハリ今晚霜柱ヲ見ル十一時出社
社長室會議ニテ林教育總監ト会见ノ顛末ヲ報告ス
大島衛生局長山本内相ノ代理トシテ來訪明日ノ会合ニ付
打合ス処アリ」渡辺鐵藏氏商工會議処顧問再撰ノ依頼見ユ
十二時工業俱樂部ニ於ケル經濟聯盟、工業クラブ、日
本貿易協會、商工會議所聯合ノ門野重九郎氏歸朝
歡迎午餐會ニ臨ム会スル者三百式拾名郷男ノ挨拶門
野氏ノ答辭ニテ式時半了ル直ニ歸社茅町男爵ヨリノ
電話ニテ家庭事務処ニ赴ク田中光顯氏秘書ト共ニ
奥宮偕氏浦賀ニテ發見ノ油田開發ノ件ニ付依頼ノ
為メ見ヘラレタリ依テ瓶入りノ噴出物ヲ預リ來リ分析
表ト共ニ三谷鉦業會長ニ渡シ調査セシムルコトトス
富士夫（岩田）氏式時ヨリ三時ノ間來訪ノ約アリ不來
斯波造船常務引見長崎、神戸両処長交送ニ付了
解ヲ求メラル四時半退出濃霧アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月20日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東京クラブ英代理大使
歸任晩餐会

后七時四十五分断

山本内相官邸案内

午前十一時

癩豫防協会ノ

件 出席ノ

べ日

南洋栽培協会

忘年午餐会

工業倶楽部 断

【本文】

午前十一時内相官邸ニ赴キ癩豫防協会ノ会合ニ臨ム山本
内相、大島衛生局長相次テ基本金再募集ノ必要ヲ説キ
光岡岡山病院長ヨリ癩患者ノ現況ニ付報告アリ招カレタ
ル者有賀大橋根津森、原邦造、關谷貞三郎氏外約二十
有余名余ハ一同ヲ代表シテ挨拶ヲナシ内相ト午餐ヲ共ニ
ス三井ノ有賀成池田成彬氏ト協議シ三菱三井両社ノ各増加
額ヲ拾万円明年ヨリ五ヶ年賦引受ノコトヲ内相ニ返答シテ
退出々社、

土居貞弥、松村亀太郎、武田秀雄ノ三氏来訪武田氏ハ
氏ニ係ル件ナリ

斯波造船常務神戸造船、長崎造船両処長交送ノ件
ニ付具申スル処アリ五時退出小松屋ニ立寄り歸宅

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月21日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱海上保険総会

午后貳時 欠席、

日本

東洋文化会聯盟（松本學氏

案内） 十時星ヶ岡茶

寮 出席

場処渋谷区上智町十七

番地無私會ニ變更

廣田外相ヨリ茶ニ

呼バル午后四時

断、

【本文】

午前十一時警保局長松本學氏ノ案内ニテ渋谷上智町無

私會ニ赴ク吉田茂郷誠之助、有賀長文ノ三氏在酒井忠正

伯後レテ来ル午餐ヲ共ニシ日本文化聯盟過去半歳ニ亘

ル進展ノ模様ヲ松本吉田ノ両氏ヨリ聴取ス

貳時退去青山斎場ニ於ケル牛場道子刀自ノ告別式ニ臨ミテ

出社々長ヨリ年末手宛ヲ受領ス善隣協會ニ付林大將ト会見

ノ大要ヲ話シ改メテ協議スルコトトス

午後五時山口ニ於ケル三宅川商事会長、加藤田中両常務ノ

總會後ノ招宴ニ臨ミ主人側重役全部ノ隠シ藝ナド

アリ久振リノ盛会ナリ余興ハ伯霍ノ講談勝太郎ノ小歌

十時歸宅

廣田外相招待ニハ串田氏ノ出席ヲ依頼ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月22日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

南逋相ト会见

正午星ヶ岡茶寮

郷男案内 請

郵船重役会后三時欠席

海法会松波仁一郎氏

案内 錦水后六時

断

今村繁三母堂葬

儀青山斎場后式時

【本文】

午前十一時出社橋本關雪子揮毫献上屏風「進馬」

一双出来上リ本日ヨリ二日間館内ニテ内覧關雪子態々京都ヨリ上京来社中ト聞キ全子ニ対面

十一時四十五分星ヶ岡茶寮ニ赴キ郷男招待ノ午餐ニ

列ス宴ハ通信従業員病院設立協議ノ為メニシテ会ス

ルモノ主人ノ外有賀各務大橋ノ三氏南逋相大橋次官来

リ会シテ説明ニ勉ム結局東京方面建築費百万圓ヲ

目標トシテ（地処設備費ハ通信省持）募集スルコトトシ三

井三菱ハ其約三分ノ一参拾万圓（大阪ノ病院ヲ込メ）三ヶ年賦

各社五万圓ト仮定シテ話ヲ進メ募集ノ割当發起人増加ヲ

協議シ式時退去青山斎場ニ於ケル今村繁三母堂ノ告

別式ニ臨ミ再ヒ出社關雪子尚在

午後三時半關雪子、秀島英五郎ト相携ヘテ鳥居坂邸

ニ赴キ社長御夫婦ニ面会茶菓ノ饗ヲ亨ケ関雪子ヘ揮

毫依頼ノ枕戸ヲ見分シ四時半辞去歸宅

此朝赤尾 ノ率ヤル右傾建国團員五名来リ面会ヲ求ム警護ノ為メ

会社ヨリ来合セタル中村準三郎ヲ以テ断絶ス勧告文ヲ置キテ池田成彬氏邸ニ赴ク

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月23日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

午前六時半

皇太子御誕生、

瑞きたつ大内山の

嗣の

朝霧に日の大

皇子はあれませ

にけり

国民の心は一つ＊おなじ＊サイ＊放＊
くにたみ

レンノしらせ＊送の電波＊に躍おどろ

る万歳ノ声

【本文】

本日午前六時半皇太子目出度御誕生遊サル市民
歓呼

午前十一時出社途中小學兒童ノ数団体ノ祝意ヲ

表スル為宮城前ニ往返スルニ出遇フ社長ハ参賀ノ歸

途会社ニ立寄り已ニ歸還サレタリトノ事ニテ特ニ社

長室會議ヲ開カズ書翰ノ閲覽ニ止ム

午后松村亀太郎氏来訪

全時小野義一氏丸ビル丸菱店主正木氏ノ為メ来訪要

ハ家賃怠納参万圓ヲ壺万五千圓ニ半減セラレタシト

ノコトナリ主任者ノ意向ヲ糺シ御返事可致ト答ヘ赤星理

事ニ就キ行懸リヲ調ブ可シト差圖ス

三時半家庭事務処ニ立寄り茅町男爵二年末手宛

ノ挨拶ヲナシ四時半歸宅荻原達義氏来邸自畫井

上黒補修中ニ会合閑談ス全氏明日モ亦来邸ノ筈

弘瀬幸猪ニ歳暮金百円郵送

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月24日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

寒威昨夜来加ハリタルモ天気清明風静ナリ
壽美ハ午后ヨリ吉祥寺ニ赴キ薄暮歸宅運轉手小堀、
吉祥寺小林茂、箱根勝俣牧太郎ニ夫々年末手宛ヲ給與
ス

夜分竹中工務店小林利助氏ス峯別邸地処取得税其
外温泉引用地処使用料三ヶ年分温泉掃除料六ヶ月
分支払用トシテ金四百八拾圓ヲ桶川氏ニ手渡シス可ク
全氏ニ托ス

午后調髪外々出セズ

春宮御誕生

ざ

行かよふ人の笑顔に読まれたり全し心に
御代やことほぐ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月25日（月）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

夜分電話ニテ三土
鐵相一月八日会出席
ノ内諾ヲ得其旨ヲ
佐和田一雄氏ニ通シ
案内状發送ヲ依頼
ス

【本文】

本日ハ大正天皇御祭日ナリ
午前十時大利徳馬ノ倅寅三郎 全郷ノ渡辺某弘瀬弘之助
（多王郎）ニ伴ハレ典夫ト共ニ来邸徳馬不届ニ付
重々ノ詫ト全人失踪後ノ困窮ニ付援助ヲ懇願ス
依テ典夫ノ全意ヲ得テ
一 曾祖父以来ノ縁故ヲ思ヒ倅ヲ以テ福井地処従前
ノ通小作人タラシムルコト
一 自分赤石ノ貸家ハ納税差引残ノ家賃ハ向一ケ年
間全部全人ニ給與ノコト
当人ハ宅地家屋全部ヲナゲ出シ債務ニ充テ裸トナリテ
更生ノ道ニ進ム可ク訓戒シ應急支弁ノ為金三百円ヲ
贈與シタリ
小林利助氏来邸峯ノ別荘壁土、襖地取極ノ為メナリ
午后荻原達義氏来訪自畫ノ修正ヲ終リ落款ヲ
書加ヘ薄暮土産物ヲ渡シ自動車ニテ送り返ス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月26日（火）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東亜セメント総会正午、
根津氏歳暮ノ茶口
頭案内 断、
原田熊雄男案内
蜂龍后六時有田大使
送別 返事済

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク逋信従業員病院建築、善隣協会、寄附其他ノ件ヲ協議ス
午后松光村利之、倉成文太ノ両氏ヲ招キ年末特別手宛各百五拾円ヲ贈與ス光村印刷工場新築落成本日竹中組ヨリ引継キタリト聞ク
竹中組ノ福中支配人及小林利助ノ両氏ヲ招キ峯ノ建築費第二回分金貳万圓ヲ支払フ（合計三万五千圓）光村印刷工場ノ残金モ本日支払ハレタリ
四時退出茅町邸ニ歳暮ノ御祝義ニ立寄り雨月荘ノ会合ニ臨席歸途黒門町田島ニ立寄り文晁短冊形花鳥山水張交屏風一双ヲ金八百圓ニ求メ代金ヲ支払フ外進物用トシテ竹坡ノ波ニ日輪ノ条幅ヲ八圓ニ求メタリ十時半歸宅
三土鐵相八日会臨席ヲ断リ来ル仍テ中島商相内浅野氏ト打合ス処アリ

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月27日（水）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

三菱信託総会午後
式時半

東電総会午前十時
警察後援会后一時 断

千島北洋開発期成
招待会第一回顧問
会午前十時華族
会館 断

全時顧問辞退、

【本文】

午前十一時三菱銀行本店ニ赴キ重役会ニ列ス午餐ヲ共
ニシ一時半出社信託総会ノ欠席ヲ各務氏ニ断リ置
午前三宅川商事会長自分古稀祝ノ件ニ付来談、
全式時青山斎場ニ赴キ藤沢利喜太郎氏ノ告別式ニ
会葬歸宅
夕刻小堀ヲ黒門町ニ遣ハシ鐵斎蔦ノ小路ノ条幅ヲ預
リ来ル
八日会ノ来賓三土鐵相ノ代リニ杉村陽太郎氏招待
ノ事ニ中島商相ト打合セ全氏ヨリ一應内意ヲ聞キモラフ
コトトス

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月28日（木）】

【予記 等】

〔天気〕

曇雨

〔予記〕

午后貳時井上中將ト会见
ノ約束

【本文】

午前十一時出社々長室会議ヲ開ク社長欠席
明日賀表奉呈ニ關シ工業俱樂部ノ中村主事ト
打合せヲナス全氏午后貳時飯村氏起草ノ賀表原
稿ヲ持参ス之レヲ明日ノ理事会ニ諮ル事トス
午前社長室會議後復動悸高ブル社医佐藤要人
博士来診單ナル神経性ノモノト云フ例ノ通靜ニ局部
ヲ冷ス暫時ニシテヲサマル然モ尚要心ノ為本日善
隣協會ノ井上漢中將トノ会见ヲ断リ明春更二期
日ヲ打合スコトトス
四時退出歸宅何トナク氣分引立タズ
夜ニ入りテ雨降ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月29日（金）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

〔予記〕

東宮御誕生祝賀、
市長催
日比谷公園午前十時半、
知事市長、会頭聯合催
祝賀晚餐午后五時
東京会館 請
鳥居坂社長邸
午後六時
正午工業倶楽部
奉祝文上呈ノ件、

【本文】

昨夜ノ雨ハ名残ナク晴レ朝瞰高ク懸レリ只雲ヲ
拂フノ風強カリシモ午后ニ至リテ止ム
正午工業倶楽部ニ赴キ会合シタル井坂、大橋根津矢
野藤山有賀等ノ理事ト賀表ヲ決定シ午餐ヲ共
ニシ后尅時中村主事ヲ隨ヘ桐箱入ノ賀章ヲ携ヘ
山下門ヨリ宮内省ニ至リ之レヲ奉呈シテ執奏ヲ依頼
ス 宮内書記官立会式部官（？）之レヲ受ケラレタリ了
テ中村主事ヲ工業倶楽部ニ送リテ歸宅ス
田島ヨリ文晁ノ屏風一隻ヲ持参ス壽美巢鴨母人
ノ宅ニ歳暮ノ祝詞ニ赴ク
后五時東京会館ニ於ケル東京府知事、市長、商工会頭聯
合ノ催ニカ、ル東京御誕生ノ賀宴ニ臨ミ食卓ニ就カズシテ
鳥*居*坂邸社長ノ催ニカ、ル*奉*祝会ニ参会ス常務以上三十名ヲ
招カレ饗宴ノ結構入念ヲ極ム食事了テ東京音頭ヲ踊
ル社長御夫婦モ亦之レニ加ハレリ歡ヲ尽シテ九時半退散

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月30日（土）】

【予記 等】

〔天気〕

半曇雨

【本文】

午前十一時出勤最直前東京市養育院長松崎九一郎氏余ヲ市会ニ於テ常設委員トシテ再撰ニ付（満場一致）ニ付就任ヲ求ム余ハ今回辞退ノ積リナリシモ懇請難默止承知シタリ
各務幸一郎夫人昨日死去ノ報ヲ聞キ今朝全氏九段上ノ邸ニ悔ニ立寄ル西野惠之助氏在リ病氣ハ 石ナリト云フ全氏邸退出序ヲ以テ九段階行社酒保部ニ立寄り今朝出来上リノ案内ニ接シタル靖国神社構内鍛錬所靖徳打上ケノ大刀（忒尺忒寸強）一口ヲ受取り代金百忒十六円ヲ支払フ
正午前出社昨夜ノ挨拶ヲナス午后ハ机ノ掃除旁歳暮挨拶ノ社員ヲ引見ス三時半過退出西巢鴨三丁目六三四番地ニ母人ヲ訪フ不在携フル処ノ鮭ノ罐詰ヲオキ名刺ニ来訪ノ趣意ヲ書キ残シテ歸ル

【欄外】

【日記の日付…昭和8年12月31日（日）】

【予記 等】

〔天気〕

晴

【本文】

午前十時起床各務幸一郎夫人ノ青山斎場ニ於ケル
告月式ニハ久埜氏ヲ代理ニ頼ミタリ
書齋ヲ整理シ書齋ノ塵ヲ払フテ終日外出セス壽美
ハ半病人ノ躰ヲ以テ元日ノ用意本邸吉祥寺ノ分共何
呉レトナク差圖シ峯ノ別邸ニテモ差当リ設食ニ入用ノ
分ハ送り出シタリ加之夕刻染井ノ父ノ墓ニ展シ歸リテ
夕食ヲ了ルヤ復吉祥寺ノ別邸準備ノ為メ夜ヲ込メテ
之レニ赴キタリ余ハ感謝ノ念ニ堪ヘス老妻ノ恙ナキヲ
祈ル
うしとみし年の暮るをまちし身も一夜とお
ればおしまれにける

【欄外】